あんしんを羽ばたく力に——京急グループ

120th since 1898 KEIKYU

KEIKYU HAND BOOK

京急グループ会社要覧

2018-2019

CONTENTS

TOP MESSAGE …… 3
京急創立120周年 …… 5

京急グループ総合経営計画について …… 7

京急グループTOPICS(中期経営計画 重点テーマ)
- エリア戦略
  - 品川を筆頭に駅周辺を核とする街づくりの推進 …… 11
  - 羽田における基盤強化の推進 …… 13
  - 都市近郊リゾート三浦の創生 …… 15
  - 地域とともに歩む …… 17
- 事業戦略
  - 基幹たる交通事業の基盤強化 …… 19
  - 賃貸事業・マンション分譲事業の戦略的展開 …… 20
  - 訪日外国人需要の取込み …… 21
  - 筋肉質な事業構造への変革 …… 22
- お客さま戦略
  - すべてはお客さまのために …… 22

京急グループの概要
- 交通事業
  - 鉄道事業 …… 23
  - 乗合・貸切自動車事業(バス事業) …… 40
  - タクシー事業 …… 45
- 不動産事業
  - 不動産販売業 …… 47
  - 不動産賃貸業 …… 53
- レジャー・サービス事業 …… 57
- 流通事業
  - 百貨店業 …… 62
  - ストア業 …… 63
  - ショッピングセンターの経営 …… 65
  - 物品販売業 …… 66
  - 京急プレミアポイント …… 67
- その他の事業 …… 68

京急グループのCSR・その他
- 社会的責任に対する取り組み …… 71
- 危機管理 …… 74
- 京急グループにおける安全・安心なサービス …… 75
- 環境 …… 76
- 住民や自治体との取り組み …… 78
- 新規事業の創出 …… 80
- インバウンドへの取り組み …… 81
- PR活動 …… 83
- CS活動 …… 84
- 株主・投資家への取り組み　IR活動 …… 85

京急電鉄 会社概要 …… 87

京急グループ 決算・会社概要
- 京急グループ決算概要 …… 92
- 京急グループ会社概要 …… 95

資料
- 京急グループ年譜 …… 111
- 民鉄16社比較 …… 123
- 路線図／駅施設 …… 125

表紙:ジオラマ制作／株式会社ポポプロ　撮影／羽田 洋　フォトレタッチ／小崎 良幸

TOP MESSAGE

京浜急行電鉄株式会社
取締役社長
原田一之

平素より当社および当社グループの事業活動にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

2018年は、京浜急行電鉄の前身となる大師電気鉄道が、1898（明治31）年2月25日に創立されてから120周年にあたります。

当時、わずか2キロばかりの路線でありましたが、関東では初、全国でも三番目となる電気鉄道の開業は、まだ電気というものが珍しかった当時、自ら発電事業を興し、標準軌で電車を走らせようという、まさに創業精神にあふれる努力と熱意で開業にこぎつけたものでありました。

以降、京急グループは、交通事業を中心に、不動産、レジャー・サービス、流通事業などを行う都市生活のインフラを支える企業へと成長し、今日に至っています。また、120周年事業の一環として2019年秋には、現在品川・高輪地区に点在する本社機能を、「横浜・みなとみらい21地区」の「京急グループ本社ビル（仮称）」へ集約いたします。本社移転後は、京急線のほぼ中心に位置している横浜を新しい拠点とし、品川、羽田空港の持つ大きなポテンシャルと沿線を繋ぐ司令塔としての機能を強化してまいります。

■ 中期経営計画の推進

2016年からスタートした「京急グループ第18次総合経営計画」では、最初の5年を「構造変革期」と位置付け、品川駅周辺開発が本格化する2020年度以降に備えるために何をなすべきかという重点テーマを中心に「中期経営計画」を定めています。しかし、東京オリンピック・パラリンピック以降の景気の後退懸念、沿線人口減少の本格化など、厳しい局面も予想されています。それらの困難に打ち克つ、強い京急を作り上げていくことが、今一番に求められていることだと考えています。

具体的に2017年は、新規収益物件としての賃貸オフィスビルや、賃貸マンション、ビジネスホテルなどの成長投資を当初計画より前倒して実施しました。また、鉄道事業と、バス事業においてそれぞれ組織を見直し、効率的な組織への再編が完了し、事業の選択と集中を進めるなど経営の効率化を図りました。

■ 品川駅周辺開発と羽田における基盤強化の推進

品川駅周辺における開発の推進は、将来の京急グループの持続的成長をリードする事業と捉えております。今後も品川駅周辺の発展を担う事業者として、品川駅のある「駅街区地区」とSHINAGAWA GOOSのある「西口地区」の開発を推進してまいります。

また、「羽田における基盤強化の推進」も重点テーマのひとつです。2017年の訪日外国人旅客数は累計で2,870万人規模まで増え、過去最高となりました。なお、羽田空港国際線ターミナル駅に設置している、京急ツーリストインフォメーションセンター（京急TIC）では、2017年の年間訪日外国人利用者数が約31万7,000人となり、対前年約30%の増加となりました。2018年には、品川駅に京急TICを新設し、訪日外国人利用者へのご案内をさらに強化いたしました。京急グループでは、今後も増加する羽田空港旅客に対し、鉄道・バス・タクシーの交通アクセスに留めることなく、流通、ホテル、レジャー・サービス、不動産など、それぞれの事業で連携しながら、国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線を実現してまいります。

■ 都市近郊リゾート三浦の創生

三浦半島は都心からわずか1時間圏内という近さにもかかわらず、田園風景や海など、風光明媚な景色が広がっていることが最大の魅力であると考えています。

三浦半島では「みさきまぐろきっぷ」、「葉山女子旅きっぷ」、そして、「よこすか満喫きっぷ」と地域の特色を活かした企画乗車券が大変人気となっております。2017年10月には、人気の「みさきまぐろきっぷ」をリニューアルし、利用エリアを拡大するとともに新たなサービスとして「KEIKYU OPEN TOP BUS」の運行を開始しました。魅力を高めた結果、「みさきまぐろきっぷ」の2017年度発売実績が前年度比約30%増の20万3,000枚を記録いたしました。

また、活性化の一つの手段として、京急グループ内の中堅・若手社員で構成した「三浦半島エリア勉強会」を2016年に立ち上げ、東京大学との共同研究などを通じて、さまざまな施策を企画・実行しております。今後も、貴重な自然を有している三浦半島の魅力をさらに活かした取り組みを、行政など関係各所と力を合わせて進めてまいります。

2017年、2018年と横須賀市の津久井浜海岸でウインドサーフィンのワールドカップ日本大会が開催されました。2018年は約5万人の方が会場を訪れ、普段は静かな津久井浜駅や会場付近も大変な賑わいをみせました。また、三浦半島は多くのヨットハーバーがあることでも有名です。多くの方々が、年間を通じてさまざまなマリンスポーツを三浦半島で楽しめることを情報発信していくことで、マリンスポーツのメッカ「三浦半島」を強くアピールしていきたいと思います。

今後も京急グループは、より一層皆さまに愛され、ともに発展する企業となるべく、努力を続けてまいります。引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

京急創立120周年

京急は2018年2月25日(日)に創立120周年を迎えました。120周年期間である2017年10月から2019年3月まで、記念イベント・施策を実施し、2019年秋には本社機能を横浜に移し、新たな1歩を歩み始めます。

京急創立120周年マーク・120周年メインビジュアルの活用

京急創立120周年マーク

これまでの歩みと京急グループの新たな出発、そして「賑わいのある沿線」を表現したマークです。京急グループの交通、不動産、レジャー・サービス、流通、建設などの多岐にわたる事業、および、空港、都市、海、山、歴史などの様々な沿線の特徴を5色であらわし、線路で繋ぎました。

120周年イメージポスター

「その生き方のそばに、京急
これからもたくさんの笑顔を乗せて」

京急沿線で暮らした場合に出会える、景色・時間・体験の「豊かさ」を表現しました。魅力的で、かけがえのない1日のストーリー展開を通して、120年をかけ創出されてきた沿線価値と、そうした1日がこれからも重ねられていく未来への想いをあらわしています。

主な120周年事業

「京急120年の歩み号」出発記念式典

2018年2月25日(日)に京急川崎駅で京急創立120周年を記念して、歴代の京急車両のカラーリング(4デザイン)を再現した「京急120年の歩み号」の出発記念式典、および沿線の保育園・幼稚園に通う子どもたちを招待した試乗会を行いました。「京急120年の歩み号」は約1年に渡り、京急電鉄発祥の地である大師線を中心に運行しています。

120千(12万)セットの優待乗車証配布

120年のご愛顧に感謝をこめて、創立記念日である2018年2月25日(日)に、沿線10か所において、優待乗車証(電車全線片道1回)2枚を120千セット(240千枚)、無料でお配りしました。

その他の周年

京急線・都営浅草線相互直通50周年

2018年6月21日(木)に品川駅において、京急線・都営浅草線相互直通50周年を記念して、50年前と同様に花電車を仕立てて記念式典を実施しました。また、京急電鉄・都営交通・京成電鉄の3社局で記念乗車券の発売やスタンプラリーなどを実施しています。

羽田空港国内線ターミナル駅開業20周年

20年にわたる羽田空港国内線ターミナル駅のご愛顧に感謝をこめて、全国各地の鉄道事業者で「京急ラッピング車両」の運行を展開しています。 ➡P79

京急グループ本社ビルの建設

京急グループ本社ビル(仮称)

横浜・みなとみらい21地区に予定している「京急グループ本社ビル(仮称)」は、創立120周年の記念事業とも位置付け、2019年秋の本社機能の移転に向けて建設を進めています。 京急グループにとって横浜は、京急沿線のほぼ中間に位置し、沿線の活性化を実現する「エリア戦略」をリードしていく、いわば司令塔の役割を果たす重要な拠点。ここに地下1階、地上18階、高さ85mの本社ビルを建設し、京急電鉄をはじめグループ企業10数社、社員数約1,200名を集約し、グループの業務効率の向上を図るとともに、グループ内の連携も強化します。

完成イメージ

環境対策やBCP対策も充実

自然・再生可能エネルギー設備や省エネ設備の導入や、災害時に強い建物として免震構造を採用。災害発生時には帰宅困難者一時滞在施設として活用するとともに、災害用備蓄品の常備も予定するなど、環境対策やBCP対策も考慮したビルとなります。

京急の価値交流拠点 京急ミュージアム(仮称)

新しい本社ビルの1階には、創意や総合力をもって新しい価値を創造し、沿線の発展に貢献してきた京急グループの価値をより知っていただく企業ミュージアムとして「京急ミュージアム(仮称)」を併設。館内には昭和初期に活躍した歴史的車両であるデハ230形デハ236号を修復、展示するほか、運転シミュレータなどを設置し、来館する方誰もが本物を見て、触れて、楽しめる施設を目指します。

京急エリアジオラマ

京急ヒストリー

京急グループ総合経営計画について

京急グループでは、事業環境の変化に対応し、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指すため、当社グループの一大プロジェクトとなる品川駅周辺開発を見据えた、20年間にわたる「京急グループ総合経営計画」を2016年3月に策定し、推進しています。
本計画では、2035年度を目標年次として長期ビジョンと長期経営戦略を見直すとともに、長期ビジョン実現に向けた最初のステップとして「中期経営計画（2016～2020年度）」を策定しています。

京急グループ総合経営計画の体系

グループ理念	京急グループ全体の存在意義・使命（抜粋） 都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する
長期ビジョン	京急グループが2035年度に目指す将来像
長期経営戦略	2035年度に向けて、長期ビジョンを実現するための方向性・方法
中期経営計画	長期ビジョン・長期経営戦略に基づく5年間（2016～2020年度）の方策

1 グループ理念

■経営理念

- 京急グループは、都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する
- 京急グループは、伝統のもとに、創意あふれる清新な気風をもって、総合力を発揮し、社業の躍進をめざす
- 京急グループは、グループの繁栄と全員の幸福との一致を追求する

■行動指針

- 安全・安心を最優先し、感謝と誠意をもって、顧客の信頼を獲得しよう
- たえず研鑽し、進取の精神をもって、可能性に挑戦しよう
- 誇りと責任をもち、相互の信頼を深め、仕事に取り組もう

2 長期ビジョン［2035年度に目指す将来像］

品川・羽田を玄関口として、
国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線を実現する

3 長期経営戦略

基本方針（3つの柱）

エリア戦略
東京・日本の玄関口
「品川」、「羽田空港」の成長を担い、
そのポテンシャルを
最大限沿線の活性化へ

×

事業戦略
人口減少社会に
立ち向かう事業構造へ

お客さま戦略
お客さまに選ばれる企業グループへ

ステップ

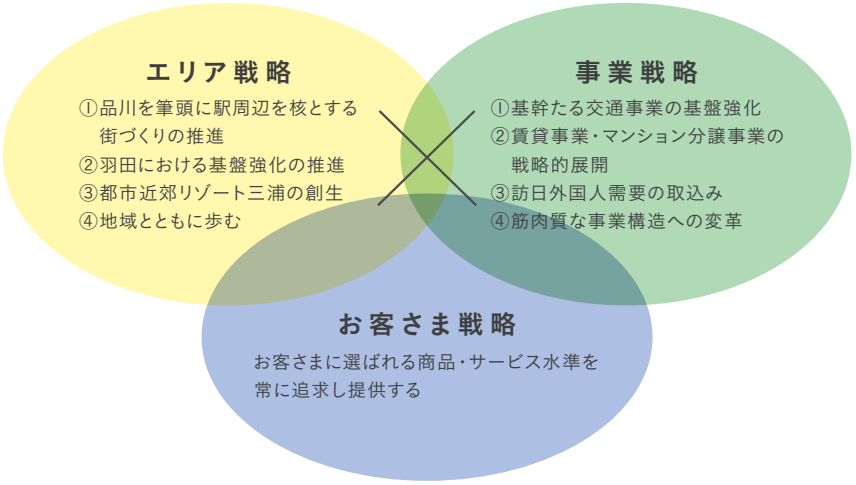
2016 ---------- 2021 ---------- 2026 ------- 2035

中期経営計画期間	長期経営戦略期間	
構造変革期	**成長準備期**	**長期ビジョン完遂期**
長期ビジョン実現に向けた土台づくりを進める期間 ○品川駅周辺開発期間に備えた収益拡大策の実行 ○事業の選択と集中の継続・強化 ○財務体質の改善	品川駅周辺開発事業の本格化および羽田空港アクセスの競合に対応する期間 ○大規模投資の実行 ○交通事業の収支構造の改善 ○各エリア事業の利益増加	長期ビジョンを完遂する期間 ○品川駅周辺開発事業の順次完成 ○品川エリアと各エリア事業の連携推進 ○長期ビジョンが実現し、飛躍的成長を遂げる

4 中期経営計画（2016～2020年度）

中期経営計画期間は、「構造変革期」として位置付け、東京オリンピック・パラリンピックに向けた好景気を背景に、企業体質の変革に向け、事業再編やお客さま志向の徹底に取り組むとともに、各エリア事業の取り組みを強化し、長期ビジョンの実現に向けた土台づくりを進めます。
2年目である2017年度は、不動産賃貸事業については計画を前倒して拡充を進めるなど、引き続き成長投資を推進した一方、不要な資産の売却を行うなど事業の選択と集中を進め、2020年度以降に本格化する品川駅周辺開発に備え、事業基盤の強化に努めました。また、今後の事業環境を見据えた他社との事業連携や新規事業等への展開を行うとともに、グループ会社再編を含めた業務推進体制を再構築するなど、経営計画の実現に向けた推進体制の強化を図りました。

重点テーマ



5 目標指標

品川駅周辺開発の本格化を前に、キャッシュ創出力の向上と、大規模投資に備えた財務体質の改善を重視し、以下の4指標を目標指標としました。

2020年度

営業利益	EBITDA	純有利子負債	純有利子負債／EBITDA
330 億円	680 億円	4,200 億円	6.2 倍

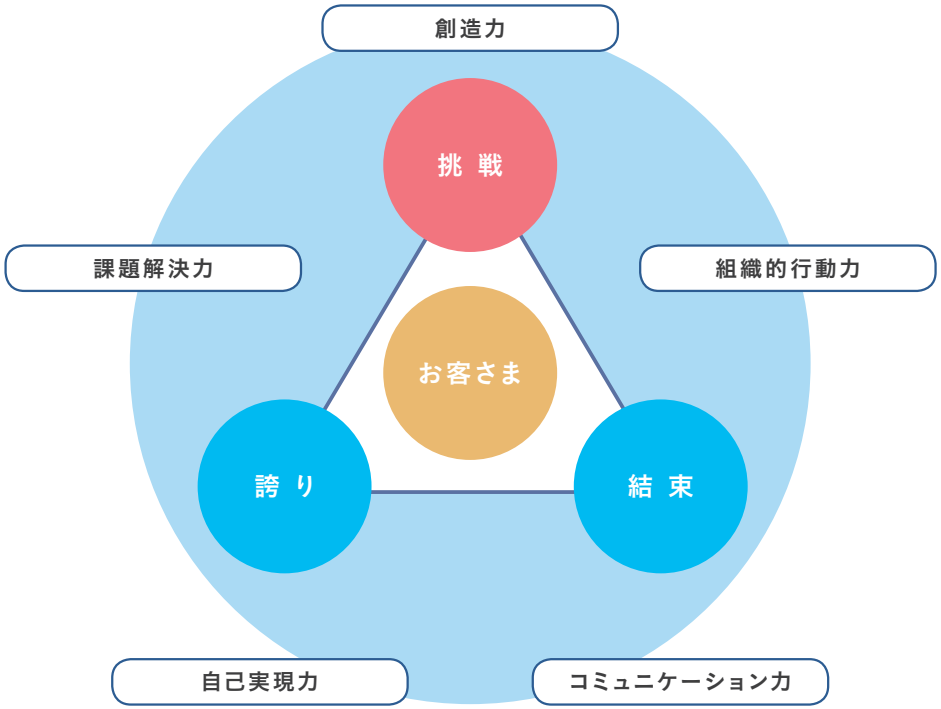
6 京急ism（イズム）～京急グループが求める人材像～

「京急ism」は、京急グループが培ってきた強みを正しく認識しつつ、さらなる発展に向けて、すべての従業員が理解し、共有すべき価値観であり、挑み続けるべき目標として掲げられている人事ビジョンです。
特に京急グループ総合経営計画において「構造変革期」と位置付けられる中期経営計画の推進にあたっては、「挑戦」を重点キーワードとして、徹底したお客さま志向のもと、グループ全体が一丸となり、新たな可能性に挑み、新しい価値を創造する人材集団を目指します。
また、京急ismの実現に向け、「5つのチカラ」をグループ共通の人材育成方針としています。

人事ビジョン【京急ism】

誇り	一人一人がプロフェッショナルとして自律し、課題解決意識をもって業務に取り組む
結束	目的・方向性を共有し、グループの連携力を最大限に活かして業務に取り組む
挑戦	新たな可能性に挑戦し、お客さまに新しい価値を提供し続ける

人材育成方針【5つのチカラ】



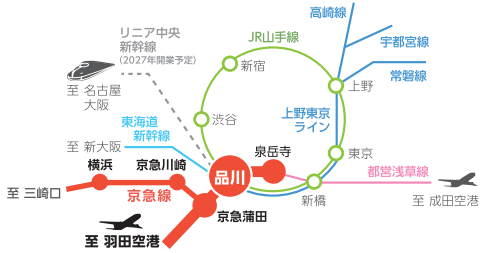
［中期経営計画］ エリア戦略の重点テーマ 1

品川を筆頭に駅周辺を核とする街づくりの推進

品川駅周辺での事業展開

京急グループは、品川駅周辺に約60,000㎡の土地を保有しており、「品川駅」や「SHINAGAWA GOOS」をはじめ、ホテル・オフィス・商業施設など様々な事業を展開しています。

品川駅のアクセスの利便性



不動産賃貸事業

○SHINAGAWA GOOS
「京急EXイン 品川駅前(※1)」を中心とした、レストラン・ショップ・カンファレンス・ウェディングなど複数の施設を擁する複合施設。

○オフィスビル
羽田空港や都心へのアクセスの良い品川駅周辺に9棟の賃貸オフィスビルを保有・運営しています。 ➡P54～

流通事業

○ウィング高輪EAST／WEST
ファッションからレストラン&カフェ、フードまで、毎日の暮らしを彩るショッピングスポット。 ➡P65

ホテル事業

○京急EXイン 品川駅前／高輪(※1)
高輪口から徒歩3分、2館あわせて1,000室以上の客室数を誇ります。

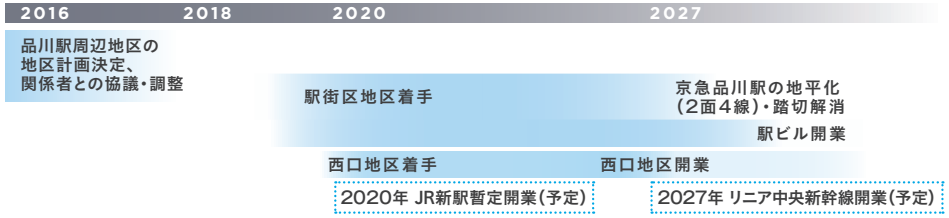
○京急EXイン 品川・泉岳寺駅前
2016年6月、都心や羽田空港アクセスに便利な京急線・都営浅草線泉岳寺駅前にオープン。
➡P57

品川駅高輪口周辺

京急品川駅および周辺の開発

品川駅周辺の発展を担う事業者として、国際交流拠点化に向けた開発事業を推進します。駅街区地区については、土地区画整理の手法を活用し、2019年度の着手を目指します。

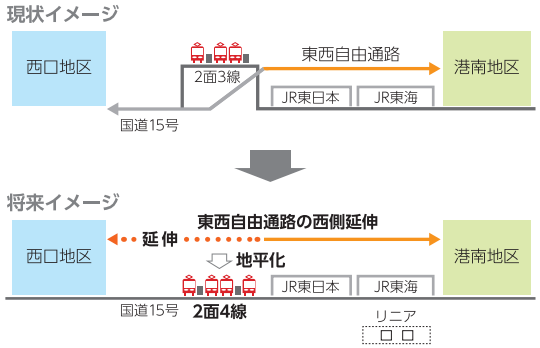
品川駅周辺開発事業 開発スケジュールイメージ



●京急品川駅の地平化（2面4線）

品川駅は、利用客の利便性向上を図るため、現在高架上にある2面3線のホームをJR東日本のホームと同じレベルに配置し、あわせて2面4線化により利便性向上および空港アクセス向上を計画しています。品川駅を地平化することで、品川駅東口から東西自由通路を延伸させて国道15号を越えて西口地区へと繋ぐ、歩行者ネットワークを構築することが可能となり、乗り換えの利便性や安全性が向上した魅力的な駅への再編に取り組みます。

京急品川駅の地平化（2面4線イメージ）



●品川第一踏切道を含む3か所の踏切解消

京急品川駅の南方にある品川第一踏切道を含む3か所の踏切は、現在京急本線で都内に残る最後の踏切です。鉄道輸送の安全性の向上を図るだけではなく、品川駅南側の道路交通を円滑にして地域の東西連絡性を強化・改善させるべく、この踏切の解消を目指します。

●「西口地区」の開発

西口地区においては、地域が持つ歴史性や豊かな緑を発展・継承しながら、オフィス・MICE・商業・レジデンス等による高度利用と高機能化を図ることで、品格のある街・シンボルとなる開発の両立を実現していきます。

●「駅街区地区」の開発

駅街区地区においては、駅と一体という利便性を活用した駅ビル開発や、デッキ整備を通じて周辺地区との連携、リニア・バス・タクシー等の各種交通網との連携を想定した拠点整備を目指します。

※「品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン 2014」から作成
（赤枠が京急グループの取り組み）

※1 2018年10月、「京急EXホテル 品川」・「京急EXホテル 高輪」にそれぞれリブランド

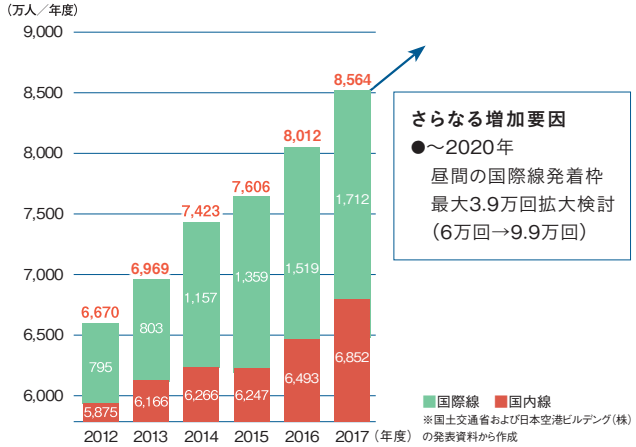
［中期経営計画］ エリア戦略の重点テーマ 2

羽田における基盤強化の推進

羽田空港における航空旅客数の増加

羽田空港は、国内49空港、世界18か国・地域の31都市34空港とネットワークを形成しており、2017年度の国際線・国内線をあわせた年間航空旅客数は、過去最高を記録しました。
2020年までに飛行ルートを変更することで、国際線の発着回数を年3.9万回増やすことが検討されており、今後もさらなる旅客数の増加が見込まれます。

羽田空港 航空旅客数

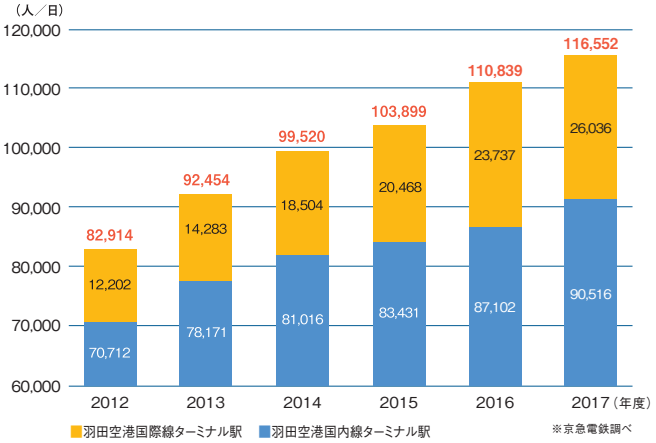


※国土交通省および日本空港ビルデング（株）の発表資料から作成

拡大する京急線需要

航空旅客数の増加や、ダイヤ改正で羽田空港アクセスを向上させたことにより、2017年度駅別1日平均乗降人員では、国際線ターミナル駅が26,036人（前年比9.7％増）、国内線ターミナル駅が90,516人（前年比3.9％増）を記録し、国際線・国内線ターミナル駅の合計では、116,552人（前年比5.2％増）を記録しました。

京急線羽田空港国際線・国内線ターミナル駅 1日平均乗降人員



※京急電鉄調べ

羽田空港アクセスを担う

羽田空港

空港リムジンバス
●羽田空港から各地へ、
50路線運行
●「深夜早朝アクセスバス」は
深夜早朝便の飛行機に対応

➡P40

京急線
●品川～羽田空港国際線ターミナル駅間**最短11分**
●品川方面、横浜方面とも直通電車を**10分間隔**で運行

タクシー
●東京都と神奈川県内の対象エリアで、羽田空港アクセスを定額料金で利用できる
「定額制タクシー」を導入

➡P46

羽田空港周辺エリアにおいて事業を拡大

羽田空港周辺で、ホテルや商業施設など様々な施設を運営しており、2015年10月には羽田空港国際線ターミナル駅構内に免税サービス実施店舗を誘致した商業ゾーン「ウィングエアポート羽田」を開業しました。
また、羽田空港へのアクセスに優れたビジネスホテル事業を展開しています。2017年度には天空橋駅付近に、300室以上の客室を備える「京急ＥＸイン 羽田」が開業。羽田空港周辺エリアにおいて、積極的な投資を推進し、羽田空港需要を余すところなく取り込んでいきます。

［中期経営計画］ エリア戦略の重点テーマ 3

都市近郊リゾート三浦の創生

三浦半島は都心部の近郊に位置しながら、美しい自然に囲まれています。京急グループでは、鉄道・バス・タクシーなど三浦半島の交通網の連携強化を図るほか、展開しているリゾートホテルから水族館、ヨットハーバーまで様々な事業を通じて、観光の活性化などを推進します。

レジャー施設

葉山マリーナ
京急油壺マリンパーク
油壺京急マリーナ

➡P59

ホテル

観音崎京急ホテル・SPASSO
ホテル京急油壺観潮荘
城ヶ島京急ホテル

➡P57～

おトクなきっぷ

みさきまぐろきっぷ
よこすか満喫きっぷ
葉山女子旅きっぷ
三浦半島 1DAYきっぷ・2DAYきっぷ

➡P37

➡P1

地元自治体と協力した認知度向上への取り組み

ミシュラン・グリーンライナー運行

三浦半島エリアはフランスのタイヤメーカー、ミシュランが発行する旅行ガイド「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」において、エリア内各地の観光地が紹介されています。これにあわせ、三浦半島エリアが紹介されていることを訪日外国人にPRする「ミシュラン・グリーンライナー」を運行しています。

三崎口駅前観光案内所

三浦市観光協会運営のもと、三崎口駅前にオープンしました。「城ヶ島」や「小網代の森」の観光案内など、三浦半島の観光情報を発信しています。

三浦半島エリア勉強会

三浦半島に点在する京急グループの保有資産を活用し、三浦半島全体の活性化を実現するには、グループ各社の現場社員の意見やアイディアが必要不可欠です。このため、2016年度に「三浦半島エリア勉強会」をスタート。20～30代の若手社員を中心としたメンバーで、定期的に各社同士の意見交換を行い、今までにない様々な施策を検討・実行しています。

三浦半島エリア勉強会×東京大学「三浦半島コンセプトブック」

「三浦半島エリア勉強会」では、三浦半島のコンセプトをつくり上げることを目的に、2017年5月から東京大学とともに、フィールドワークやワークショップを重ねてきました。その共同研究の成果として、再認識した三浦半島の魅力をまとめた「三浦半島コンセプトブック」が完成しました。
京急グループでは、今後、コンセプトブックに沿った形で「都市近郊リゾート三浦の創生」実現に向けた取り組みを実施していきます。

交通資源を活用した魅力発信

「みさきまぐろきっぷ」で乗車できる「KEIKYU OPEN TOP BUS」を運行開始

2017年10月から、三浦半島を周遊する2階建てオープントップバス「KEIKYU OPEN TOP BUS」を運行しています。同乗するバスガイドによる観光案内を聞きながら三浦半島ならではの美しい景色をお楽しみいただけます。このバスには「みさきまぐろきっぷ」の「三浦・三崎おもひで券」ご利用で乗車することができます。

みうら河津桜号・みうら夜桜号

三浦海岸の河津桜が見ごろになる時期にあわせ、品川駅から三浦海岸駅まで直行のお花見特別貸切列車を例年2月に運行しています。2018年は「みさきまぐろきっぷ」付きで桜をお楽しみいただく「みうら河津桜号」、ライトアップされた夜桜をご堪能いただく「みうら夜桜号」を運行。両列車とも車内ではビールとおつまみセットをお配りし、三味線やアコーディオンの演奏を楽しんでいただいたほか、三浦海岸駅において地元の三浦野菜のプレゼントも行いました。

［中期経営計画］ エリア戦略の重点テーマ 4

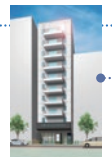
地域とともに歩む

都心から横浜・三浦半島まで地域ごとに様々な魅力があふれる京急沿線。京急グループでは、地域の特性や市場動向を捉え、事業展開に活かすことで、これまで以上に地域との連携を強め、お客さまが求めるサービス・商品を提供していきます。

「京急EXホテル」・「京急EXイン」の2ブランドで多店舗展開

2017年に10周年を迎えた「京急ＥＸイン」は、宿泊特化型の業態により、駅近接立地を中心に、羽田空港や品川駅への高い交通利便性を強みとして、現在、13館2,779室の体制で営業展開を行い、全館で高稼働率を維持しています。ビジネスホテルをご利用されるお客さまは、これまでの国内出張ビジネスに加え、近年、インバウンドやアッパービジネス、女性グループやシニア世代の国内レジャー需要など、お客さまの多様化が進むとともに、宿泊に付加価値を求めるお客さまも増加しています。 2018年10月、主要ターミナル駅である品川駅前に立地し、広い客室や施設グレードを有する「京急ＥＸイン 品川駅前」・「京急ＥＸイン 高輪」の２店舗において、それぞれの名称を「京急ＥＸホテル」へとリブランドします。これを皮切りに、従来のビジネスホテルからワンランク上の新たな業態「京急ＥＸホテル」ブランドを展開し、「京急ＥＸイン」とともに、多様化する宿泊ニーズの取り込みを積極的に進めていきます。2017年10月には「京急ＥＸイン 羽田」を開業。2019年春には「京急ＥＸイン 浜松町・大門駅前」、2020年春には「京急ＥＸイン 東京・日本橋（仮称）」を開業予定です。これにより、2020年には全館で3,000室を超える体制となります。今後も、都心部に加え、羽田空港への利便性に優れた国内主要都市を含め、２ブランドの新規出店を積極的に進めていきます。

➡P57



沿線の魅力を向上させる事業の検討・推進

京急沿線の開発計画

日ノ出町駅～黄金町駅間高架下開発

高架下スペースを利用した複合施設を開業

日ノ出町・黄金町エリアにおいては、地域住民・行政・警察と連携し、高架下スペースを活用した「アートによるまちづくり」を推進してきました。2018年4月には新たに、複合施設「Tinys Yokohama Hinodecho（タイニーズ横浜日ノ出町）」をオープンしました。アメリカ発祥の“タイニーハウス（小さな住まい）”を宿泊施設として高架下を活用する日本初の「Tinys Hostel（タイニーズホステル）」、カフェラウンジ「Tinys Living Hub（タイニーズリビングハブ）」、更衣室やシャワーを完備した水上アクティビティ拠点「Paddlers+（パドラーズプラス）」で構成され、これまでの高架下のイメージにとらわれない魅力ある空間を創り出し、エリアのさらなる活性化を図っています。

Tinys Hostel 内観

Tinys Living Hub

金沢八景駅前開発計画

駅前の新たなまちづくりとあわせた駅ビル開発

京急線金沢八景駅では、横浜シーサイドラインの延伸にあわせた駅舎の橋上化を進めています。また、横浜市主導の周辺事業として、駅前広場やバスターミナルの整備を含む駅前の土地区画整理事業や東西自由通路の整備なども行われています。

これらの駅前開発にあわせて、駅利用者や地域住民にとって利便性の高い、駅直結の新たな施設の建設を予定しています。

金沢八景駅前開発イメージ図（予定）

［中期経営計画］事業戦略の重点テーマ 1

基幹たる交通事業の基盤強化

交通事業においては安全・安定輸送を継続するとともに、ホームドア設置等で駅ホームにおけるさらなる安全性の強化を図ります。また、「京急線アプリ」等を通じて、京急線をより快適に利用できる情報・サービスを提供しています。

京急線主要5駅にホームドアを設置

京急電鉄では、2010年に京急線初となるホームドアを羽田空港国際線ターミナル駅に設置しています。
今後は2020年度までに京急蒲田駅、京急川崎駅、横浜駅、上大岡駅、羽田空港国内線ターミナル駅の5駅においてホームドアを設置するとともに、「内方線付き点状ブロック」や「固定柵」の整備を進め、駅ホームにおけるさらなる安全性の強化を図ります。

➡P28

羽田空港国際線ターミナル駅に設置しているホームドア

「京急線アプリ」がバージョンアップ

大幅な遅延等が発生した際に他社線を使用した迂回ルートを検索できる「迂回ルート検索」や、平常時はもちろん、運転見合わせなどの影響により種別変更等が生じた際にも、京急線内における列車の走行位置、運行種別および進行方向を確認できる「列車走行位置表示機能」などを追加しました。

➡P23

異常発生時の初期画面　①迂回ルート検索画面　②列車走行位置画面

バス自動券売機「交通系ICカード」の利用開始

2018年4月から、羽田空港および横浜駅に設置している京浜急行バス自動券売機で、これまでの現金およびクレジットカードに加え、全国交通系ICカードでの決済が利用できるようになりました。また、現金による交通系ICカードへのチャージの取り扱いも開始、10,000円までのチャージが可能です。幅広い種類の交通系ICカードに対応しているため、羽田空港を利用する全国各地のお客さまが、京急リムジンバス・中距離バスを、さらに便利に利用できるようになりました。

［中期経営計画］事業戦略の重点テーマ 2

賃貸事業・マンション分譲事業の戦略的展開

京急グループでは品川・羽田と連携した開発を行い、街づくりの核となる賃貸事業・マンション分譲事業を展開することで、交通事業に並ぶ柱へ成長させます。また、販売のみならず、管理、リノベーション、リフォーム事業等を強化していきます。

賃貸物件の取得・開発

積極的な物件取得を推進し、新たな収益基盤を確立していきます。

地域に密着した空き家の利活用

空き家利活用施策として、京急グループが株式会社ルーヴィス協力のもと、空き家を借り上げ、改修し、転貸をおこなう「カリアゲ京急沿線」を開始。物件オーナーは費用負担ゼロなど物件活用のハードルを下げることで、新たな不動産活用の選択肢としてご提案しています。また、2018年4月には、リノベーション事業およびシェアハウス事業の強化による沿線活性化を実現するため、同事業を展開するRバンクをグループ会社化しました。

リノベーション前

リノベーション後

海外不動産事業の展開

インドネシア共和国ジャカルタ郊外で大規模都市開発が進められているBSD（Bumi Serpong Damai）地区において、戸建住宅および商業施設（店舗付住宅）を複合開発する事業へ参画しています。

さらに、他社と共同で、「PT Keikyu Itomas Indonesia」を設立し、ジャカルタに近いシマトパンタンジュンバラット地区において、大規模複合開発計画に参画するとともに、初めて海外での分譲マンション事業に進出します。今後もこれまで培ってきた郊外都市型開発および分譲マンション開発のノウハウを展開するとともに、海外での不動産事業の拡大を図っていきます。

大規模複合開発計画地区
「SOUTHGATE」完成予想イメージ

KEIKYU TOPICS

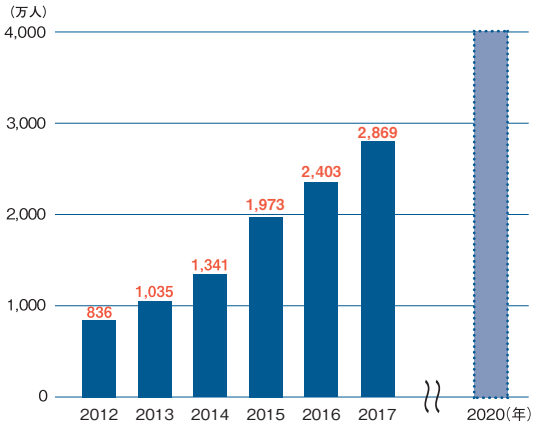
［中期経営計画］ 事業戦略の重点テーマ 3

訪日外国人需要の取込み

訪日外国人数の増加

2017年、航空路線の拡大、円安が進行したほか、訪日ビザの発給要件緩和や消費免税制度の拡充などが追い風となり、年間の訪日外国人旅行者数は、過去最高の2,869万人（前年比19.3%増）を記録しました。日本政府は、訪日外国人数を2020年に4,000万人、30年には6,000万人に増やす方針で、今後もさらなる訪日外国人の増加が見込まれます。羽田空港国際線ターミナル駅の乗降人員や「京急ツーリストインフォメーションセンター 羽田空港国際線ターミナル駅」を利用する外国人旅行者も年々増加しており、今後もさらなる増加が見込まれます。

訪日外国人数



※日本政府観光局（JNTO）調べ（2020年は政府目標）

インバウンド施策の強化

京急ツーリストインフォメーションセンター 品川駅

品川駅高輪口改札横に、「京急ツーリストインフォメーションセンター 品川駅（京急TIC 品川駅）」を新設しました。京急TIC羽田空港国際線ターミナル駅で提供しているサービスに加え、「伝統芸能」や「アニメ」などの公演チケット販売も行います。

➡P30

海外代理事務所の開設

2016年に台湾、2017年にタイとシンガポールに、京急のインバウンドPR業務を代行する事務所（海外レップ）を開設しています。海外レップと連携することで、現地の流行やニーズに即した情報発信が行えるようになり、これまで以上に効果的なPRが可能になります。

KEIKYU TOPICS

［中期経営計画］ 事業戦略の重点テーマ 4

筋肉質な事業構造への変革

引き続き事業再編・選択と集中の徹底を図り、京急グループの「稼ぐ力」のさらなる向上との両輪で、企業体質の強化、財務体質の健全化に取り組みます。

既存事業
- 低収益事業の抜本的改革
- 重複する事業・組織の整理統合
- グループ総合力の発揮
- 利益率の改善

新規事業
- ノウハウを活かした新規事業の展開
- 既存事業と相乗効果を生むような新規事業への投資

企業価値の向上

資本政策による経営資源の最適配分
- 有利子負債の削減
- 投資峻別の徹底
- 財務政策によるコントロール

KEIKYU TOPICS

［中期経営計画］ お客さま戦略の重点テーマ

すべてはお客さまのために

1. 常にお客さまの声を企業経営に取り込む仕組みを確立し、お客さま満足度の向上に努めます。
2. お客さま志向の徹底に向けた人材育成と人事制度の改革に取り組みます。
3. マーケティング力、プランニング力を向上させ、ワンランク上のサービス・商品の提供を目指します。
4. グループ各事業の連携により、お客さまに提供する価値の向上と事業機会の拡大を図り、京急ブランドを浸透させていきます。

交通事業

- 鉄道事業
- 乗合・貸切自動車事業（バス事業）
- タクシー事業

鉄道事業

都心から川崎・横浜・横須賀を経て三浦半島に至る本線、空港線、大師線、逗子線、久里浜線の5路線を運営。通勤・通学の足として暮らしを支えています。一方で、羽田空港の航空需要の増大にあわせ、羽田空港アクセスを強化。安全・安定した輸送サービスを通じ、沿線地域の発展に貢献しています。

都心へ通勤するお客さまの快適性を向上

■京急線アプリ（配信開始以降10万ダウンロード）

京急電鉄の鉄道情報を便利に取得できる「京急線アプリ」に、迂回ルート検索や列車混雑状況目安表示、特別塗装列車運行予定、列車走行位置など、様々な機能を追加搭載しました。京急電鉄では、京急線アプリを通して、京急線をご利用いただくお客さまの利便性向上を図ります。

➡P19

アプリ起動画面

「モーニング・ウィング号」と「ウィング号」空席情報画面

主な機能

●時刻表
各駅の時刻表に加え、時刻をタップすると各駅の到着時刻がわかる便利な「一列車時刻表」機能も搭載。

●ゆったり電車で行こう
比較的空いている「普通」と「エアポート急行」でゆったりと行く場合の乗換案内。

●運行状況
遅延情報などをテロップで表示。プッシュ通知を受ける曜日、時間帯を選択可能。

●迂回ルート検索
運転見合わせや大幅な遅延が発生した場合、京急線を使用せず、他社線を使用した迂回ルートをご案内。

●列車走行位置
京急線内における列車の走行位置や運行種別および進行方向を確認。

●「モーニング・ウィング号」と「ウィング号」空席情報表示
両ウィング号の空席情報が確認でき、リンクから京急線の座席指定券購入サイト「KQuick」へ移動することで「Wing Pass」、「Wing Ticket」の購入も可能。
※購入には別途「KQuick」への会員登録（無料）が必要。

■「モーニング・ウィング号」と「ウィング号」

朝の通勤時間帯に三浦海岸駅・横須賀中央駅・金沢文庫駅・上大岡駅から品川駅・泉岳寺駅まで座ってご乗車できる「モーニング・ウィング号」を運行しています。平日のみ1日2本の運行で、上大岡駅～品川駅間はノンストップ。三浦・横須賀方面から都心への通勤に京急線を快適にご利用いただくことができます。2017年11月分より、「Wing Pass」、「Wing Ticket」とも座席発売数を増加（上大岡駅、金沢文庫駅、横須賀中央駅）し、より多くのお客さまにご利用いただけるようになりました。平日夕方・夜の通勤時間帯に品川駅～上大岡駅間をノンストップで運行し、上大岡駅以南は快特停車駅に停車する電車が「ウィング号」です。現在は18：45～23：00の間で計11本を運行し、ラッシュ緩和に向けたサービスを拡充しています。

座席指定券購入サイト「KQuick」

WEB（スマートフォン、PC）で、「モーニング・ウィング号」と「ウィング号」の「Wing Ticket」および「モーニング・ウィング号」の「Wing Pass」をいつでもどこでも購入することができ、発売機に並ぶことなく、QRコードを係員にご提示いただくことでスムーズに乗車が可能です。窓側・通路側・補助席や号車など希望条件の選択も可能です。購入には会員登録（無料）が必要です。

連続立体交差事業

■京急蒲田駅付近連続立体交差事業

東京都の都市計画事業として進められ2001年12月に工事着手後、2012年10月に全線高架化に切り替わり、2017年3月をもって事業が完了しました。本事業により国道15号線や環状8号線といった極めて交通量が多い幹線道路を含めた28か所の踏切が除却され、踏切事故や交通渋滞の解消、さらには緊急車両などの移動円滑化による周辺地域の防災や救護活動など、多面的にわたって大きな効果がもたらされました。また事業に合わせ京急蒲田駅部を大規模改良したことにより、列車本数増加による羽田空港へのアクセス性や駅施設の利便性が大幅に向上したほか、高架下を有効活用した商業施設や保育施設などにより、周辺地域の活性化にも寄与しました。

京急蒲田駅付近　国道 15 号線交差部

京急蒲田駅　西口側

■大師線連続立体交差事業

川崎市の都市計画事業として行われている大師線連続立体交差事業（地下化）のうち、事業の効果を早期に発揮させるため、段階的整備区間として2006年9月から東門前駅付近～小島新田駅付近の約980mの区間において地下化工事を行っています。この工事により、産業道路第1踏切道（東京大師横浜線）を含む3か所（東門前第3踏切道・産業道路第1・第2踏切道）の踏切道がなくなり、踏切事故の解消や道路交通の円滑化が図れます。2018年度は、躯体工事を引き続き進めるほか、線路の地下化に向けた軌道工事や電気設備工事、建築工事を進めていきます。

産業道路駅完成イメージ

産業道路駅付近での躯体構築状況

安全・安心への取り組み

■2018年度　鉄道本部　安全重点施策

『鉄道のプロとして、一人ひとりが規律と士気を高め、安全・安定輸送を継続する』

小さな変化に気付く目を養い、全員一丸となって京急の安全に取り組み続けよう

具体的な目標

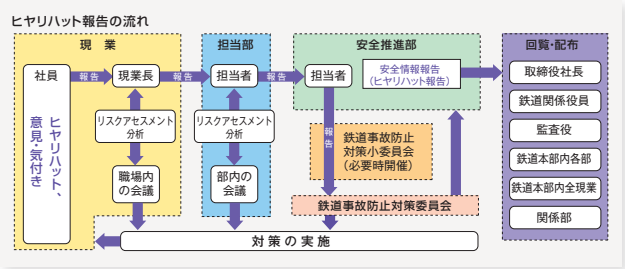
- 鉄道運転事故
  有責事故0件の継続
- 輸送障害
  内部要因0件（外部要因も減少）
- インシデント
  0件の継続

取組計画

1. 自然災害、事故・トラブル等の事案分析による潜在するリスクの洗い出し
2. 基本作業の確実な励行を徹底するための取り組み
3. 意識・知識・技術をさらに向上させる教育訓練のPDCAサイクルの推進
4. コンプライアンスを徹底するためのコミュニケーションの強化
5. 強靭なインフラを目指し、設備・施設を早期に充実させる取り組み

■ヒヤリハット・事故情報などの収集・活用

「ヒヤリハット」や安全に関する「意見・気付き」など、輸送の安全にかかわる情報については、体系的に集約・活用する体制を整備しています。また、ヒヤリハット報告については、リスクアセスメント分析を実施しています。



■2017年度のヒヤリハット情報による改善例

昇降階段手すりのかさ上げ

新町検車区構内ピット線での、乗務員室出入り口用昇降階段の手すりが低く、階段を降りるときに前傾姿勢となり、手を滑らせ転落する危険があったため、手すりを高くする改造を行い、転落し怪我をする危険性を解消しました。

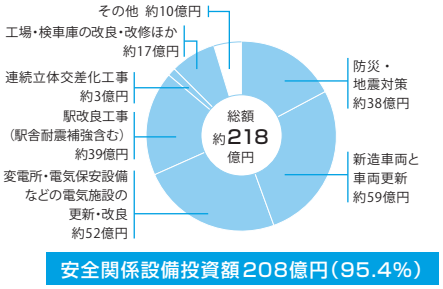
改善前　▶　改善後

■安全への設備投資（2018年度計画）

鉄道事業設備投資計画 …… 総額 約236億円

❶安全関係設備投資額	約214億円
（1）防災・地震対策	約9億円
（2）新造車両と車両更新	約69億円
（3）変電所・電気保安設備などの電気施設の更新・改良	約31億円
（4）駅改良工事（駅舎耐震補強含む）	約40億円
（5）連続立体交差化工事	約5億円
（6）ホームドア、工場、検車庫の改良・改修ほか	約60億円
❷その他	約22億円

2017年度鉄道事業設備投資総額（実績）



安全関係設備投資額208億円（95.4%）

■車両の安全対策

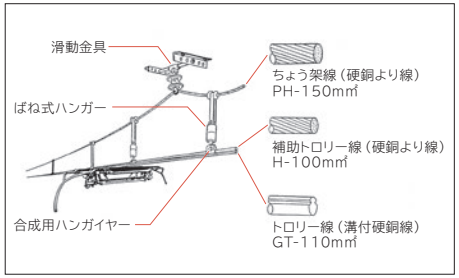
毎年度、継続的に車両の新造を進めており、2017年度は36両、2018年度は42両を新造し、あわせて車両の更新も行います。

※2018年度計画　●新造／新1000形ステンレス車：42両（6両編成×7本）
●更新／新1000形アルミ車：8両

新1000形

■鉄道の要でもある電車線

電車に電気を送る電車線の架設方法は、当社独特の合成電車線と、シンプルカテナリーの2種を採用していますが、今後は、切れにくく、より安全性の高い合成電車線化を全線で推進していきます。また、列車を走行させながら鉄柱間の径間、電車線の高さ・偏位・太さを測定できる営業車搭載型架線検測装置を導入し、保守作業の効率化を図っています。

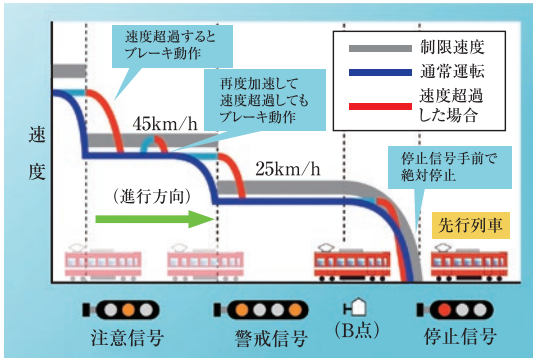


■高機能ATSの導入

❶C-ATSの導入

ATS（自動列車停止装置）は、運転士が誤って停止信号を現示する区間に進入しないように、停止信号の手前に自動的に列車などを停止させるバックアップ装置です。

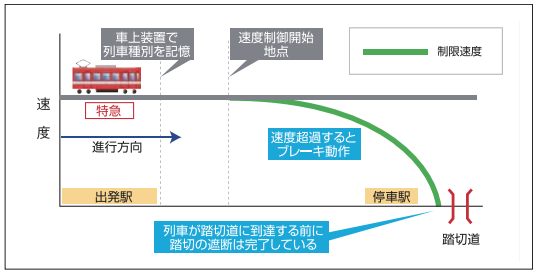
1968年から1号型ATSを導入し運転士の安全運転をバックアップしてきましたが、さらなる安全性の向上を目指し、新型の高機能ATSに更新する工事を進め、2009年2月、京急全線で運用を開始しました。この高機能ATS（C-ATS）は、高い信頼性と安全性が実証されているデジタル符号伝送方式を採用、それぞれの信号区間の制限速度にあわせた、より細かい速度照査（スピードチェック）が可能になったほか、信号区間内を連続的に制御することができます。また、急曲線区間や分岐区間（ポイント）、線路終端部などでの速度制限にも対応し、保安度がさらに向上しました。



C-ATSの動作概要

❷踏切道防護システムの導入

C-ATSの機能向上による「踏切道防護システム」を2011年度導入の本線・久里浜線に引き続き、2012年6月に空港線・大師線・逗子線へ導入し、全線の整備が完了しました。このシステムは、駅に停車すべき列車が誤って駅を通過した場合に、踏切道手前までに列車を停止させるか、踏切遮断機の遮断が完了した後に列車が踏切道を通過するように列車を制御し、踏切道におけるさらなる安全性を向上したものです。

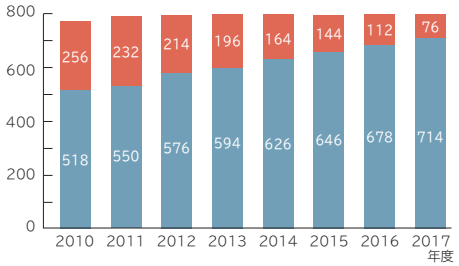


「踏切道防護システム」動作概要

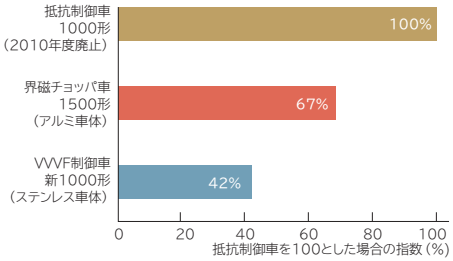
■リサイクル可能な省エネルギー車両を導入

電車の制動時に発生する電力を架線に戻し、ほかの電車の動力源として有効活用できる「電力回生ブレーキ」を備えた「界磁チョッパ制御方式」を1978年度から採用。1990年度からは、さらに電力回生効率を高めた「VVVF制御方式」を採用しています。なお、2010年度に従来型の抵抗制御車両が廃止となり、全車両が「電力回生ブレーキ」を備えた省エネ車両となりました。電力量の削減効果は、約30%におよんでいます。また、1987年度以降「アルミ合金製」車体、2006年度以降「ステンレス製」車体の車両を採用し、従来車に比べ約15%の軽量化を達成しています。

省エネ車両導入の推移



車種による運転用エネルギーの違い

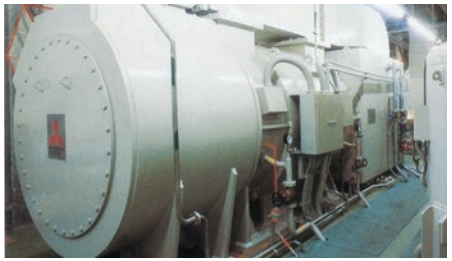


■環境を守るさまざまな設備

公共交通機関として欠かせない鉄道は、航空機、乗用車など数ある輸送機関のなかでもとりわけエネルギー効率の良さで注目されていますが、電車の運転本数の増加や、駅にエスカレーターやエレベーターを設置することに伴い、必要とする電力は年々増加しています。そこで、電力使用量を抑制するため、省エネ車両の導入、車両の軽量化および電力の再利用に取り組んできました。この省エネ車両の列車がブレーキをかけるときに発生する電力(回生電力)をフライホイールに機械的エネルギーの形で蓄勢し、必要なときに電力に変換して電車線に戻す「フライホイール式電車線電力蓄勢装置」や、回生電力を直流から交流に変換し、駅の高圧配電設備に供給する「電力回生インバータ装置」を設置し、電力の有効活用を図り、電力使用量の抑制に努めています。
また、電力の安定供給を図るため、変電所の新設や高性能機器への更新を行ってきました。なお、現在20か所ある変電所は、すべて総合司令所施設司令が遠隔制御しています。

フライホイール式電車線電力蓄勢装置

1981年に瀬戸変電所に試験的に設置。その実績をふまえ、1988年8月に逗子線神武寺駅～新逗子駅間に逗子フライホイールポストを新設。2017年は、この装置により逗子線内で使用されている電力の約18%を再生利用しています。


フライホイール式電車線電力蓄勢装置

電力回生インバータ装置

1998年5月にフライホイール式電車線電力蓄勢装置と同じ目的で羽田変電所に導入しました。

代替フロンの使用削減

変電所の整流装置の冷媒は、オゾン層破壊係数と地球温暖化係数がゼロとなる、純水ヒートパイプ自冷式を採用しています。

■駅の安全対策の実施

❶足下灯の設置

ホームと車両の隙間が空いている駅においては、従来からの足元を照らす照明をつけていますが、より気付きやすく自動点滅式の足下灯(そっかとう)を設置し、注意喚起を行っていて、現在17駅に設置しています。

❷非常停止ボタンの設置

ホーム上の「非常停止ボタン」を押すことで、運転士に危険を知らせることができる装置を、京急線全駅に設置し、事故の防止を図っています。

■駅ホームの改良工事でより安全快適に

追浜駅上りホーム

ホームの安全性と利便性をより高める工事を推進しています。2016年度からホームの横断勾配を緩和する工事を進めており、花月園前駅、追浜駅、京急長沢駅、津久井浜駅、三崎口駅での工事を完了しています。2018年度以降も引き続き工事を進めていきます。

■ホームドアの設置

羽田空港国際線ターミナル駅に設置しているホームドア

駅ホームにおけるさらなる安全性の強化を図るため、ホームドアの整備を進めています。2020年度までに、京急蒲田駅、京急川崎駅、横浜駅、上大岡駅、羽田空港国内線ターミナル駅の5駅にホームドアを設置します。 ➡P19

■踏切道の安全対策

踏切道で緊急事態が発生したときに、列車運転士に知らせるための非常ボタンを京急線全踏切道に設置しており、さらなる視認性向上を目的に、非常ボタンのデザイン変更および看板の取り付けを行いました。夜でもボタンと看板が目立つように反射材料を採用したほか、イラストや英語表記を加え、外国人にもわかりやすい表示にしています。

■耐震補強工事

新馬場駅～青物横丁駅間

2017年度は主に新馬場駅～青物横丁駅間、鶴見市場駅～京急鶴見駅間および京急久里浜駅～YRP野比駅間を実施し、国の耐震省令対象となるRC(鉄筋コンクリート)柱はすべて完了しました。2018年度以降もさらなる耐震性能の向上のため工事に取り組んでいきます。

■トンネル補修工事

トンネルの補修工事の様子

2008年度から実施している抜本的な対策工事が2019年度に完了します。その後は定期検査の結果に基づき管理していきます。

■法面防護工事

法面防護工事

法面の安定性を調査する定期検査を実施しており、必要箇所には法面防護工事を行っています。2017年度より金沢八景駅～追浜駅間、安針塚駅～逸見駅間、馬堀海岸駅～浦賀駅間で工事を着手し2018年度に完了するほか、横須賀中央駅～県立大学駅間などの法面防護工事を進める予定です。

■定期的な検査と整備

新町・金沢・久里浜検車区においては、電車を安全に運行するための定期的な車両の検査および快適な車両を提供するための整備を行っています。また、営業線の安定運行を円滑に行うため、総合司令所の運輸司令と連携し、突発的な事態にも素早く対応できるよう、体制を整えています。

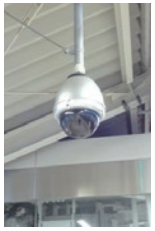
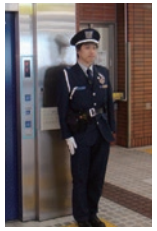
車両管理区での点検

■線路の点検と保守作業

電車の安全輸送はもちろんのこと、快適な乗り心地を追求することも重要な課題となっています。線路の保守作業は、軌道検測などの保守点検を定期的に実施し、軌道の整備をしているほか、深夜の作業の進捗を図るため、大型保線機械を導入し保守作業の効率化を推進しています。

■鉄道テロ対策

鉄道テロ対策の一環として、駅係員や警備員などによる列車内、駅構内、鉄道施設などの巡回、点検を行っています。また、ホームから駅事務室へのお問い合わせや、不審物を発見した際の通報に使用できるインターホンを全駅に設置しているほか、駅構内への防犯カメラの増設も進め、2018年3月末時点で788台を設置。さらに、警察・消防に協力をいただき、テロを想定した訓練を行っています。

■鉄道事故復旧訓練を実施

毎年秋に、京急ファインテック久里浜事業所で鉄道事故復旧訓練を実施しています。2017年度は、「動作中の踏切道内に侵入した自動車と衝突し列車が脱線、乗客に負傷者が発生し、線路・電気・通信設備が損傷する」という設定で、見学者を含め約690名が参加して、訓練を行いました。この訓練は、毎年お客さまへの公開を行っており、2017年度は約100名のお客さまにご見学いただいております。また、一般見学者の一部希望者および外国の方に、事故想定車両からの避難体験を行っていただきました。

■京急ファミリー鉄道フェスタの開催

毎年5月に、車両工場である京急電鉄久里浜工場において、「京急ファミリー鉄道フェスタ」を開催しています。普段は公開していない車両工場を会場とすることで、一般のお客さまに京急電鉄の鉄道事業や、安全・安心への取り組みをご理解いただく機会にもなっています。2018年も多くの方々にご来場いただきました。

サービスの向上

■駅施設の改良

車椅子・ベビーカーおよびキャリーバックなどをご使用のお客さまが利用しやすくなるよう、品川駅高輪口の有人窓口改修や、羽田空港国内線ターミナル駅のエレベーター大型化を実施しています。ほかにも、京急鶴見駅の改札内旅客用トイレの新設およびコンコース改修などを実施し、利便性のよい駅施設を整備しています。

品川駅高輪口

■駅係員のサービス向上

❶全駅係員がAEDによる普通救命講習を受講

2006年6月から設置を開始したAED（自動体外式除細動器）は、同年11月には全駅設置を完了。現在では、泉岳寺駅を除く全72駅に81台を設置しています。AED導入に際して、京急線全駅の駅係員が普通救命講習を受講し、非常時の使用に備えています。

❷サービス介助士の資格取得を推進

お年寄りやおからだの不自由なお客さまが、安心して駅をご利用いただけるよう、サービス介助士の資格取得を推進。また、お客さまからの介助要請や急病人に対して的確に対応できるよう、「普通救命講習」の受講も勧めています。さらに、お客さまが有資格者をひと目で識別できるよう、バッジによる資格取得表示も行っています。

■京急ツーリストインフォメーションセンター

羽田空港国際線旅客ターミナル到着ロビー階に、「京急ツーリストインフォメーションセンター　羽田空港国際線ターミナル駅（京急TIC 羽田空港国際線ターミナル駅）」を設置しています。日・英・中・韓をはじめとした多言語対応可能なコンシェルジュが、乗車券の発売のほか、交通・観光案内等を行っており、2012年10月に日本政府観光局（JNTO）から最高ランクとなるカテゴリー3の認定を受けました。また、2017年8月からカウンターを拡張して、「手ぶら観光サービス」や「MICEサポート業務」、「宿泊・観光施設予約手配および発券」のサービスを開始。外貨両替カウンターを隣接させるなどワンストップサービスの環境を整えました。さらに、2018年4月には品川駅高輪口改札横に「京急ツーリストインフォメーションセンター　品川駅」を新設しました。日・英の2言語対応を基本として、「京急TIC　羽田空港国際線ターミナル駅」と同様のサービスを行っています。

■公衆無線LAN（Wi-Fi）サービスを拡大

訪日外国人向けフリーWi-Fiサービスの導入で、より便利な無料インターネット利用環境を拡大しています。2015年4月には、KDDI系列の「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」に参画、2017年1月には、NTT系列の「KEIKYU FREE Wi-Fi」の提供を開始し、京急線全駅および全車両にて、海外からのお客さまにWi-Fiサービスを提供しています。

■京急お忘れものセンター

2016年4月、京急鶴見駅より徒歩2分に「京急お忘れものセンター」を開設しました。これまで沿線の警察署に届け出ていたお忘れものを、現金・貴重品など、法律で定める物件を除き、すべて京急お忘れものセンターで3か月間（傘は1か月間）保管するようになりました。平日に時間がとれないお客さまにもご利用いただけるよう、土・日・祝日も受付対応しています。

車両の概要

■車両一覧

新1000形（貫通形・1800番台）

新1000形（ステンレス車）

新1000形（1200番台）

2007年に京急電鉄初のステンレス車体を採用して登場した車両です。車体にはカラーフィルムで京急の赤い電車のイメージを表現し、先頭部は普通鋼に赤色の塗装をして従来のスタイルを残しています。車内は車端部をロングシートに変更し、側窓を一部開閉可能としました。引き続き、バリアフリー対応をするとともに、乗務員室の背面に非常脱出ハシゴを設置。乗務員室は運転台を高くするなど乗務員の安全性と居住性を向上しました。また、主要機器は国産品を採用し、2012年度新造車からLED照明を採用しています。2015年度新造車1800番台から車体側面に幅広の赤と白色フィルムを採用しています。2017年度新造車1200番台から全面塗装を採用しています。<4両編成14本（56両）、6両編成16本（96両）、8両編成18本（144両）>

●製造初年／2007年3月　●定員／119人（先頭車）・130人（中間車）　●自重／33.5t（M2uc、M2sc）・32.5t（M1u、M1s）・32.0t（M1u'）28.5t（M2s）・24.5t（Tu、Ts）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,791.8×3,630mm　●主電動機／155kW（三相誘導電動機）
●制御装置／VVVF（1C-4M2群制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW
●性能／最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²（常用）

新1000形（アルミ車）

2002年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。車内は扉間がバケットタイプのロングシートで、車端部は補助イス付きのクロスシートとなっています。また、2100形と同様に海外製品を採用し、車両性能と居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。さらに、全出入口扉にドア開閉チャイムの設置や冷房装置にオゾン層破壊係数ゼロの新代替冷媒の新規採用など、バリアフリーや環境対策にも貢献しています。2017年度から更新工事を行い、VVVF装置、主電動機の国産化やLED照明を採用するなどのリニューアルを図っています。<4両編成12本（48両）、8両編成9本（72両）>

●製造初年／2002年2月　●定員／122人（先頭車）・130人（中間車）　●自重／33.0t（Muc、Msc、Muc1、Msc1）・32.0t（Muc、Msc、M1uc1、Msc1）・31.0t（Mu、Ms、M2）・30.0t（M1u、M1s、M2u、M2s）・27.0t（Tpu、Tps、Tp）・24.0t（T）・23.0t（Tu、Ts）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,645mm　●主電動機／190kW（三相誘導電動機）　●制御装置／VVVF（1C-8M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW（新代替冷媒使用）
●性能／最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²（常用）

2100形

1998年に2000形の後継車として登場した2扉オールクロスシート車両です。扉間のクロスシートは京急では初めての転換シートです。全出入口扉上部には車内案内表示器を採用し、連結間外幌を採用するなど、バリアフリー対策にも配慮しており、主にウィング号、快特に使用しています。VVVF装置、主電動機は海外製品を採用していましたが、機器更新の際に国産品に置換えています。2013年度から更新工事を行い、LED照明を採用するなどのリニューアルを図りました。
<8両編成10本（80両）>

●製造初年／1998年2月　●定員／111人（先頭車）・120人（中間車）　●自重／33.0t（Muc、Msc）・30.5t（Mu、Ms）・24.5t（T）・26.5t（Tp）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／先頭車：18,170×2,830×3,645mm・中間車：18,000×2,830×3,645mm
●主電動機／190kW（三相誘導電動機）　●制御装置／VVVF（1C-4M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW
●性能／最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²（常用）

600形

1994年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。足回りは省エネルギー、省メンテナンスを図ったVVVF制御方式を採用しています。製造当初は、画期的な3扉オールクロスシートを採用しましたが、2005年からは現在のニーズにあわせ、ドア間の座席をロングシートに改造する工事が実施され、2009年からは更新工事を行い、リニューアルを図りました。<4両編成6本（24両）、8両編成8本（64両）>

●製造初年／1994年3月　●定員／118人（先頭車）・128人（中間車）　●自重／34.0t（Muc、Msc）・31.5t　32.5t（Mu、Ms）・23.5t（T）・25.5t（Tp1、Tp2）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,645mm　●主電動機／180kW（三相誘導電動機）　●制御装置／VVVF（1C-4M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ
●冷房装置／41.9kW　●性能／最高速度130km/h・加速度0.92m/S²・減速度1.11m/S²（常用）

1500形（VVVF制御車）

京急電鉄で初めて交流モーターを用いたVVVF制御方式を採用した、省エネルギー、省メンテナンス車両で1990年に登場しました。ブレーキを極力電力回生ブレーキとして一層の省エネルギーを図った新しいブレーキ方式を採用しました。2006年から更新工事を行い、リニューアルを図りました。また、界磁チョッパ車からの改造車両も加わり、さらなる省エネルギー化を図っています。
<6両編成15本（90両）、8両編成5本（40両）>

●製造初年／1990年8月　●定員／124人（先頭車）・134人（中間車）　●自重／32.0t　31.5t（M1c、M2c）・31.5t　31.0t（M1、M2）・24.5t　25.5t（Tu、Ts）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,605mm　●主電動機／120kW（三相誘導電動機）　●制御装置／VVVF（1C-8M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ
●冷房装置／41.9kW　●性能／最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²（常用）

1500形（界磁チョッパ制御車）

第2世代の都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れ車両として、界磁チョッパ制御を採用し、1985年に登場しました。1988年からはアルミ合金製車体を採用し軽量化を図りました。2001年から更新工事を行い、リニューアルと同時にバリアフリー化工事も行っています。
<4両編成7本（28両）>

●製造初年／1985年3月　●定員／125人（先頭車）・134人（中間車）　●自重／35t（鋼製車）・31.5t（先頭M車）・31.0t（中間M車）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,605mm　●主電動機／100kW　●制御装置／電動カム軸制御（界磁チョッパ式）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW
●性能／最高速度120km/h　加速度0.972m/S²・減速度1.11m/S²（常用）

800形

1978年に3両固定編成で登場した4扉車です。京急電鉄初の右手ワンハンドルマスコンやFRP（ガラス繊維強化プラスチック）を多用した室内など、以後の鉄道車両に多大な影響を与えました。また、界磁チョッパ制御、電力回生ブレーキなど省エネルギー車両の先駆けとなり、1979年にローレル賞を受賞しています。現在では、すべて6両固定編成化され、主に普通運用に使用しています。
<6両編成8本（48両）>

●製造初年／1978年12月　●定員／138人（先頭車）・144人（中間車）　●自重／35t　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／先頭車：18,500×2,798×3,580mm・中間車：17,860×2,798×3,580mm　●主電動機／100kW　●制御装置／電動カム軸制御（界磁チョッパ式）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／集中式41.9kW・分散式9.9kW×4台　●性能／最高速度100km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²（常用）

特別塗装車両

KEIKYU BLUE SKY TRAIN

KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN

「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」は「羽田空港の空」と「三浦半島の海」をイメージした青い車体。2005年から600形と2100形の2編成で運用されています。「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」は幸せをイメージした黄色の車体。「沿線に幸せを運ぶ電車」として、2014年から新1000形1編成が運行しています。

※形式毎編成数は2018年3月31日現在

■主要保線機械

名称	用途	台数
モーターカー	ダンプトロリの牽引、他	11
マルチプルタイタンパー	道床のつき固め作業	2
バラストフィニッシャー	道床の締固めおよび砕石などの均し	2
低床トロリ	レール、PCまくら木などの運搬	11
ダンプトロリ	砕石、残土などの運搬	26

名称	用途	台数
遠隔制御車	走行中の遠隔操作	2
軌道検測車	軌間、通り、水準、高低などの検測	1
レール探傷車	レールの超音波探傷	1
レール洗浄	レールの洗浄	1
ホーム離れ、レール断面測定車	ホーム離れ、レール断面の測定	1
レール削正車	レール頭部の削正	1

軌道検測車
「EM30」
軌間、水準、高低、通り、平面性を検測します。

マルチプルタイタンパー
「08-16U」
軌道の保守（軌道の高低、通り、水準）をする作業車です。

バラストフィニッシャー
「802B号車」
マルチプルタイタンパー作業後の軌道整備時に活躍します。

モーターカー
「105D号車」
ダンプトロリなどを牽引し、レールや砕石を運搬します。

遠隔制御車
「RC701C号車」
道床砕石や残土を積載し、低床トロリの端部で活躍します。

レール削正車
「RG301」
レール頭部の形状を適切に保つため、レール頭部を削る作業車です。

■土木設備

まくら木の敷設延長		185,749m
道床砂利の敷設延長		158,742m
橋梁	328か所	7,791m
高架橋	163か所	40,899m
こう橋	5か所	21.2m
構内地下道	21か所	101.9m
トンネル	39か所	23,046m
停車場	72か所	
踏切道	90か所	

1.橋梁の内訳

(1) 河川に架かるもの：77か所	1,523m
(2) 道路に架かるもの：246か所	3,581m
(3) 線路に架かるもの：3か所	79.8m
(4) その他：9か所	22.8m
2.主な橋梁 ……	六郷川橋梁 550.6m
3.主なトンネル	
(1) 羽田トンネル（穴守稲荷～天空橋）	829.251m
羽田第2トンネル（天空橋～羽田空港）	4,441.95m
(2) 野比トンネル（京急久里浜～YRP野比）	681.400m
(3) 野毛山トンネル（戸部～日ノ出町）	658.624m
(4) 汐留トンネル（汐入～横須賀中央）	514.990m

■運転用・付帯用電力使用量推移

（単位：100万kWh）

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
運転用電力使用量	203	205	209	202	199	199	196
付帯用電力使用量	40	43	44	44	44	44	44
受電電力使用量（運転用＋付帯用）	243	248	253	246	243	243	240

■在籍車両数（2018年3月31日現在）

（単位：両）

電動客車 形式	電動客車 在籍車両数	附随客車 形式	附随客車 在籍車両数	客車計
デハ800	48			48
デハ1500	118	サハ1900	40	158
デハ600	58	サハ600	30	88
デハ2100	40	サハ2100	40	80
デハ1000	304	サハ1000	112	416
合計	568	合計	222	790

電動貨車 形式	電動貨車 在籍車両数	総車両数
デト11	1	
デト12	1	
デト17	2	
デト18	2	
合計	6	796

■車両数の変遷

（単位：両）

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
電動客車	590	591	585	577	575	572	568
附随客車	192	199	205	213	215	218	222

鉄道事業の主な資料

■普通運賃・通勤定期運賃主要駅早見表（2014年4月1日適用）

普通運賃　上段：ICカード　下段：きっぷ
定期運賃　上段：1か月　中段：3か月　下段：6か月

普通運賃＼定期運賃	品川	平和島	京急蒲田	羽田空港国際線ターミナル	羽田空港国内線ターミナル	京急川崎	小島新田	横浜	上大岡	金沢文庫	金沢八景	新逗子	横須賀中央	浦賀	京急久里浜	三崎口
品川		6,220	6,950	14,870	15,460	8,350	9,820	11,580	13,930	16,560	16,850	18,550	19,390	21,100	21,370	23,920
		17,730	19,810	42,390	44,070	23,800	27,990	33,010	39,710	47,200	48,030	52,870	55,270	60,140	60,910	68,180
		33,590	37,530	80,300	83,490	45,090	53,030	62,540	75,230	89,430	90,990	100,170	104,710	113,940	115,400	129,170
平和島	154		5,030	12,810	13,540	6,590	8,050	9,820	12,470	14,810	15,400	17,130	17,980	19,390	19,950	22,230
			14,340	36,520	38,600	18,790	22,950	27,990	35,540	42,210	43,890	48,830	51,250	55,270	56,860	63,360
	160		27,170	69,180	73,120	35,590	43,470	53,030	67,340	79,980	83,160	92,510	97,100	104,710	107,730	120,050
京急蒲田	195	133		12,060	12,810	5,480	7,320	9,240	11,580	14,230	14,510	16,280	17,130	18,820	19,110	21,660
				34,380	36,520	15,620	20,870	26,340	33,010	40,560	41,360	46,400	48,830	53,640	54,470	61,740
	200	140		65,130	69,180	29,600	39,530	49,900	62,540	76,850	78,360	87,920	92,510	101,630	103,200	116,970
羽田空港国際線ターミナル	407	365	294		10,800	13,540	14,870	16,630	19,270	21,620	22,200	23,910	24,770	26,170	26,750	29,290
					30,790	38,600	42,390	47,400	54,930	61,620	63,280	68,150	70,600	74,590	76,250	83,480
	410	370	300		58,330	73,120	80,300	89,810	104,060	116,750	119,890	129,120	133,760	141,320	144,460	158,170
羽田空港国内線ターミナル	407	365	335	133		14,270	15,460	17,220	19,860	22,200	22,780	24,480	25,330	26,750	27,320	29,860
						40,680	44,070	49,080	56,610	63,280	64,930	69,780	72,200	76,250	77,870	85,110
	410	370	340	140		77,060	83,490	92,990	107,250	119,890	123,020	132,200	136,790	144,460	147,530	161,250
京急川崎	227	195	154	365	407		5,840	8,050	10,410	13,050	13,640	15,100	16,280	17,690	17,980	20,530
							16,650	22,950	29,670	37,200	38,880	43,040	46,400	50,420	51,250	58,520
	230	200	160	370	410		31,540	43,470	56,220	70,470	73,660	81,540	87,920	95,530	97,100	110,870
小島新田	278	237	195	407	407	154		9,240	11,880	14,510	14,810	16,560	17,410	19,110	19,390	21,940
								26,340	33,860	41,360	42,210	47,200	49,620	54,470	55,270	62,530
	280	240	200	410	410	160		49,900	64,160	78,360	79,980	89,430	94,020	103,200	104,710	118,480
横浜	298	278	237	448	478	227	237		7,320	10,110	10,410	12,170	13,050	14,810	15,100	17,690
									20,870	28,820	29,670	34,690	37,200	42,210	43,040	50,420
	300	280	240	450	480	230	240		39,530	54,600	56,220	65,720	70,470	79,980	81,540	95,530
上大岡	422	360	308	530	530	278	308	195		7,320	8,050	9,520	10,700	12,170	12,470	15,100
										20,870	22,950	27,140	30,500	34,690	35,540	43,040
	430	360	310	530	530	280	310	200		39,530	43,470	51,410	57,780	65,720	67,340	81,540
金沢文庫	483	422	422	653	653	360	422	278	195		4,580	6,950	8,050	9,520	10,110	12,750
											13,060	19,810	22,950	27,140	28,820	36,340
	490	430	430	660	660	360	430	280	200		24,740	37,530	43,470	51,410	54,600	68,850
金沢八景	565	483	422	653	653	360	422	278	237	133		6,220	7,320	9,240	9,520	12,170
												17,730	20,870	26,340	27,140	34,690
	570	490	430	660	660	360	430	280	240	140		33,590	39,530	49,900	51,410	65,720
新逗子	638	565	483	735	808	422	483	308	278	195	154		9,240	11,000	11,280	13,930
													26,340	31,350	32,150	39,710
	640	570	490	740	810	430	490	310	280	200	160		49,900	59,400	60,920	75,230
横須賀中央	638	565	565	808	808	483	565	360	278	237	195	237		6,220	6,590	9,520
														17,730	18,790	27,140
	640	570	570	810	810	490	570	360	280	240	200	240		33,590	35,590	51,410
浦賀	781	638	638	880	880	565	638	422	308	278	237	308	154		6,950	9,820
															19,810	27,990
	790	640	640	880	880	570	640	430	310	280	240	310	160		37,530	53,030
京急久里浜	781	710	638	880	951	565	638	422	360	278	278	308	195	195		7,320
																20,870
	790	710	640	880	960	570	640	430	360	280	280	310	200	200		39,530
三崎口	926	781	781	1,024	1,024	710	781	565	422	360	308	422	278	278	195	
	930	790	790	1,030	1,030	710	790	570	430	360	310	430	280	280	200	

■線別区間距離

線　名	区　間	区間距離
本　　線	泉岳寺～浦賀	56.7km
空 港 線	京急蒲田～羽田空港国内線ターミナル	6.5km
大 師 線	京急川崎～小島新田	4.5km
逗 子 線	金沢八景～新逗子	5.9km
久里浜線	堀ノ内～三崎口	13.4km
	計	87.0km

■所要時分の目安（日中標準）

2018年3月31日現在
（単位：分）

駅名	京急蒲田	羽田空港国際線ターミナル	羽田空港国内線ターミナル	京急川崎	横浜	上大岡	金沢文庫	横須賀中央	京急久里浜	三浦海岸	三崎口
品川	6	11	14	10	16	26	33	43	52	63	66
京急蒲田		5	8	3	9	19	26	36	45	56	59
羽田空港国際線ターミナル			2	12	23	35	47	—	—	—	—
羽田空港国内線ターミナル				16	28	39	52	—	—	—	—
京急川崎					6	15	23	33	42	52	55
横浜						8	15	25	35	45	48
上大岡							6	16	25	36	39
金沢文庫								9	18	28	31
横須賀中央									8	19	22
京急久里浜										8	11
三浦海岸											2

※日中、快特を利用の場合。
※羽田空港国内線ターミナル⇔横浜方面は、エアポート急行を利用の場合。
※品川⇔羽田空港方面は、エアポート快特を利用の場合。

■駅別1日平均乗降人員

2017年度（単位：人）

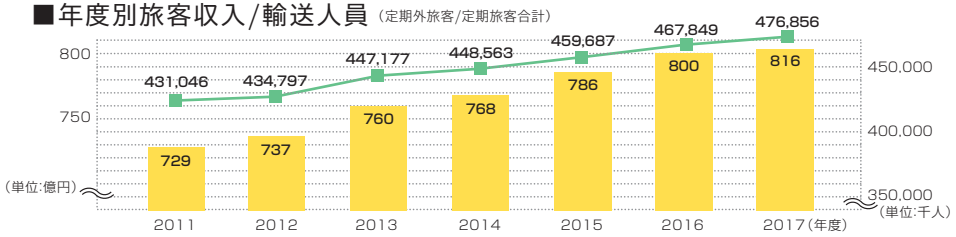
は快特停車駅

	駅　名	乗降人員	順位	開業日
本線	泉岳寺	197,333	–	1968. 6.21
	品川	284,888	2	1933. 4. 1
	北品川	9,612	59	1904. 5. 8
	新馬場	16,867	44	1976.10.15
	青物横丁	42,941	12	1904. 5. 8
	鮫洲	10,821	56	1904. 5. 8
	立会川	19,096	37	1904. 5. 8
	大森海岸	14,642	50	1901. 2. 1
	平和島	47,873	10	1901. 2. 1
	大森町	21,415	32	1952.12.15
	梅屋敷	15,879	47	1901. 2. 1
	京急蒲田	61,746	8	1901. 2. 1
	雑色	31,106	16	1901. 2. 1
	六郷土手	15,823	48	1901. 2. 1
	京急川崎	129,351	4	1902. 9. 1
	八丁畷	15,703	49	1916.12.25
	鶴見市場	20,877	34	1905.12.24
	京急鶴見	32,705	15	1905.12.24
	花月園前	6,801	67	1914. 4.12
	生麦	29,679	20	1905.12.24
	京急新子安	8,517	61	1910. 3.27
	子安	7,740	63	1905.12.24
	神奈川新町	19,267	36	1915. 8.21
	仲木戸	22,996	27	1905.12.24
	神奈川	4,637	72	1930. 3.29
	横浜	323,668	1	1930. 2. 5
	戸部	16,011	46	1931.12.26
	日ノ出町	28,391	22	1931.12.26
	黄金町	22,576	29	1930. 4. 1
	南太田	17,625	43	1930. 4. 1
	井土ヶ谷	29,115	21	1930. 4. 1
	弘明寺	30,386	19	1930. 4. 1
	上大岡	144,504	3	1930. 4. 1
	屏風浦	17,942	40	1930. 4. 1
	杉田	34,651	14	1930. 7.10
	京急富岡	22,843	28	1930. 7.10
	能見台	31,056	17	1944. 5.10
	金沢文庫	70,524	6	1930. 4. 1
	金沢八景	58,882	9	1930. 4. 1
	追浜	42,366	13	1930. 4. 1
	京急田浦	12,838	51	1930. 4. 1
	安針塚	4,872	71	1934.10. 1
	逸見	5,256	69	1930. 4. 1
	汐入	21,588	31	1930. 4. 1
	横須賀中央	67,293	7	1930. 4. 1
	県立大学	12,450	53	1930. 4. 1
	堀ノ内	12,395	54	1931. 4. 1
	京急大津	5,102	70	1930. 4. 1
	馬堀海岸	9,406	60	1930. 4. 1
	浦賀	21,064	33	1930. 4. 1
空港線	糀谷	26,918	23	1902. 6.28
	大鳥居	30,551	18	1902. 6.28
	穴守稲荷	18,698	39	1902. 6.28
	天空橋	19,836	35	1993. 4. 1
	羽田空港国際線ターミナル	26,036	25	2010.10.21
	羽田空港国内線ターミナル	90,516	5	1998.11.18
大師線	港町	8,147	62	1932. 3.21
	鈴木町	10,081	58	1929.12.10
	川崎大師	17,729	42	1899. 1.21
	東門前	12,616	52	1944. 6. 1
	産業道路	10,523	57	1944. 6. 1
	小島新田	21,740	30	1944.10. 1
逗子線	六浦	16,260	45	1949. 3. 1
	神武寺	7,087	65	1931. 4. 1
	新逗子	25,315	26	1985. 3. 2
久里浜線	新大津	6,900	66	1942.12. 1
	北久里浜	26,595	24	1942.12. 1
	京急久里浜	44,003	11	1942.12. 1
	YRP野比	18,937	38	1963.11. 1
	京急長沢	7,289	64	1966. 3.27
	津久井浜	6,568	68	1966. 3.27
	三浦海岸	11,681	55	1966. 7. 7
	三崎口	17,854	41	1975. 4.26

※泉岳寺駅乗降人員は都営線乗り入れ旅客を含むため、順位には入れていません。

全線合計…2,632,999

■年度別旅客収入/輸送人員（定期外旅客/定期旅客合計）



■運賃のご案内

❶運賃の年齢区分

年齢	区分	運賃
12歳以上	大人	大人運賃　ただし、13歳未満の小学生は小児となります。
6歳以上12歳未満	小児	小児運賃　大人運賃の半額　ただし、7歳未満で小学校入学前は幼児となります。※きっぷの運賃は10円未満切り上げ、ICカードの運賃は1円未満切り捨て
1歳以上6歳未満	幼児	無料　ただし、乗車券（団体乗車券を除く）をお持ちの大人または小児に同伴される2人までの幼児に限ります。なお、同伴で3人目からの幼児または幼児だけでご乗車される場合は小児運賃となります。
0歳以上1歳未満	乳児	無料

❷1円単位の運賃となる場合

1枚のICカードを利用して入出場した場合、1円単位の運賃が適用されます。

❸10円単位の運賃となる場合

現金・ICカード（SF）を利用して、きっぷを購入する場合や、きっぷ・磁気定期券で入場し、のりこし精算する場合は、10円単位の運賃が適用されます。

■きっぷのご案内

❶きっぷの発売　きっぷは、各駅の自動券売機で発売しています。

●片道券　購入当日のみ有効です。都営地下鉄線、京成線、北総線、JR線（品川駅乗り換えと八丁畷駅乗り換えおよび横浜駅乗り換えがあります）、東急線、みなとみらい線、相鉄線、東京モノレール線、東京湾フェリー（金谷港：2日間有効）への連絡乗車券も発売しています。

●往復券　京急線内の同じ駅間を往復される場合、便利な往復券を発売しています。運賃は片道普通運賃の2倍で、有効期間は購入日から2日間です。

●回数券　京急線内の同じ区間を繰り返し乗車される場合は、回数券がお得です。運賃は普通運賃の10倍で、有効期間は購入日から3か月です。回数券には次の3種類があります。

（1）普通回数券
11枚で、有効期間内ならご利用いただける日時の制限はありません。

（2）時差回数券（オフピークチケット）※小児用はありません。
12枚で、平日ダイヤ実施日の10時～16時までの間に改札機を入場される場合と、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。

（3）土休日割引回数券（サンキューチケット）※小児用はありません。
14枚で、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。

※途中下車はできません。途中で下車すると前途無効として回収いたします。　※購入駅から有効な区間を発売いたします。

❷定期券の発売

●定期券　同じ区間を長い期間繰り返し利用される場合は、定期券が便利です。定期券の運賃は10円単位の運賃となります。定期券には、次の種類があります。

【種　類】（1）通勤定期券　（2）通学定期券　【期　間】1か月、3か月、6か月
【発売日】（1）新規にお求めになる場合：有効開始日の14日前から発売いたします。
（2）継続定期乗車券（日にちがつながる場合）：定期券の期限が切れる14日前（使用開始日から起算）から発売いたします。

※定期券（磁気式）を紛失された場合は、再発行しません。保管には十分ご注意ください。

●定期券の発売箇所と発売時間

（1）京急線全駅（泉岳寺駅を除く）の「定期券」表示がある自動券売機　発売時間：始発～終車（一部の駅を除く）
※通学定期券を新規に購入する場合や、学年をまたいで継続される場合は、係員にお知らせください。通学証明書を確認させていただきます。
※クレジットカード（京急カードのみ）での購入は始発から23時00分までです。

（2）定期券窓口（発売時間：8時～20時）
○品川駅　○横浜駅　○上大岡駅　○横須賀中央駅

※払い戻しは、京急線全駅（泉岳寺駅を除く）および上記の定期券窓口で行っています。

❸途中下車　片道券、往復券、回数券では途中下車できません。途中の駅で下車されると、前途は無効となり、きっぷは回収させていただきます。

❹おトクなきっぷ　京急線各駅からのきっぷに観光・レジャー施設の優待特典がついたものや、羽田空港アクセスに便利なきっぷなど、さまざまなおトクなきっぷがあります。

●京急沿線を満喫できるおトクなきっぷ

		料金（大人）	発売箇所	有効期間
みさきまぐろきっぷ	乗車駅から三崎口駅までの京急線往復乗車券と三浦・三崎エリア指定区間の京急バスフリー乗車券、厳選したまぐろ料理が楽しめるまぐろまんぷく券とレジャー施設利用またはお土産の引き換えができる三浦・三崎おもひで券がセットになった人気のきっぷです。 三浦・三崎をまるごとおトクに楽しめます。	品川駅から　3,500円 横浜駅から　3,400円	京急線各駅 （泉岳寺駅・三崎口駅を除く）	1日
よこすか満喫きっぷ	京急線往復乗車券と京急線・京急バスの横須賀エリア指定区間のフリー乗車券に、ヨコスカネイビーバーガー、よこすか海軍カレー、三浦半島の地産メニューの中から選べる食べる券に、施設利用またはお土産引き換えができる遊ぶ券がセットになった横須賀を1日満喫できるきっぷです。	品川駅から　3,050円 横浜駅から　2,950円 フリー区間内の駅から　2,670円	京急線各駅 （泉岳寺駅を除く）	1日
葉山女子旅きっぷ	乗車駅から新逗子駅までの京急線往復乗車券と逗子・葉山エリア指定区間の京急バスフリー乗車券、選べる逗子・葉山ごはん券、選べるおみやげ券がセットになった、葉山を1日楽しめるきっぷです。	品川駅から　3,000円 横浜駅から　2,800円	京急線各駅 （泉岳寺駅・新逗子駅・羽田空港国際線ターミナル駅・羽田空港国内線ターミナル駅を除く）	1日
弘明寺 みうら湯きっぷ	乗車駅から弘明寺駅までの京急線往復割引乗車券と黒湯天然温泉を使った日帰り入浴施設「みうら湯」の入浴券がセットになったきっぷです。	品川駅から　1,220円 横浜駅から　930円	京急線各駅 （泉岳寺駅・弘明寺駅・羽田空港国際線ターミナル駅・羽田空港国内線ターミナル駅を除く）	2日
横浜・八景島 シーパラきっぷ	乗車駅から金沢八景駅までの京急線往復乗車券と横浜シーサイドライン1日乗車券、横浜・八景島シーパラダイスのワンデーパスとクーポン券の引換券がセットになったきっぷです。	品川駅から　5,330円 横浜駅から　4,920円	京急線各駅 （泉岳寺駅・金沢八景駅・羽田空港国際線ターミナル駅・羽田空港国内線ターミナル駅を除く）	1日
東京湾 フェリー往復きっぷ	乗車駅から京急久里浜駅・久里浜港までの京急線&京急バスの往復割引乗車券と、東京湾フェリー往復乗船券がセットになったきっぷです。南房総エリアの周遊に便利です。	品川駅から　2,930円 横浜駅から　2,290円	京急線各駅 （泉岳寺駅・京急久里浜駅を除く）	4日
三浦半島 1DAYきっぷ& 2DAYきっぷ	有効期間内、三浦半島の指定エリア内の京急線と京急バスが自由に乗り降りできるきっぷです。優待特典を使って、1日または2日間、たっぷり楽しめます。	1DAY／2DAY 品川駅から 1,920円／2,030円 横浜駅から 1,410円／1,620円 フリー区間内の駅から　1,090円／発売なし	1DAY 京急線各駅 （泉岳寺駅を除く） 2DAY 京急線品川駅～上大岡駅間各駅、空港線、大師線各駅	1日 or 2日
東京1DAYきっぷ	京急線往復割引乗車券と都営地下鉄線・都電・都バス・日暮里舎人ライナーが乗り放題のフリー区間1日乗車券のセットで、東京を満喫できるきっぷです。	品川駅から　900円 横浜駅から　1,130円	京急線各駅 （泉岳寺駅を除く）	1日
横浜1DAYきっぷ	京急線往復割引乗車券と指定区間内の横浜市営地下鉄線・市営バスおよびみなとみらい線が乗り放題のフリー区間1日乗車券のセットで、人気の横浜を自在に散策できるきっぷです。	品川駅から　1,110円 横浜駅から　840円	京急線各駅 （泉岳寺駅を除く）	1日

●羽田をもっと便利に使えるおトクなきっぷ

		料金（大人）	発売箇所	有効期間
京急ANAの マイルきっぷ	全国17空港に設置している自動券売機で発売する京急線羽田空港国内線ターミナル駅～品川駅または泉岳寺駅までの片道もしくは往復きっぷです。購入時に、ANAカードまたはANAマイレージクラブカードを投入するか、ANAマイレージクラブお客様番号（10桁）を入力すると、ANAのマイルが貯まります。	品川駅／泉岳寺駅 片道 410円／450円 （30マイル付与） 往復 820円／900円 （70マイル付与）	各地空港 （全国17空港）	片道：発行日当日限り 往復：発行日から10日
京急羽田・ ちか鉄共通パス	京急線羽田空港国内線ターミナル駅または羽田空港国際線ターミナル駅～泉岳寺駅の片道乗車券と、都営地下鉄線、東京メトロ線の1日乗車券がセットになったきっぷです。話題のスポットが目白押しの東京を、リーズナブルに楽しめます。	1,310円	京急線羽田空港国内線ターミナル駅・国際線ターミナル駅・各地空港（全国17空港）	1日
東京トラベル 1DAY& 2DAYパス	京急線羽田空港国内線ターミナル駅または羽田空港国際線ターミナル駅～泉岳寺駅の片道乗車券と、都営地下鉄線のフリー乗車券に、東京の人気施設・スポットの割引特典がセットになったきっぷです。京急線品川～泉岳寺駅もフリー区間となります。	1DAY　800円 2DAY　1,200円	京急線羽田空港国内線ターミナル駅・国際線ターミナル駅・各地空港（全国17空港）	1日 or 2日
羽田京急きっぷ	京急線品川（泉岳寺）駅または横浜駅～羽田空港国内線ターミナル駅の往復割引乗車券と、各地空港～各都市を結ぶ空港連絡バスの往復乗車券がセットになった割引きっぷです。1名往復・2名片道、いずれでも利用できます。	利用空港・バスの行き先によって異なる	京急線品川駅 横浜駅	指定乗車日から10日
羽田空港 往復きっぷ	期間限定で発売する京急線羽田空港国内線ターミナル駅～都営地下鉄線各駅相互間の往復割引きっぷです。旅行や帰省に便利です。 ※発売期間 4/26～5/5、8/1～8/15、12/23～1/6	1,020円	都営地下鉄各駅（押上駅・目黒駅・白金台駅・白金高輪駅・新宿線新宿駅を除く）および京急線羽田空港国内線ターミナル駅	発売日から9日

Column

「みさきまぐろきっぷ」年間売り上げ枚数20万枚突破！

2017年度、「みさきまぐろきっぷ」の売り上げ枚数が、前年度比約30%増の20万3000枚を記録しました。また、「よこすか満喫きっぷ」は前年度比約21%増、「葉山女子旅きっぷ」は前年度比約67%と、こちらも好調な売り上げを推進しています。京急電鉄では、おトクなきっぷ3兄妹を通して、三浦半島の活性化を実現していきます。

■駅所在地一覧

駅名	郵便番号	所在地
品川駅	108-0074	港区高輪3-26-26
北品川駅	140-0001	品川区北品川1-1-4
新馬場駅	140-0001	品川区北品川2-18-1
青物横丁駅	140-0004	品川区南品川3-1-20
鮫洲駅	140-0011	品川区東大井1-2-20
立会川駅	140-0011	品川区東大井2-23-1
大森海岸駅	140-0013	品川区南大井3-32-1
平和島駅	143-0016	大田区大森北6-13-11
大森町駅	143-0015	大田区大森西3-24-7
梅屋敷駅	144-0052	大田区蒲田2-28-1
京急蒲田駅	144-0052	大田区蒲田4-50-10
雑色駅	144-0055	大田区仲六郷2-42-1
六郷土手駅	144-0055	大田区仲六郷4-27-11
京急川崎駅	210-0006	川崎市川崎区砂子1-3-1
八丁畷駅	210-0022	川崎市川崎区池田1-6-1
鶴見市場駅	230-0025	横浜市鶴見区市場大和町7-1
京急鶴見駅	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
花月園前駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦5-1-3
生麦駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦3-1-35
京急新子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通3-289
子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通1-46
神奈川新町駅	221-0041	横浜市神奈川区亀住町19-1
仲木戸駅	221-0044	横浜市神奈川区東神奈川1-11-5
神奈川駅	221-0057	横浜市神奈川区青木町1-1
横浜駅	220-0011	横浜市西区高島2-16-1
戸部駅	220-0041	横浜市西区戸部本町48-11
日ノ出町駅	231-0066	横浜市中区日ノ出町1-31
黄金町駅	232-0005	横浜市南区白金町1-1
南太田駅	232-0006	横浜市南区南太田1-25-1
井土ヶ谷駅	232-0052	横浜市南区井土ヶ谷中町161
弘明寺駅	232-0067	横浜市南区弘明寺町山下267
上大岡駅	233-0002	横浜市港南区上大岡西1-6-1
屏風浦駅	235-0023	横浜市磯子区森3-18-6
杉田駅	235-0033	横浜市磯子区杉田2-1-9
京急富岡駅	236-0052	横浜市金沢区富岡西7-1-1
能見台駅	236-0053	横浜市金沢区能見台通2-1

駅名	郵便番号	所在地
金沢文庫駅	236-0016	横浜市金沢区谷津町384
金沢八景駅	236-0027	横浜市金沢区瀬戸15-1
追浜駅	237-0064	横須賀市追浜町3-3
京急田浦駅	237-0076	横須賀市船越町5-2
安針塚駅	237-0072	横須賀市長浦町2-32
逸見駅	238-0045	横須賀市東逸見町2-18
汐入駅	238-0042	横須賀市汐入町2-41
横須賀中央駅	238-0007	横須賀市若松町2-25
県立大学駅	238-0012	横須賀市安浦町2-28
堀ノ内駅	238-0014	横須賀市三春町3-45
京急大津駅	239-0808	横須賀市大津町1-11-19
馬堀海岸駅	239-0802	横須賀市馬堀町3-20-1
浦賀駅	239-0822	横須賀市浦賀町1-1-1
糀谷駅	144-0034	大田区西糀谷4-13-19
大鳥居駅	144-0034	大田区西糀谷3-37-18
穴守稲荷駅	144-0043	大田区羽田4-6-11
天空橋駅	144-0041	大田区羽田空港1-1-2
羽田空港国際線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港2-6-5
羽田空港国内線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港3-3-4
港町駅	210-0807	川崎市川崎区港町1-1
鈴木町駅	210-0801	川崎市川崎区鈴木町2-2
川崎大師駅	210-0802	川崎市川崎区大師駅前1-18-1
東門前駅	210-0818	川崎市川崎区中瀬3-23-10
産業道路駅	210-0811	川崎市川崎区大師河原2-4-25
小島新田駅	210-0822	川崎市川崎区田町2-13-5
六浦駅	236-0032	横浜市金沢区六浦5-1-1
神武寺駅	249-0003	逗子市池子2-11-2
新逗子駅	249-0006	逗子市逗子5-1-6
新大津駅	239-0808	横須賀市大津町4-7-1
北久里浜駅	239-0807	横須賀市根岸町2-29-1
京急久里浜駅	239-0831	横須賀市久里浜4-4-10
YRP野比駅	239-0841	横須賀市野比1-9-1
京急長沢駅	239-0842	横須賀市長沢1-35-1
津久井浜駅	239-0843	横須賀市津久井4-2-1
三浦海岸駅	238-0101	三浦市南下浦町上宮田1497
三崎口駅	238-0111	三浦市初声町下宮田495

乗合・貸切自動車事業（バス事業）

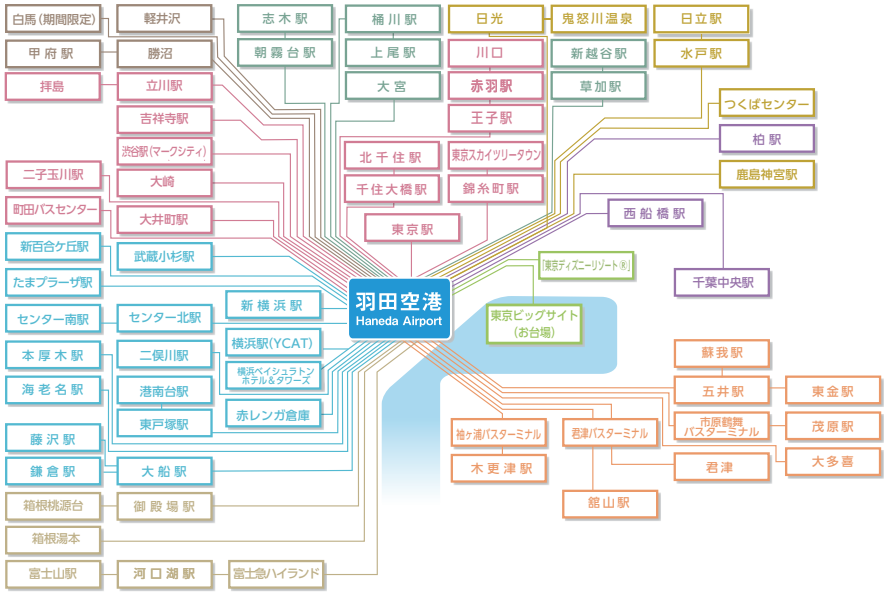
バス事業は、京浜急行バス、東洋観光、川崎鶴見臨港バスからなる3社で構成され、主な運行エリアは、東京都内から三浦半島全域です。路線バスのほか、羽田空港、成田空港への空港リムジンバスや、アクアラインバス、全国の主要都市を結ぶ高速バス、貸切バスも運行しています。

羽田空港直結でますます便利に「空港リムジンバス」

■羽田から各地へ50路線運行

1968年に横浜～羽田空港線の運行を開始した空港リムジンバスは、現在では羽田空港と各地を結ぶ50路線のほか、横浜駅（YCAT）と成田空港間の運行も行っています。羽田空港の国際線化や発着枠拡大に伴う観光需要増を取り込むため、東京スカイツリー®や富士山、軽井沢、箱根、御殿場など人気スポットへの直通バスを運行。2018年2月には観光地として高い人気を誇る日光・鬼怒川温泉地区への路線を新設しました。
車両は、お客さまの手荷物を考慮し、大型のトランクスペースを装備した車両を採用。荷物を気にすることなく、ゆったりとご乗車いただけます。2018年4月にバス車内で利用できるフリーWi-Fiサービスを開始したほか、現在の運行状況が確認できるバスロケーションシステムや、多言語およびクレジットカード・交通系ICカード決済に対応した自動券売機の導入、深夜早朝の国際便に対応した深夜・早朝バスの運行など、より快適・便利にバスをご利用いただくためのサービス向上に取り組んでいます。 ➡P14

■空港リムジンバス



■羽田空港国際化に伴った取り組み

羽田空港国際化に伴い、バス車内放送や車内表示器の多言語化や、国際線定期便の深夜・早朝時間帯路線の拡充など、様々な取り組みを行っています。

❶車内放送・車内表示器の多言語化

車内放送を英語・中国語・韓国語の各言語で対応しています。また、各言語で行先・到着停留所名などを表示する車内液晶表示器を順次導入しています。

❷バス乗り場電光掲示板の多言語化

電光掲示板を多言語化し、英語・中国語（簡）・韓国語で対応しています。

❸案内カウンター

バス乗車券の販売とご案内を中心としたカウンターを設置しています。

❹深夜早朝時間帯の運行

鉄道が運行していない深夜、早朝時間帯に都内各地・横浜エリアなどを結ぶ12路線を運行しています。

❺多言語版ホームページ

路線や時刻表などの確認ができるホームページも英語・中国語（簡・繁）・韓国語で対応しています。

詳細はwww.hnd-bus.com

❻多言語版案内冊子の配布

各路線ごとに表示されているQRコードからホームページの多言語サイトにリンクし、常に最新の時刻表を閲覧できます。

❼コンビニで予約乗車券の新規予約・発券

ローソン、ミニストップ設置のLoppi、サークルKサンクスのKステーションにて、予約乗車券の新規予約と同時発券が可能です。

❽多様な決済手段

窓口・コンビニでの決済のほか、クレジットカード（VISA、MASTER）、ネットバンキング、銀行ATMでの決済にも対応しています。

❾自動券売機の多機能化

2017年3月から訪日外国人のお客さまがストレスなく利用できるよう自動券売機に多言語タッチパネルを導入し、クレジットカードで乗車券を購入できるようになりました。また、2018年4月からは交通系ICカードも利用できるようになりました。

■車両の概要

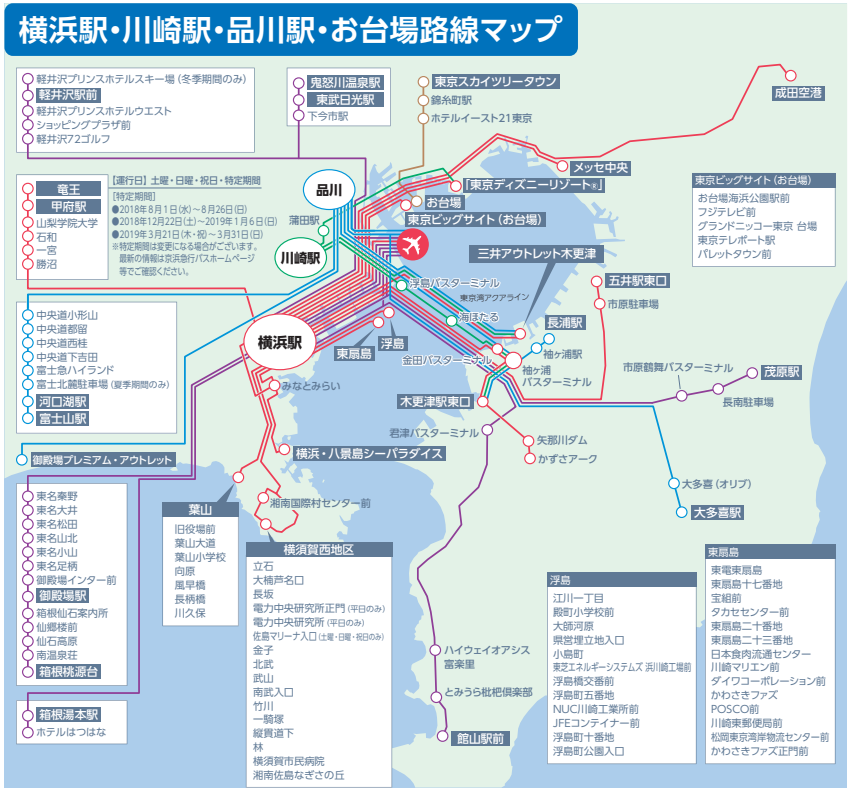
空港リムジンバスの主力車両は、収容力を重視した60人乗り観光バスタイプの大型ハイデッカー車を採用しています。路線によっては、トイレ付き車両などを採用し、長時間の移動に備えています。60人乗り大型ハイデッカー車は、床下大型トランクや車内拡大式荷物棚、フリーWi-Fiサービスも備えた充実の車両です。標準的な外装は、ベースの白色に赤色でラインが描かれ、空港リムジンバスの特徴である“KEIKYU LIMOUSINE”のロゴと“カモメ”が鮮やかにペイントされています。

■リフト付空港リムジンバスの導入

京浜急行バスでは、国内初となる、車いすに座ったままご乗車いただけるリフト付空港リムジンバスを導入し、2016年3月から横浜～羽田空港線にて運行を行っています。

アクアラインバス・中距離バス

「東京湾アクアライン」を走行するアクアラインバスは、通勤やレジャー、ショッピングの足として、品川・川崎・横浜から房総各地へのアクセスが便利です。主要駅だけではなく、大型商業施設へ直行する路線もあり、好評いただいております。中距離バスは横浜・川崎・蒲田から東京ディズニーリゾート®や、横浜から八景島シーパラダイス、台場と東京スカイツリー®といった人気の観光地の間を運行。大きな荷物を持っての乗り換えがなく、お子さま連れのお客さまにも人気です。



■深夜急行バス

電車の運行終了後に、新橋駅・品川駅を発車する深夜急行バスは、「大船・鎌倉・逗子」「上大岡・金沢文庫」方面へ一直線。お得な運賃でご利用になれます。

高速バス

東京・横浜と全国各地を充実のネットワークでつなぎます。独立3列シートやリクライニング、車内案内表示器の英語対応などで、お客さまの旅を快適にサポートします。

一般路線バス

観光地・台場、多様な工場が集積する京浜工業地帯や羽田空港の東京湾岸エリアから三浦半島に至る神奈川県の湾岸エリアには、地域の原動力となる京急グループの一般路線バスのネットワークが、きめ細やかに網羅・整備されています。ビジネスパーソンを含むお客さまの生活の足としての役割はもちろん、観光スポットへのお供として、今日も湾岸一帯で安全性を追求した輸送サービスを展開しています。

■バスロケーションシステム

携帯電話・スマートフォン・パソコンでバスの現在位置が確認できるバスロケーションシステムを、2017年3月にすべての路線バスに導入しました。また、一部の停留所にバス接近表示器を設置し、利便性とサービスの向上を図ります。

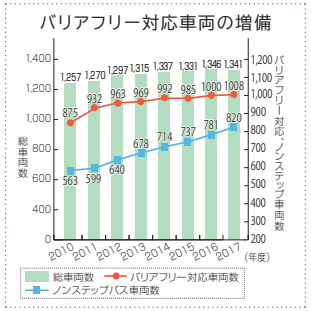
■殿町地区・浮島中央地区への運行

川崎鶴見臨港バスは、国際戦略総合特区に指定された殿町地区の利便性向上のため、京急電鉄と川崎市が整備した京急大師線産業道路駅前のバスターミナルから、殿町小島線、浮島中央線の2路線を運行しています。また、2017年8月から川崎駅～殿町間で運行していた系統をキングスカイフロントまで延伸しました。今後も同地区の開発にあわせた路線増強や再編を進めてまいります。

■バリアフリー対応

ご高齢の方・小児・妊婦・障がいのあるお客さまを含めた、すべてのお客さまが快適に安心して利用できるよう、段差のないノンステップバスを中心に、スロープ板やニーリング機能（乗降時に乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能）付のバスを積極的に導入し、バリアフリー化を推進しています。

ノンステップバス



総車両数は、京浜急行バス、臨港バスの総数です。
総車両数は、空港・高速・貸切バス車両などを含みます。

■省エネ車両・低公害車両

京浜急行バスでは、排出ガスによる大気汚染防止策として、環境対策に適合したハイブリッドバスを以前から導入してきました。2017年9月からは、「平成28年度排出ガス規制」に対応した車両に代替して、バス排出ガスの削減に努めています。

■電気バス（川崎スマートEVバス）

川崎鶴見臨港バスでは、国土交通省の推進する「地域交通グリーン化事業」および川崎市の推進する「川崎駅周辺地区スマートコミュニティ事業」の一環として、川崎病院線の一部を電気バス（川崎スマートEVバス）で運行しています。電気バスは従来のディーゼルバスと比較して、40％のCO_2を削減することができるなど、環境対策に非常に適しています。また、災害時には、バス車内に取り付けたコンセントから給電をすることができ、バックアップ電源として使用することが可能です。

研修施設・設備の充実

■研修・教育センター新設

京浜急行バスでは、輸送の安全を確保するために、安全に関する教育・訓練計画を実施しています。新人運転士の教育プログラムを整備し、新たに研修・教育センターを設立しました。

研修・教育センター

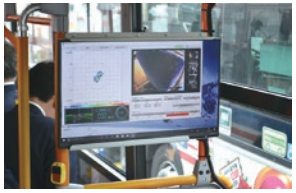
バスシミュレーターの導入

新入社員の乗務員に対して、2017年より導入した危険予知・予測訓練ができるバスシミュレーターを使用し、起こりやすい事故・ヒヤリハットを体験しながら安全に対する意識向上を図り、安全輸送に必要な知識・技術の向上を実技などで学んでいます。

バスシミュレーター

■教習車の導入

2018年5月、川崎鶴見臨港バスでは、乗務員の技術向上を目的に教習車を導入。バス教習車用デジタルタコグラフおよびドライブレコーダー、アイマークレコーダーなどが設置されており、より効果的な教習を行うことができるようになりました。新入社員教習はもちろん、採用実技試験、事故再発防止研修などにも、有効活用しています。



教習生席でのドライブレコーダー、
デジタルタコグラフ画面

京浜急行バス子会社吸収合併

■制服リニューアル

2018年4月、京浜急行バスは、羽田京急バス、横浜京急バスおよび湘南京急バスを吸収合併し、新たなスタートを切りました。これを機に、制服をリニューアル。大手航空会社も採用する日本毛織（株）の「NIKKE MIRAITO®」をバス業界としてはじめて採用し、ストレッチ性が高く、快適な着心地で職員の疲労を軽減する制服を実現しました。

左から運転士・営業所職員男性（冬服）、女性（冬服）、羽田空港旅客案内係（ジャケット着用）

川崎鶴見臨港バス創立80周年

■記念イベントの実施

2017年11月に創立80周年を迎えた川崎鶴見臨港バス。これを記念して、公式キャラクターや新企業ロゴを制定したほか、「運賃無料デー」、2018年春の定期券の値下げや定期券のICカード化などの記念イベントを実施しました。

式典風景

新キャラクター
りんたん

RINKOBUS
今日と明日をつなげていく

臨港バス創立80周年を
記念して作成した
新ロゴ デザイン

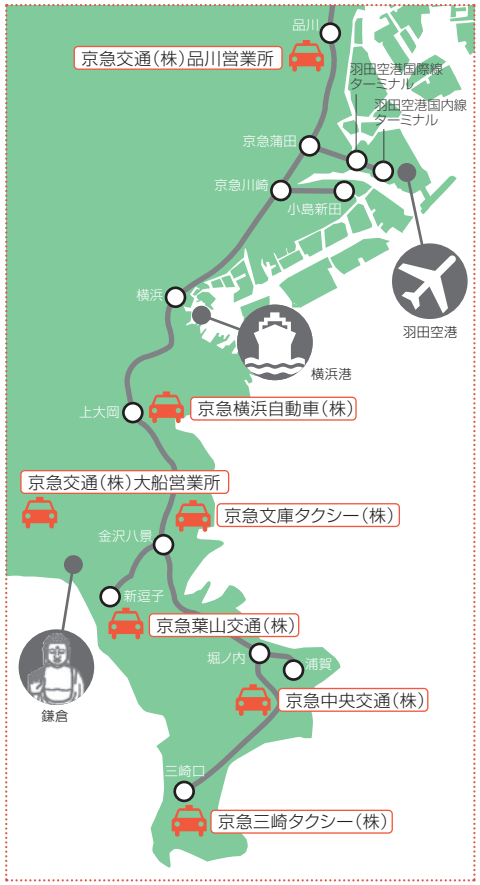
タクシー事業

タクシー事業は、首都圏と三浦半島全域・鎌倉地区に6社7営業所を構え、事業を展開しています。環境やお客さまのニーズに対して、スピーディに対応するべく、スマートフォン用タクシー配車アプリや交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入し、お客さまの日常の足として便利にご利用いただいています。

お客さまの利便性向上を目指して

■お客さまニーズに対応

京急タクシーグループ（京急交通、京急横浜自動車、京急文庫タクシー、京急葉山交通、京急中央交通、京急三崎タクシー）では、京急沿線で常に安全な運行をこころがけ、安全・安心・快適にお客さまを目的地までお届けできるように、様々な取り組みを行っています。



❶スマホ用タクシー配車アプリ『ココきて・TAXI』『スマホ de タッくん』

京急交通<品川営業所>では、2013年5月からスマートフォン用タクシー配車アプリ『ココきて・TAXI』のサービスを開始しました。また、2015年8月からは新たに『スマホ de タッくん』にも参画し、運用を開始しています。これにより、お客さまのニーズに合わせ、より便利で簡単に近くのタクシーを呼ぶことができるようになりました。また、タクシーの予約配車や料金検索など、様々なサービスをさらに便利にご利用いただけます。

❷決済サービスの向上

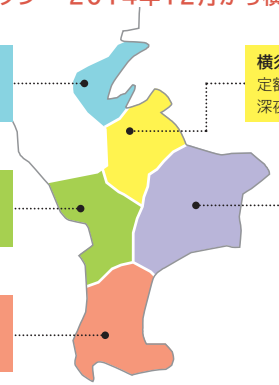
京急タクシーグループは、全車両（419台）へ交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入しています。また、交通系ICカードの全国相互利用サービス開始に伴い、Suica、kitaca、TOICA、manaca、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCAも電子マネーとしてご利用いただけます。ほかにも、京急プレミアポイントサービス、クレジットカード決済など、多様なニーズにお応えし、お客さまの利便性の向上に努めています。

■空港アクセスを強化

京急タクシーグループでは、東京エリア～横須賀・三浦エリアまで「定額制タクシー」を導入しています。定額制タクシーとは、羽田空港・成田空港ターミナルと目的地を結ぶ2点区間において、あらかじめ明示された定額運賃でタクシーを利用できるサービスです。降車するまで運賃がわからないメーター料金では不安で、タクシー利用を控えられていたお客さまも、運賃を明示する定額制タクシーで、お気軽にご利用いただけます。

2014年12月からは、羽田空港国際線ターミナルを発着する定額制タクシーの利用対象エリアが拡大。横須賀市内全域と三浦市内全域が加わり、東京・川崎・横浜と三浦半島全域をカバーしました。2015年4月からは、国際線だけでなく国内線ターミナルも対象となり、羽田空港へのアクセスが、ますます便利になりました。 ➡P14

羽田空港発着の定額制タクシー　2014年12月から横須賀・三浦エリア新規拡大



横須賀市 追浜・田浦地区
定額運賃　11,500円
深夜早朝割増運賃　13,500円

横須賀市 逸見・本庁・衣笠地区
定額運賃　14,200円
深夜早朝割増運賃　16,900円

横須賀市 西地区
定額運賃　15,300円
深夜早朝割増運賃　18,100円

横須賀市 大津・浦賀・久里浜・北下浦地区
定額運賃　16,000円
深夜早朝割増運賃　18,900円

三浦市全域
定額運賃　17,400円
深夜早朝割増運賃　20,600円

既存エリア（参考）
【東京エリア】江戸川区、台東区、墨田区、文京区、千代田区、新宿区、渋谷区、足立区、葛飾区、荒川区、北区、豊島区、中野区、杉並区、世田谷区、板橋区、練馬区、武蔵野市、三鷹市
【横浜エリア】港北区、神奈川区（金港町、栄町、大野町のみ）、西区、中区、南区、緑区、磯子区、旭区、保土ケ谷区、都筑区、港南区、戸塚区、金沢区、泉区、青葉区、瀬谷区、栄区
【川崎エリア】宮前区、高津区、多摩区、麻生区
【鎌倉・逗子・葉山エリア】鎌倉市、逗子市、三浦郡葉山町

■観光タクシー（横浜観光・鎌倉観光）

海外のお客さまからも人気の観光地、横浜と鎌倉において、貸切観光や個人旅行の足として便利な「観光タクシー」を導入しています。横浜観光タクシーでは、普通車タクシーで名所を巡る2時間・2時間半・3時間のコースをご用意しています。鎌倉観光タクシーでは、普通車タクシーに加え、9人乗りのジャンボタクシーを配備。2時間と3時間の推奨コースがあり、鎌倉のまちを知り尽くしたドライバーが、お客さまのご要望に応じて、様々な見どころをご案内しています。

不動産事業

◉不動産販売業
◉不動産賃貸業

不動産販売業　沿線の宅地造成を行うとともに、戸建住宅・マンションなどの建設から販売・住み替え支援・リフォームなどをトータルに手がけています。

住宅事業の強化

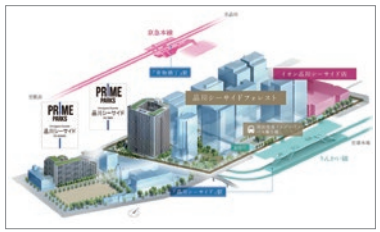
■住宅事業ブランド「PRIME」のフラッグシップとなる2大プロジェクト

❶世界ブランドへと進化する品川のシーサイドを住む

京急グループの住宅事業ブランド「PRIME」。そのフラッグシップとなる「プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー&ザ・レジデンス」は、駅前再開発構想やリニア中央新幹線の発着、山手線の新駅開業を控えた品川の未来を享受する、品川シーサイドに誕生します。「Global Brand Shinagawa」をコンセプトに、進化を続ける都市とシーサイドの潤い、旧東海道品川宿から連なる歴史ある情緒が共存するこの街は、喜びに満ちあふれた新しいライフスタイルを叶えてくれます。

<ザ・タワー>外観完成予想図　<ザ・レジデンス>外観完成予想図

❷暮らしに潤いを与えてくれる魅力的なエリアに包まれた街



品川シーサイドフォレスト周辺と外観イメージイラスト概念図

りんかい線品川シーサイド駅と、大型商業施設、オフィス、ホテル、緑が心地よく配置された未来型都市空間「品川シーサイドフォレスト」と、旧東海道品川宿の情緒が残る商店街に囲まれた青物横丁駅を生活圏とする「プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー&ザ・レジデンス」。歴史と未来が交錯する街の魅力と、品川駅をはじめとする都市へのアクセス性をも享受する魅力的なエリアに、本プロジェクトは誕生します。

■プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー

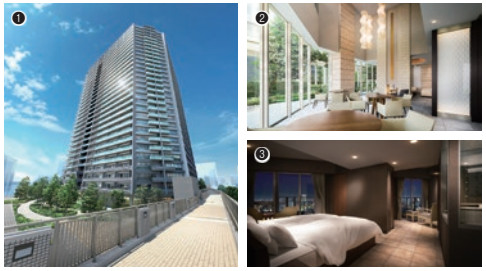
❶駅一体複合タワー街区内に誕生。全817邸、地上29階建て免震タワーマンション

都心を望む外観完成予想図

「プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー」は、りんかい線品川シーサイド駅から徒歩3分、青物横丁駅から徒歩9分の立地に誕生します。品川シーサイド駅とともに開発された駅一体複合タワー街区「品川シーサイドフォレスト」の最終街区に開発され、9,800㎡超の広い敷地には、回遊性に配慮しながら人と緑がふれあう憩いの広場やアベニューが計画されています。

❷ペデストリアンデッキで駅前へ。スカイパークなど、タワーならではの共用空間が充実

物件から駅前や商業施設へはペデストリアンデッキで結ばれ、横断歩道を使わない快適なアプローチを実現します。
また、建物屋上に設けられた富士山が望める共用スペース「スカイパーク」や、20階にある3つのゲストルーム、2階のデッキエントランス近くには「コミュニティサロン」を計画しており、出会い・集い・憩う、豊かな交流が育まれます。
また、建物1階にはコンビニエンスストアや認可保育施設を誘致し、日常の利便性にも配慮しています。



①ペデストリアンデッキおよび外観完成予想図
②グランドラウンジ完成予想図　③ゲストルーム(ビュースイート)完成予想図

■プライムパークス品川シーサイド ザ・レジデンス

6,300㎡超の敷地に、自然の心地よさを追求。光と風と緑に満たされる全335邸

りんかい線品川シーサイド駅から徒歩5分、青物横丁駅から徒歩10分の立地に誕生する「プライムパークス品川シーサイド ザ・レジデンス」。計画地東側にキャンパスを望む開放感と、敷地内に設けられた庭園や並木道の豊かな緑に心安らぐ、地上15階建て・全335邸のレジデンスです。街の新たな象徴となる緑の広場「ガーデンサークル」、安らぎへといざなう迎賓空間「ガーデンエントランス」から続く豊かな共用空間。パーティールームとキッズルームの機能を兼ね備え、多世代の交流を育む「コミュニティスタジオ」や、庭園風景にもてなされるゲストルーム、2階屋外の「デッキラウンジ」など、住まう方に寄り添う空間が計画されています。

①外観完成予想図　②ガーデンラウンジ完成予想図　③デッキラウンジ完成予想図

■心地よく暮らせる低層レジデンス「プライム港南台」

❶緑豊かな住宅地に誕生する低層5階建の大規模レジデンス

駅を中心に都市機能が整い、その周りには豊かな自然と穏やかな住宅地が広がる港南台。住むための街として発展してきたこの街に、全183邸の大規模低層レジデンスが誕生します。緑に調和する落ち着いた外観、コミュニティを育む共用施設、永住のために考え尽くされたプラン。しっかり、ゆったり、心地よく暮らせる、永住志向のレジデンスです。

❷生活インフラが揃うJR「港南台」駅からほぼフラットなアプローチ

JR京浜東北・根岸線「港南台」駅からは並木が美しい歩道が整い、ほぼフラットなアプローチで徒歩8分。「港南台タカシマヤ」をはじめとする商業施設で賑わう駅前の便利さと、緑豊かな住宅地が両立した理想的な住環境です。

■緑豊かな中庭を抱く全156邸のレジデンス「プライム新杉田」完成

❶暮らしの心地よさを追求したプロジェクトが完成

竣工写真（2017年12月撮影）

白を基調とし、ブラウン系タイルで全体を引き締めている上質感に満ちた外観。その中心には、緑豊かな中庭（オアシスガーデン）が広がります。敷地の約25%となる800㎡超を緑化し、採光・通風に優れた配棟計画によって、心地よい暮らしを追求したランドスケープを実現。また、コミュニケーションを育む大規模ならではの共用施設も魅力。明るく落ち着いた佇まいと、身近な自然が暮らしを美しく彩っています。

❷JR「新杉田」駅からフラットアプローチ。3駅3路線利用可能。横浜・都心へ快適アクセス

すでに20～30代を中心に幅広い世代の層が入居し、プライベートガーデンやキッズルームなどの共用空間で楽しむ子供たちの笑顔や居住者同士のコミュニティが育まれています。

■PRIME STYLEシリーズ第1号物件、「プライムスタイル東日本橋」完成

❶生活利便と自然に恵まれた「東日本橋」

都営浅草線「東日本橋」駅・都営新宿線「馬喰横山」駅の2駅までわずか徒歩1分。人形町エリアの華やかな賑わいと、中央区最大規模の都市公園「浜町公園」や隅田川の水辺の潤いの両方を享受できる「東日本橋」。商業施設などの生活利便施設が集積するほか、近年「EAST TOKYO」と呼ばれ、こだわりが感じられるカフェやインテリアショップ、アートギャラリーが点在するようになり“住むための街”としてますます魅力が深まっているこの地にPRIME STYLEシリーズ“初”の住まいが誕生しました。

竣工写真（2018年3月撮影）

❷日本橋エリアの街並みに響きあう建築

共用廊下はホテルライクな内廊下を採用。日本建築の伝統的な和の要素を意匠に取り込み、機能的な都市型マンション建築に重ねあわせることで、街の奥ゆかしさを表現しました。

■京急ニューシティ　湘南佐島なぎさの丘

総開発面積約41ha。海抜約25～50mの高台で安心な丘の上の住宅地

三浦半島の西海岸に位置する「京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘」は、総開発面積約41ha（東京ドーム8.7個分）、計画総戸数667戸の大規模プロジェクトです。相模湾を望むゆとりと格調を備えた南向きの天然ひな壇の台地では、海外の著名な都市のような美しい街並みが形成されています。開放的な雰囲気を保ちつつも、セキュリティ面では24時間365日の常駐警備と監視カメラにより、安心して暮らせる生活環境づくりが行われています。

アメリカ西海岸のように広々とした開放的な街並み

■京急すまいるステーション

快適・最適な住環境をワンストップで提案・提供する情報＆相談窓口

「京急すまいるステーション」は、住まいに関する様々な悩みを抱えるお客さまの相談窓口とし、お客さまの住まいと暮らしがより素晴らしいものになるために、豊富な知識を持つ専門スタッフが快適・最適な住環境をワンストップで提案・提供する、京急沿線「超」地域密着型の“情報＆相談ステーション”です。京急グループをはじめとした、幅広いバックボーンを活かし、売買・賃貸・リフォームから相続まで、お客さま一人ひとりにマッチした情報を提供し、検討プロセスを全面的にサポートします。

京急すまいるステーション金沢文庫店

■主な分譲マンション一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期	竣工時期
リヴァリエA棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩1分	455 戸	2011年 7月	2013年 3月
プライム雑色フロントアクシス	東京都大田区東六郷	雑色駅から徒歩2分	62 戸	2013年 6月	2014年 3月
リヴァリエB棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩2分	478 戸	2013年 8月	2015年 3月
プライム川崎矢向	神奈川県川崎市幸区塚越	JR矢向駅から徒歩8分	61 戸	2014年 12月	2015年 8月
ザ・タワー横須賀中央	神奈川県横須賀市大滝町	横須賀中央駅から徒歩3分	297 戸	2014年 3月	2015年 11月
プライム湘南辻堂リーフィアレジデンス	神奈川県茅ヶ崎市赤松町	JR辻堂駅から徒歩10分	61 戸	2015年 5月	2016年 1月
プライム横浜屏風浦	神奈川県横浜市磯子区森	屏風浦駅から徒歩1分	75 戸	2015年 5月	2016年 3月
リヴァリエC棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩2分	461 戸	2015年 4月	2017年 3月
プライム新杉田	神奈川県横浜市金沢区富岡東	杉田駅から徒歩13分	156 戸	2016年 10月	2017年 11月
プライムスタイル東日本橋	東京都中央区東日本橋	東日本橋駅から徒歩1分	73 戸	2017年 4月	2018年 3月

■主な地域開発事業一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期
京急ニュータウン金沢能見台	神奈川県横浜市金沢区能見台	金沢文庫駅から徒歩6分ほか	戸建用地2,200区画、マンション2,800戸（京急シティ能見台ほか）	1983年 5月
京急ニュータウン富岡9期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	京急富岡駅から徒歩16分ほか	戸建用地278区画、マンション120戸	1993年 1月
京急ニュータウン富岡10期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	能見台駅から徒歩9分ほか	戸建用地331区画ほか	1991年 9月
京急ニュータウンマリンヒル横須賀野比	神奈川県横須賀市長沢	YRP野比駅から徒歩1分ほか	戸建用地77区画	1989年12月
京急ニュータウン野比海岸	神奈川県横須賀市野比	YRP野比駅からバス12分	戸建用地160区画、マンション410戸	1998年 4月
京急ニューシティ湘南大津の丘	神奈川県横須賀市池田町	新大津駅から徒歩10分、京急大津駅から徒歩7分ほか	戸建用地181区画	2002年12月
京急ニューシティ湘南佐島なぎさの丘	神奈川県横須賀市佐島の丘	新逗子駅からシャトルバス27分	戸建用地等、総計画戸数667戸	2007年 1月
パームヒルズ京急富岡	神奈川県横浜市磯子区杉田	京急富岡駅から徒歩19分、バス7分下車徒歩1分	戸建用地191区画	2011年 4月

■主な京急グループ分譲実績

60の企業・団体が進出する国内最大規模の研究開発拠点

■YRP（横須賀リサーチパーク）

YRPは無線・移動体通信技術を中心とした情報通信技術（ICT）の国内最大規模の研究開発拠点です。NTTドコモをはじめ、大手情報通信関連企業、国の研究機関、大学など約60の企業・団体が進出。約3,500人が就労しています。

YRP概要

●開業：1997年10月　●所在地：神奈川県横須賀市光の丘　●面積：58.8ha
●施設計画：研究開発施設、居住施設、商業サービス施設など

YRP内賃貸ビル一覧

YRPセンター2番館	
延床面積	7,414㎡（2,242坪）
賃貸面積	2,890㎡（874坪）
構造・規模	鉄骨造7階建
施設内容	研究開発室、ATM

YRP3番館	
延床面積	6,744㎡（2,040坪）
賃貸面積	4,829㎡（1,460坪）
構造・規模	鉄骨造5階建
施設内容	研究開発室

YRPベンチャー棟	
延床面積	3,998㎡（1,209坪）
賃貸面積	2,568㎡（776坪）
構造・規模	鉄骨造4階建
施設内容	研究開発室

YRP5番館	
延床面積	19,786㎡（5,985坪）
賃貸面積	14,832㎡（4,487坪）
構造・規模	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造10階建
施設内容	研究開発室

主な進出企業
国立研究開発法人 情報通信研究機構
（株）NTTドコモ
矢崎総業（株）
富士通（株）
日本電気（株）
（株）アルファシステムズ
（一財）テレコムエンジニアリングセンター
（株）ニフコ

この他企業・大学など約60の団体が進出

<主な生活支援施設>

ローズテリア
食堂・カフェレストラン（全200席）

ポプラ
コンビニエンスストア（軽飲食・文具ほか）

京急EXイン
宿泊施設（シングル60室・ツイン6室・ユニバーサル1室）

ハイム光の丘
寮（全147室）

YRP全景

Column

YRPロケーションサービス

緑あふれる研究都市・YRPは、「三浦半島有数のロケ地」という第2の顔を有しています。海と山林に近接する豊かな自然環境を背景に、研究所・オフィスビル・レストラン・ホテル等の多様な施設が集積する地区は全国的にも珍しく、通常のロケ地と比較しても数倍の受注率となっています。その撮影内容も、キー局のTVドラマや全国ロードショー映画をはじめ、CM・カタログなど多岐にわたります。YRPは、映像コンテンツの素材として重宝されるほどに、美しい研究街区としてのポテンシャルを秘めているといえます。

不動産賃貸業

長期安定収益の確保と、所有地や遊休地のスペースの有効活用を目指す不動産賃貸業は、商業・オフィス・賃貸ビルの建設や駐車場設置などを積極的に展開しています。マーケットに対応した既存テナントの見直しや、建物・設備の定期的なリニューアルも実施。顧客満足度の高い施設の維持を目指しています。

鉄道高架下スペースの積極的な活用

■京急蒲田駅周辺高架下開発

京急蒲田駅付近連続立体交差事業による、京急蒲田駅周辺の5駅（大森町駅、梅屋敷駅、京急蒲田駅、雑色駅、糀谷駅）の高架化に伴い、連続的な高架下スペースの活用が可能となりました。2015年12月に開業した京急蒲田駅直結の商業施設「ウィングキッチン京急蒲田」を皮切りに、駅間を含めた全事業区間における高架下の開発を進めています。

ウィングキッチン京急蒲田

開発計画区間

■黄金町・日ノ出町エリア高架下開発

黄金町・日ノ出町エリアでは、高架下に文化芸術スタジオの連続的な整備を行うなど、「アートによるまちの再生」を目指し、地域住民・行政・警察とも連携したまちづくりを推進してきました。アーティストの滞在制作やショップが注目を集めるとともに、地元NPOが毎年開催する、アートフェスティバル「黄金町バザール」が定着するなど、多くの人々が訪れるエリアに変わりました。
また、大岡川桜桟橋付近の高架下にタイニーハウスを活用したホステル・カフェラウンジ・水上アクティビティー拠点から構成された複合施設「Tinys Yokohama Hinodecho（タイニーズ横浜日ノ出町）」を開業するなど、地域の賑わい創出に貢献する施設の整備も行っています。今後も引き続き、地域のニーズにあわせた高架下の有効活用を計画していきます。

かいだん広場

黄金町バザール

大岡川で楽しめるSUP

Tinys Living Hub

品川駅から徒歩3分の好立地、利便性の高い複合施設

■SHINAGAWA GOOS（シナガワ グース）

宿泊特化型ホテル「京急EXイン 品川駅前」を中心に、レストラン・ショップ・カンファレンス・ウェディングなど、様々なテナントが集積する複合施設「SHINAGAWA GOOS」。品川駅高輪口から徒歩3分、同駅から羽田空港国際線ターミナル駅まで11分というアクセスの良さと、滝や池のある日本庭園をはじめ豊かな緑環境を兼ね備えていることから、宿泊やお食事など、国内外の幅広いお客さまにご利用いただける、品川の顔ともいえる人気の施設です。

京急EXイン 品川駅前（※2018年10月、「京急EXホテル 品川」にリブランド）

SHINAGAWA GOOSの中心となる宿泊施設を、京急イーエックスインがビジネスホテルとして運営しています。「安心」、「安全」、「感動」をテーマにビジネスホテルを超えるワンランク上の快適性に、広い客室と抜群の立地が魅力のホテルです。

➡P57

ゆったりくつろげる客室

多くの魅力ある賃貸物件を提供

■京急開発関連

「平和島物流センタ」は、京急開発と物流事業会社のエヌ・ティ・ティ・ロジスコ（NTTロジスコ）両社の共同事業による賃貸建物および物流施設です。この施設がある大田区平和島は、羽田空港や大井埠頭が至近距離にあり「陸・海・空」への好アクセスの立地特性を最大限に生かすことのできる利便性の高い場所です。また、横浜駅きた東口から直結の「横浜イーストスクエア」は、機能性と快適性を重視した設備を配し、高稼働率を維持しています。

平和島物流センタ

■賃貸ビル一覧

物件名	所在地	開業	交通
京急第1ビル	港区高輪4-10-18	1983年11月30日	品川駅前
京急第2ビル	港区高輪3-25-23	1974年6月1日	品川駅から徒歩3分
京急第3ビル	港区高輪2-21-28	1981年4月1日	泉岳寺駅から徒歩3分
京急第5ビル	港区高輪3-25-20	1981年2月4日	品川駅から徒歩2分
京急第6ビル	港区高輪3-24-19	1986年12月1日	品川駅から徒歩5分
京急第7ビル	港区高輪4-10-8	1989年4月1日	品川駅から徒歩2分
京急第10ビル	港区高輪3-26-33	2012年9月28日(取得日)	品川駅前
高輪エンパイヤビル	港区高輪3-24-18	2017年6月30日(取得日)	品川駅から徒歩5分
高輪泉岳寺駅前ビル	港区高輪2-18-10	2017年10月31日(取得日)	泉岳寺駅から徒歩1分
芝パークビル	港区芝公園2-4-1	2018年3月20日(取得日)	大門駅から徒歩3分
第2林ビル	品川区北品川1-8-20	2017年6月30日	北品川駅から徒歩5分
青物横丁京急ビル	品川区南品川3-1-20	2002年2月1日	青物横丁駅隣接
大鳥居第1京急ビル	大田区羽田1-1-3	2002年11月28日	大鳥居駅隣接
大鳥居第2京急ビル	大田区羽田1-1-7	2003年5月20日	大鳥居駅から徒歩1分
川崎第1京急ビル	川崎市川崎区駅前本町21-2他	1971年9月23日	京急川崎駅前
川崎第3京急ビル	川崎市川崎区駅前本町21-12	2000年3月15日	京急川崎駅前
京急川崎駅前ビル	川崎市川崎区砂子1-3-1	2016年4月27日	京急川崎駅隣接
八丁畷京急ビル	川崎市川崎区池田1-6-3	2009年5月11日	八丁畷駅前
新町第1京急ビル	横浜市神奈川区新町21-8	2014年4月2日(一部3月14日)	神奈川新町駅から徒歩1分
新町第2京急ビル	横浜市神奈川区新町12-1	2014年4月2日(一部3月14日)	神奈川新町駅から徒歩1分
横浜イーストスクエア	横浜市神奈川区金港町1-4	2008年5月7日	横浜駅から徒歩3分
TSプラザビル	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2	2017年9月15日(取得日)	横浜駅から徒歩5分
元町京急ビル	横浜市中区元町4-166	2011年8月5日	JR石川町駅から徒歩5分 みなとみらい線元町中華街駅から徒歩5分
上永谷京急ビル	横浜市港南区丸山台1-12-40	1982年11月26日	横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分
上大岡京急ビル	横浜市港南区上大岡西1-6-1	商業棟、中央棟の一部／1996年10月1日 再開発事業竣工1997年3月14日	上大岡駅直結
ルミネウィング	鎌倉市大船1-4-1	1992年9月18日	JR大船駅隣接
能見台商業施設	横浜市金沢区能見台3-1-1	1986年4月17日	能見台駅からバス約12分
金沢文庫第1京急ビル	横浜市金沢区谷津町384	1980年11月25日	金沢文庫駅から徒歩1分
金沢文庫第2京急ビル	横浜市金沢区谷津町327外	2004年12月28日	金沢文庫駅から徒歩1分
金沢八景第1京急ビル	横浜市金沢区泥亀2-13-1	1972年7月1日	金沢八景駅から徒歩10分
金沢八景第2京急ビル	横浜市金沢区泥亀1-25	1968年10月1日	金沢文庫駅から徒歩10分
新逗子第1京急ビル	逗子市逗子5-1-6	1991年3月15日	新逗子駅隣接
新逗子第2京急ビル	逗子市逗子2-6-34	2004年6月21日	JR逗子駅から徒歩3分
鎌倉御成町京急ビル	鎌倉市御成町11-35	1982年5月13日	JR鎌倉駅から徒歩1分
鎌倉小町京急ビル	鎌倉市小町1-4-26	1981年4月1日	JR鎌倉駅から徒歩1分
久里浜京急ビル	横須賀市久里浜4-4-10	1987年4月25日	京急久里浜駅隣接

Column

賃貸オフィスビル事業の強化

賃貸事業を新たな収益基盤柱と成長させるため、積極的な物件取得を推進しています。品川駅高輪口から泉岳寺方面にかけて9棟の賃貸ビルを展開しているほか、2017年9月には横浜駅西口地区の「TSプラザビル」の信託受益権の一部を取得し、横浜地区においても事業強化を図っています。2018年3月にはSPCを通じて大規模オフィスビル「芝パークビル」の信託受益権を取得しました。

■時間貸・月極駐車場一覧

2018年4月1日現在

駐車場名 「駐車場」は省略	所在地	区分	区画数
Kパーキング 高輪時間貸	港区高輪2-21-28	時間貸(一部一括)	32
京急高輪第2	港区高輪3-301-3	月極(一括)	6
Kパーキング 京急第10ビル時間貸	港区高輪3-26-33	時間貸	58
Kパーキング 品川駅前時間貸	港区高輪4-11-21	時間貸	42
Kパーキング 八ツ山時間貸	品川区北品川1-2	時間貸	5
京急北品川/バイク	品川区北品川2-1	月極	12/6
Kパーキング 北品川時間貸	品川区北品川2-1	時間貸	12
京急北品川第2	品川区北品川1-27	月極	11
京急北品川第3	品川区北品川1-25	月極(一括)	15
京急南馬場	品川区南品川2-1	月極	12
京急城南	品川区南品川2-2	月極	66
京急青横	品川区南品川2-3	月極	26
タイムズ京急青物横丁	品川区南品川3-1	月極(一括)	41
京急鮫洲/バイク	品川区東大井1-22	月極	5/26
京急浜川	品川区東大井2-2	月極	10
京急東大井/バイク	品川区東大井2-11	月極	10/7
京急鮫浜	品川区東大井2-13	月極	25
京急立会川	品川区東大井2-13	月極	10
京急立会川第2/バイク	品川区東大井2-21	月極	42/2
Kパーキング 立会川駅時間貸	品川区東大井2-21	時間貸	20
京急南大井/バイク	品川区南大井1-13	月極	34/2
京急道路公園前	品川区南大井1-21	月極(一括)	15
Kパーキング 道路公園前時間貸	品川区南大井1-21	時間貸	3
京急鈴ヶ森	品川区南大井3-32	月極	54
京急鈴ヶ森第2	品川区南大井3-3	月極	38
京急平和島第3	品川区南大井3-10	月極	44
京急平和島第2A	大田区大森北2-17	月極	24
Kパーキング 大森海岸時間貸	大田区大森北2-12	時間貸	19
京急平和島第2B/バイク	大田区大森北2-12	月極	53/3
京急平和島第2C	大田区大森北3-44	月極	46
Kパーキング 大森北時間貸	大田区大森北3-44	時間貸	16
京急平和島第2D/バイク	大田区大森北3-36-15	月極	41/10
京急平和島第4	大田区大森北6-77	月極(一括)	128
京急平和島第1	大田区大森西2-34-1	月極	42
京急梅屋敷第1	大田区蒲田2-26	月極	15
京急梅屋敷第2	大田区蒲田2-23	月極	5
京急梅屋敷第3/バイク	大田区蒲田3-25	月極	18/10
京急梅屋敷第4/バイク	大田区蒲田3-24	月極	17/8
タイムズ京急蒲田3丁目高架下	大田区蒲田3-23	月極(一括)	69
Kパーキング 京急蒲田西口駐輪場	大田区蒲田4-50-11	時間貸	90
Kパーキング 京急蒲田駅前駐輪場	大田区南蒲田1-12-5	時間貸	213
Kパーキング 京急蒲田駅時間貸	大田区南蒲田1-12-5	時間貸	18
空港線大田区駐輪場	大田区南蒲田1-12-5	月極(一括)	1,041
京急羽田第1	大田区羽田5-7	月極(一括)	55
京急羽田第2	大田区羽田5-11	月極	58
Kパーキング 羽田・穴守稲荷駅時間貸	大田区羽田5-11	時間貸	22
京急蒲田第5/バイク	大田区仲六郷1-17・18	月極	16/6
京急雑色バイク	大田区仲六郷3-8	月極	10
Kパーキング雑色駅前	大田区仲六郷3-8	時間貸	14
京急雑色第3	大田区仲六郷3-28	月極	31
Kパーキング 六郷土手駅前時間貸	大田区仲六郷4-31	時間貸	15
京急六郷土手第1	大田区仲六郷4-17-10	月極	25
京急六郷土手第3	大田区仲六郷4-27	月極	55
京急川崎駅前	川崎市川崎区日進町28	月極	74
Kパーキング 川崎駅前時間貸	川崎市川崎区日進町28	時間貸	40
京急日進町バイク	川崎市川崎区日進町28	月極	12
京急川崎本町	川崎市川崎区本町1-2	月極	13
Kパーキング 川崎本町時間貸	川崎市川崎区本町1-2	時間貸	38
京急夜光	川崎市川崎区塩浜4-14-17	月極(一括)	10
京急八丁畷	川崎市川崎区池田1-1-6	月極(一括)	9
京急鶴見市場第1	横浜市鶴見区市場西中町1	月極	19
京急鶴見市場第2	横浜市鶴見区市場下町1	月極	45
京急鶴見第1/バイク	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	月極	199/18
Kパーキング 鶴見中央第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	6
京急鶴見第2	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	月極	21
Kパーキング 鶴見第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	39
Kパーキング 鶴見駅前時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	19
京急平沼第2	横浜市西区平沼1-37	月極	5
京急平沼第3	横浜市西区平沼1-27	月極(一括)	5
京急南太田	横浜市南区南太田1-25	月極	3
京急上大岡	横浜市南区中里1-108-2	月極(一括)	50
京急上大岡第2/バイク	横浜市南区別所1-5	月極	48/11
京急上大岡第3	横浜市港南区最戸1-5	月極	37
京急上大岡第4	横浜市港南区最戸1-7	月極(一括)	13
京急上大岡バイク	横浜市港南区上大岡西2-3	月極	8
Kパーキング 上大岡ウエスト/バイク	横浜市港南区上大岡西2-3	時間貸	35/8
京急上大岡西	横浜市港南区上大岡西3-10	月極	22
ゆめおおおか京急/3F	横浜市港南区上大岡西1-6-1	時間貸	458/28
Kパーキング 金沢文庫駅前時間貸	横浜市金沢区谷津町379	時間貸	39
京急六浦	横浜市金沢区六浦町1855	月極	4
京急小川町	横須賀市小川町27-16	月極	16
京急浦賀第1/バイク	横須賀市浦賀町1-4	月極	69/55
Kパーキング 浦賀駅前時間貸	横須賀市浦賀町3-1	時間貸	39
京急観音崎	横須賀市鴨居3-81	月極	28
京急久里浜北	横須賀市池田町5-8	月極	7
京急久里浜北第2	横須賀市池田町5-8	月極	13
京急舟倉	横須賀市舟倉町383-4	月極(一括)	16
京急久比里	横須賀市久比里1-7	月極	7
京急久里浜駅前	横須賀市久里浜4-1	月極	18
Kパーキング 京急久里浜駅前時間貸	横須賀市久里浜4-4-10	時間貸	262
京急久里浜	横須賀市久里浜4-19	月極	8
京急久里浜海岸	横須賀市久里浜7-6	月極	43
京急長沢	横須賀市長沢1-35	月極	24
Kパーキング 長沢駅前時間貸	横須賀市長沢1-35	時間貸	8
京急三浦海岸第1/バイク	三浦市南下浦町上宮田3129	月極	46/6
京急三浦海岸第2	三浦市南下浦町上宮田1487	月極	29
京急三浦海岸第3	三浦市南下浦町上宮田2960	月極	55
京急小坪	逗子市小坪6-5	月極	3

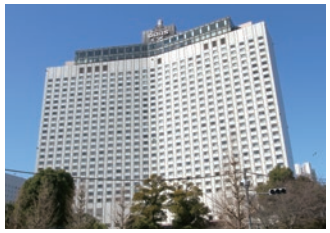
レジャー・サービス事業

◉ホテル・旅館・飲食業　◉水族館・遊園地業
◉レジャー施設・ゴルフ場業　◉広告代理業・旅行業

羽田空港へのアクセス利便性を活かしたビジネスホテル「京急EXイン」を羽田空港周辺や都心部を中心に多店舗展開するほか、自然あふれる三浦半島において3つのホテルを運営しています。
また、温泉施設や水族館、ヨットハーバーなどのレジャー施設やゴルフ場の運営、沿線を中心とした広告代理業や旅行業などのサービスを展開しています。

最寄り駅から徒歩5分以内の駅チカホテル

■京急EXイン



京急EXインは、全館最寄り駅から徒歩5分以内（横須賀リサーチパークは駅からバス5分）の抜群のアクセスを誇る駅チカホテルです。事前精算制ですので、スムーズなチェックアウトが可能です。また客室のみならず、エレベーター使用時や深夜の入館時にもカードキーシステムを採用、女性でも安心して宿泊いただくことができる高いセキュリティを備えています。これからも「安全・安心・感動」をテーマにお客様に喜ばれるホテルを目指します。

※ 2018 年 10 月、「京急EXイン 品川駅前」・「京急EXイン 高輪」の名称をそれぞれ「京急EXホテル 品川」・「京急EXホテル 高輪」にリブランドします。

海を望むロケーションが自慢の宿泊施設

■観音崎京急ホテル

都心から約1時間のリゾートホテル。全室オーシャンビューの客室からは東京湾が一望でき、天気の良い日には、対岸の房総半島と東京スカイツリー®を眺めることができます。地産地消にこだわった旬の食材を使用したレストラン、180度オーシャンビューのシーサイドガーデンチャペル、温浴施設SPASSO（スパッソ）など、施設も充実。ご宿泊はもちろん、挙式、披露宴、同窓会などのパーティー、日帰りSPAなど、様々なニーズにお応えしています。

snow peak glamping 京急観音崎

東京湾を臨む絶好のロケーションで屋外宿泊体験ができるほか、地元・三浦半島の食材をふんだんに使用した料理を、オーシャンビューのデッキスペースでお楽しみいただくことができます。また、世界的な建築家、隈研吾氏がデザインを手がけたモバイルハウスから食器・備品に至るまでスノーピーク製品を採用、新しいスタイルのアウトドア体験をお客さまにご提供しています。

■ホテル京急油壺観潮荘

塩化ナトリウムやミネラルをたっぷり含んだ海洋泉「油壺の湯」

三浦半島油壺にある、小網代湾を一望できる露天風呂付きの部屋が人気のホテル。併設のレストランでは、三崎まぐろや地元の海の幸をふんだんに使った料理が楽しめます。大浴場露天風呂は、海水を汲み上げて沸かした海水風呂。ミネラルたっぷりのお湯が、身体を芯から温めてくれると好評です。「京急油壺マリンパーク」の入園券がセットになったお得な宿泊プランもあります。

■城ヶ島京急ホテル

夕刻には相模湾に沈む夕日も望める「雲母（きらら）の湯」

自然豊かな城ヶ島にある、緑と海の見える快適リゾート。本館は全室オーシャンビューとなっており、相模湾を眺めながら、三崎のまぐろをはじめ、食材の宝庫である三浦半島の味覚を、お部屋でゆっくりとご堪能いただけます。晴れた日には、露天風呂から相模湾に沈む夕日と富士山の姿を見ることができます。

緑に囲まれた癒しの湯宿

■伊豆長岡温泉 京急ホテル

いで湯の里伊豆長岡温泉に佇む和モダンなリゾートホテル。心も体もリフレッシュできる自慢の温泉は、源泉100%掛け流しの贅沢湯。アルカリ性単純温泉という泉質で、刺激が少なくお子さまやご年配の方にもおすすめです。お食事は、伊豆長岡の地元素材や旬の食材を取り入れた季節の料理をご提供。テニスコート、夏はガーデンプールも併設し、スポーツも楽しめるホテルです。

Column

和モダンなデザインと館内バリアフリー化「伊豆長岡温泉 京急ホテル」リニューアル

2018年3月に「伊豆長岡温泉 京急ホテル」のリニューアルが完了しました。設備面では、お客さまからの要望が多かったエレベーターを新設し、客室・宴会場の入口への手すりの設置、共用トイレ入口の段差の解消など、館内のバリアフリー化を行いました。客室は、和室の一部を半露天風呂付きの和洋室に改修したほか、全客室の壁紙や備品を新調し、和モダンなデザインに仕上げました。

海に面したレジャー施設

■京急油壺マリンパーク

三浦半島の西南端にある海のレジャーランド・水族館。相模湾に住む魚や大型のサメを常設する「魚の国」、三浦半島の自然がつまった「みうら自然館」、人気者のコツメカワウソをはじめ、希少な生き物たちが暮らす水辺や洞窟を再現した「かわうその森」など、エリアごとに様々な生き物や珍しい展示を見ることができます。屋内大海洋劇場「ファンタジアム」では、音響設備や照明を駆使したミュージカル仕立てのいるか・あしかのパフォーマンスを毎日公演。水辺の生き物とのふれあいや、魚たちへのエサやりなどが体験できる「すいぞくかん学園」も人気です（有料・予約制）。

イルカのジャンプ

コツメカワウソ

Column

2018年4月27日に開館50周年を迎えた「京急油壺マリンパーク」

開館50周年プレ記念事業として2017年5月27日、水族館の目の前に「京急油壺マリンパーク」新停留所が誕生し、ますます便利になりました。
2018年3月からは、開館50周年を記念して、地元・相模湾の再発見をテーマにした特別展「相模の海から」を開催。この特別展では、珍しい深海種「コブモロトゲエビ」の生体を全国の水族館で初めて展示しています。

■葉山マリーナ

日本におけるヨット発祥の地である葉山に立つ、歴史と伝統を誇るマリーナ。ヨットやモーターボートの艇置のほか、ビジターでショートクルージングやレンタルボートの体験もできます。さらに、複数のレストラン、マリンウェアブランドを取り揃えたブティックや宴会場を併設した複合商業施設として、地元をはじめ遠方からも多くの方にご利用いただいています。海の向こうに江ノ島や富士山を望むことができる絶好のロケーションから、夕日を見るスポットとしても人気です。

江ノ島・裕次郎灯台周遊クルージング

■油壺京急マリーナ

三浦半島のほぼ南端、諸磯湾の静かな入り江に位置する1962年開業のマリーナ。緑に囲まれた風景の先には相模湾、そして雄大な富士山が一望できます。ご契約のオーナーさま同士でコミュニケーションが楽しめるオーナーズルームのほか、パーティールーム、バーベキューエリアやデッキスペースなど施設も充実。日常を忘れて、ゆっくりと休日をお過ごしいただくことができます。

快適なプレーが楽しめるゴルフ場

■2つのカントリークラブ

爽やかな高原気候で年間通じてコースコンディションの良い「長野京急カントリークラブ」と、南房総の温暖な気候で地形を活かしたアップダウンの少ないコースの「市原京急カントリークラブ」、2つのゴルフ場を運営しています。

長野京急カントリークラブ

市原京急カントリークラブ

アミューズメント施設や飲食店が集まるレジャーランド

■BOAT RACE 平和島

全国24場あるボートレース場のうち、数少ない都会の中に位置するレース場で、6艇によるエキサイティングなレースが年間約180日開催されています。併設の外向発売所「BOAT RACE 平和島劇場」では全国の開催場から1日最大12場144レースを昼夜発売。迫力の大画面で臨場感溢れるレース映像をお楽しみいただくことができます。

BOAT RACE 平和島劇場

■BIG FUN平和島

ディスカウントストアでのショッピングや、ボウリング、ゲーム、カラオケ、シネマ・コンプレックス、スペースアスレチック「トンデミ」などのレジャーまで、ファミリーやカップルで1日中お楽しみいただくことができます。バラエティ豊かなお食事処や、癒しの空間の天然温泉もあり、総合レジャーランドとして「遊ぶ・楽しむ・食べる」を提供しています。

天然温泉 平和島

湯舟に浸かりながら大画面でスポーツ観戦などを楽しめるビューイングスパが人気です。羽田空港の早朝便・深夜便をご利用するお客さま向けに、送迎バス付きプランを提供しています。

平和島スターボウル

ワンフロア30レーン。朝10時から翌朝5時まで営業しています。初心者対象の健康ボウリングや深夜投げ放題が人気。毎月イベント盛りだくさんです。

黒湯天然温泉を使った日帰り入浴施設

■天然温泉みうら湯 弘明寺店

14種類のお風呂とサウナが揃う日帰り温浴施設。人気の「黒湯炭酸泉」は、黒湯天然温泉が持つ保湿・美肌力に、血行を促すという炭酸泉が加わったことで、さらなる効果が期待できます。ほかにも、露天風呂やジェットバスなど、バラエティ豊かなお風呂が揃い、居心地のいい館内には、和洋中の味が楽しめるお食事処や、人気のネイル&まつ毛サロン、手もみ・あかすり、エステなどリラクゼーション施設もあります。おひとりさまからご家族まで、存分にお楽しみいただくことができます。

有名店が揃うフードテーマパーク

■品達品川・品達羽田

京急線品川駅高架下にて12店舗を揃えたフードテーマパーク。全国に其の名を轟かせる有名ラーメン店自慢の逸品を、品川で味わい楽しむことができるスポットです。京急線羽田空港国際線ターミナル駅3階「ウィングエアポート羽田」には、ラーメンフードコート「品達羽田」を展開。国内外のラーメンファンに、名店の味を提供しています。

品達品川

品達羽田

沿線価値を高める快適なサービスの提供

■京急フードサービス

「そば処 えきめんや」「ベルフォール・カフェ」をはじめ、東京・神奈川の京急沿線で外食サービスを店舗展開しています。清潔で活気あふれる空間作り、安全・安心で期待感あふれる味と上品な接客で、ご来店いただいたお客さまに、楽しいひとときの空間を提供。沿線価値を高めていくとともに、快適で暮らしやすい都市生活の実現を通じて、地域社会に貢献します。

えきめんや品川店

■京急アドエンタープライズ

東京・横浜の2か所を営業拠点とし、各種メディアの媒体販売をはじめ、WEB制作、印刷物、イベント・キャンペーン、設計・施工ほか総合広告代理店として企画、実施しています。さらに旅行企画・人材派遣もあわせたワンストップ提案も可能で、多種多様なニーズに対応することができます。また、京急電鉄・グループ各社の様々な事業との連携を活かした京急グループならではの提案を展開しています。

流通事業

◉百貨店業　◉ショッピングセンターの経営
◉ストア業　◉物品販売業

百貨店業

「京急百貨店」は、駅から至近の利便性と、地域にあわせた店舗構成で、多くのお客さまにご愛顧いただいています。トレンドやニーズを捉えながら、皆さまから親しまれ、信頼され、満足いただける空間へと変化し続けています。

次の10年へつづく京急百貨店ブランドの創造

■京急百貨店

2016年10月に開店20周年を迎えた節目を第二の創造と捉え、次の10年へ続く京急百貨店ブランドの創造を推し進めます。
『働く女性』、『3世代家族』をメインターゲットに、多彩なライフスタイルにあわせ、様々な提案を行っています。今後も駅直結の立地を活かし、お客さまの生活に密着した「生活文化拠点」として取り組んでいきます。

❶婦人雑貨売場【オゥ マルシェ】

毎日を楽しく過ごす大人の女性が集う場所ー【オゥ マルシェ】。
いつ来ても旬のファッション雑貨が勢揃い。いま欲しいモノが見つかる場所として、期間限定のPOPUPショップコーナーや、アクセサリーやバッグなどのファッション雑貨を中心に上質なファッションをご提案しています。

❷京急百貨店セレクトが揃う食品売場

京急百貨店セレクトの全国の銘菓が揃う菓子売場「諸国銘菓 夢うらら」では、歳時記やオケージョンへのギフト需要の強化を図るため、「オリジナルギフトBOX」をご用意。また、「諸国銘産 食膳の旅」では、京急百貨店がセレクトした全国の老舗や銘店をはじめ、素材や原料へのこだわりや日本各地の地域の伝統や食文化を、お客さまの食卓へお届けしています。

**❸京急百貨店プロデュース
ビューティーセレクトショップ【ボーテ ガール】**

京急百貨店プロデュースの国内外の良質なコスメと雑貨を厳選したコスメショップとして、京急百貨店のほかに、『京急ショッピングプラザ ウィング高輪EAST』、『京急ショッピングプラザ ウィング川崎』の2店舗を出店。お客さまひとりひとりに寄り添ったきめ細やかなご提案や情報の発信を行うショップとして、今後も京急沿線を中心としながら展開していきます。

ストア業　京急沿線を中心に、都心から三浦半島までのネットワークを持つストア業。さらなるネットワークの拡大や新業態での出店のほか、店舗ごとに地域にあわせたサービスを展開するなど、より便利で、より楽しいショッピングをご提案できるよう、新たな取り組みを続けています。

安全・安心な商品を沿線の皆さまへ

■京急ストア

京急沿線のお客さまを中心に、「安全・安心」な商品・サービスを、日々、お届けする「京急ストア」。地域に根差すスーパーマーケットとして、神奈川県と「連携と協力に関する包括協定」を締結し、自治体との連携や地産地消、産業活性を推進し、地域社会と一体となり、明日の「食」を考えていきます。

京急ストア糀谷店

京急ストア京急鶴見店

お買物巡回無料送迎車

ご高齢の方を中心とした幅広いお客さまに、便利で楽しいショッピングを提供するため、京急ストア磯子丸山店、磯子岡村店、能見台店、FHaB湘南池上店、三崎東岡店、葉山店、もとまちユニオン葉山店では「お買物巡回無料送迎車」を運行しています。今後も地域のお客さまに密着したサービスの提供を進めていきます。

無料送迎車

■もとまちユニオン

高品質スーパーとしてお客さまのニーズにお応えする「もとまちユニオン」。2011年には元町商店街の「もとまちユニオン元町店」を全面建て替え、グランドオープンしたことに続き、都心部の新宿・六本木に進出、2013年4月には神奈川県川崎市中原区の綱島街道沿いのマンション1階に「もとまちユニオン日吉店」をオープン。個性ある商品の品揃え、さらには商品知識の高いスタッフによる接客などを通じ、もとまちユニオンブランドの浸透に努めています。

もとまちユニオン元町店

もとまちユニオン新宿店

もとまちユニオン日吉店

※2018年7月15日現在

ショッピングセンターの経営

「ウィング」は、駅直結で利便性が高く、ファッショナブルなショップや多彩なグルメ店が並ぶショッピングセンターです。快適さと使いやすさで、お客さまから高い支持を受けています。

駅直結・駅近のショッピングセンター

■ウィング

❶ウィング新橋

人通りの絶えない新橋の街とともに成長してきた商業施設。小粒ながら新しい発見を提供できる空間を創出しています。

ウィング新橋

❷ウィング高輪WEST

ウィング旗艦店として、高感度なファッションや飲食店を中心に洗練されたライフスタイルを提案しています。

ウィング高輪WEST

❸ウィング高輪EAST

毎日立ち寄っても飽きない充実の品揃えの食品フロアとトレンドを発信するファッションフロアで幅広い客層のニーズに応えています。

ウィング高輪EAST

❹ウィング川崎

駅利用者から出張や観光で来街する方など、幅広い方々に親しみやすいサービスを提供しています。

ウィング川崎

❺ウィング上大岡

上大岡駅と京急百貨店に直結し、地下1階、地上3階のフロアに、ファッション・雑貨・飲食が集結。地域の皆さまのライフスタイルを提案しています。

ウィング上大岡

❻ウィング久里浜

京急久里浜駅直結の商業施設。生活空間に密着した立地を生かし、地域コミュニティ活動を応援し、新しいライフスタイルを提案しています。

ウィング久里浜

■ウィングキッチン

❶ウィングキッチン京急蒲田

京急蒲田駅付近連続立体交差事業により、京急蒲田駅高架下に開業。駅立地ならではの利便性の高いクイックサービス型のショップを展開しています。

ウィングキッチン京急蒲田

❷ウィングキッチン京急鶴見

京急鶴見駅高架下の商業施設。ライフスタイルに密着した普段づかいができる食品・飲食から、ボルダリング施設まで、最寄り駅にあると嬉しい施設を展開しています。

ウィングキッチン京急鶴見

物品販売業

京急線の駅をお客さまに便利にご利用いただけるよう、「駅ナカ」店舗を中心に展開しています。

利便性を重視した店舗展開

■セブン-イレブン京急ST

セブン-イレブン・ジャパンと提携し、京急線および、みなとみらい線沿線で「セブン-イレブン京急ST」を28駅43店舗にて展開。また、京急EXイン 羽田および横須賀岡田屋モアーズ社員休憩室内にセブン-イレブン自販機の設置や、三浦市内の買物不便地域への移動販売車による「あんしんお届け便」などを展開しています。

セブン-イレブン京急ST
羽田空港国際線ターミナル店

■駅ナカ店舗の活性化

お客さまの多様なニーズに応えるため、鉄道ファンをはじめ多くのお客さまにご利用いただいている京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店や、話題のスイーツショップが入れ替わりに登場する「スイーツカレンダー」（4店舗）など、魅力ある店舗を展開しています。また、2016年12月からオープン型宅配便ロッカーを15駅に設置し、駅利用者へさらなる利便性を提供しています。

スイーツカレンダー（横浜店）

■京急オリジナルグッズの販売

京急の電車やバスをモチーフにした、様々な京急オリジナルグッズを企画・販売しています。キャラクターや玩具・文具メーカーとのコラボレーショングッズは、鉄道ファンのみならず、幅広いお客さまに人気を得ています。2017年4月、横浜港大さん橋国際旅客ターミナル内に、京急グッズを中心としたショップ「おとどけいきゅうプラス」を出店しました。

京急新1000形 マイナーチェンジ車

■ウィングエアポート羽田

2015年10月、羽田空港国際線ターミナル駅開業5周年を機に、駅ナカの商業ゾーンを「ウィングエアポート羽田」としてリニューアルオープン。「帰国直前までショッピング」をコンセプトに、海外からのお客さまをターゲットにした免税サービスを実施する店舗を誘致し、ラーメンフードコート「品達羽田」、グローバルWi-Fi店舗のリニューアルおよびSIMカード自動販売機、空港ガチャ、トラベレックス（外貨両替）など、海外からのお客さまにニーズの高いサービスをさらに強化しています。

京急プレミアポイント

京急グループの施設および店舗をはじめ、羽田空港※1や横浜ポルタなどの京急線沿線の「京急プレミアポイント」加盟店で、ご利用金額・ご利用頻度に応じてポイントが貯まります。貯めたポイントはポイント券にお引き換えでき、「京急プレミアポイント」加盟店でご利用いただくことができます。※1 2016年3月には、京急線駅売店などでも京急プレミアポイントが貯まる「京急駅ナカポイントサービス」を開始、2016年12月には、貯まったポイントとANAのマイルを相互に交換できる「京急プレミアポイント・ANAのマイル相互交換サービス」を開始するなど、会員の皆さまに、沿線での毎日の生活をより便利でよりお得にお過ごしいただくことができるよう、各種サービスの向上に取り組んでいます。

※1：一部対象外がございます。

このマークが目印

■カードの種類と機能

京急線沿線でポイントが貯まる、お得な3種のカード。お客さまのライフスタイルにあわせてお選びいただけます。

京急プレミアポイント ゴールド HANEDA AIRPORT PLUS ならではの特典

1. クレジットポイントがいつでもどこでも1%※一部対象外がございます。
2. たくさんご利用いただくと…京急タクシーご利用券1万円分・三浦半島京急グループ宿泊レジャー施設ご利用券1万円分・京急百貨店カタログギフト・京急プレミアポイント5,000ポイントのいずれか1点をプレゼント
3. ファミリーでポイントがまとまる！
4. 羽田空港優待特典多数！
5. カード付帯保険など、安心の特典

	クレジット機能付ポイントカード		ポイント専用カード
	京急プレミアポイント ゴールド HANEDA AIRPORT PLUS	京急プレミアポイント シルバー	京急プレミアポイント クリスタル
	オススメ！ すべてにおトクな最上位カード	ポイントを上手に貯めるなら	ポイントをとりあえず貯めるなら
	基本ポイントのほか、クレジットポイントがシルバーよりもおトクに貯まる。ほかにもゴールドならではの特典も！	基本ポイントのほか、クレジットポイントも貯まる。	京急プレミアポイント加盟店で基本ポイントのみ貯まる。京急プレミアポイント加盟店で即日発行でき、入会後すぐのご利用でもポイントが貯まる。
年会費	1,905円（税別、初年度無料）	無料	無料
基本ポイント	○	○	○
クレジットポイント ※2	○	○	クレジット機能はございません
クレジット決済 [加盟店]	100円 >> 1P	100円 >> 1P	
クレジット決済 [羽田空港]※3	100円 >> 2P	100円 >> 2P	
クレジット決済 [非加盟店]	100円 >> 1P	200円 >> 1P	
京急線鉄道定期券購入	200円 >> 1P	200円 >> 1P	
PASMOオートチャージサービス	200円 >> 1P	200円 >> 1P	
KQuick	100円 >> 1P	100円 >> 1P	
京急オンライン書店 BOOKFAN by eBookJapan	100円 >> 1P	100円 >> 1P	
ETCカード	○	○	
カード付帯保険	○	-	
掲示割引・優待サービス	○	○	○

※2：クレジットポイントは、京急プレミアポイントクレジット機能付ポイントカードによるカード決済で貯まります。　※3：羽田空港第1・2旅客ターミナル

■京急クレジット機能付ポイントカードならではのサービス！

- ●クレジット払いで京急線の鉄道・バスの定期券がご購入いただけ、ポイントも貯まります
- ●PASMOオートチャージサービスをご利用の際もポイントが貯まります
- ●KQuickをご利用の際もポイントが貯まります ➡P23

（「KQuick」は会員登録（無料）が必要です。スマートフォン、PCからご利用いただけます。）

京急プレミアポイントの詳細は　www.keikyu-point.jp

その他の事業

- ●建設・土木・造園業
- ●ビル管理業
- ●輸送用機器修理業
- ●情報処理業
- ●電気設備工事業
- ●自動車教習所業

長年にわたって築かれた技術と経験を礎にした、建築・土木・造園業、電気設備工事業の拡大はもとより、障がい者の雇用創出を推進する鉄道業界初の特例子会社「京急ウィズ」など、グループ全体で京急線沿線の地域社会の発展に貢献しています。

未来に向け信頼をかたちにのこす建設業

■京急建設

豊かな都市環境や自然との共生など、様々な快適環境を追求し、多様化する社会とお客さまのニーズに応えるため、新時代の総合建設業として、これまで培ってきた経験と技術力をもとに綿密なマーケティング調査をすすめ、基本構想から設計・施工・維持管理までを一貫して行っています。

「未来に向け信頼をかたちにのこす　京急建設」をスローガンに、お客さまに安心と信頼を提供し、社会から求められ、社会に貢献できる企業を目指しています。

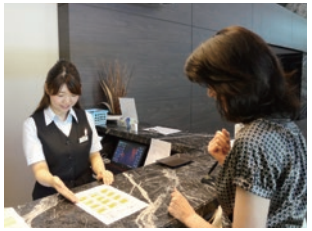
長年培われた秀逸な技術力による施工品質の提供

■京急電機

主力事業である鉄道部門は、特殊な技術力と確固たる安全の確保を基に120km/hで高密度高速度運転をする京急線の保守・改良工事を行い、安全かつ安定した輸送に貢献しています。また、発変電設備、電気設備、空調・衛生設備に精通した設備部門は、様々な設備に対応できる技術力と豊富な実績を背景に、新設工事から、省エネ化、設備の改良工事や保守点検に至るまで、多彩なニーズに万全な体制でお応えしています。

「住まい」に関する様々なニーズに応える

■京急リブコ



「マンション管理事業」、「リフォーム事業」、空き家管理・ハウスクリーニングなどの「住生活支援事業」を通じて、沿線のお客さまの快適な生活をサポートしています。住まいの快適性や資産価値を高めるために、京急グループの長年の経験と豊富な実績に裏付けられた提案で、お客さまのご希望を叶えていきます。

業界に先駆けた技術革新とシステム開発

■京急ファインテック

卓越した技術で信頼の品質を創造する輸送用機器修理業では、鉄道車両の更新、大型自動車の車検・整備や車両の改造・再生を柱とした事業を推進。また、駅構内や事務所の備品製造取付など、積極的に取り組んでいます。今後もお客さま第一主義を掲げ、様々な側面から地域社会に貢献していきます。

鉄道車両・大型自動車全般にわたる事業を幅広く展開

沿線の生活に密着したサービスを提供

■京急キッズランド保育園

高架下や駅近マンションなど、駅へのアクセスに利便性が高い京急グループの施設を活用し、「京急キッズランド」（認可保育園7園）を展開し、沿線地域の子育てを支援しています。保育園と家庭と地域の協働を目指し、地域の皆さまと交流し、お子さまを安心してお預けできる施設として運営しています。

■京急ライフサポート

網戸の張り替え、水廻りのトラブルやマンション専有部の全面リフォーム、戸建て住宅の増改築や外溝工事など、安心施工で快適なお住まいのカタチを提供する「住まいのリフォーム」、ご要望に合わせたオーダーメイドサービスで暮らしのあれこれをお手伝いする「家事代行・おそうじサービス」、長期出張やご転勤中に不在となる部屋・庭の手入れをする「留守宅管理」、訓練された警備員が最新技術を駆使して日常生活を24時間サポートする「ホームセキュリティ」を展開しています。建物総合管理で培ったノウハウを生かし、沿線の皆さまの暮らしをこころを込めてお手伝いします。

■京急ハナコ

お祝い花（花束、胡蝶蘭、鉢植え、スタンド花）やお悔み時のご供花など、様々なシーンに合わせたお花を、こころを込めてお届けするほか、お客さま一人ひとりのご要望に合ったアレンジメントを経験豊かな専門スタッフが制作しています。また、観葉植物のレンタルサービスでは、オフィスに安らぎをお届けしています。

障がい者の雇用の場を創出

■京急ウィズ

地域社会の皆さまとのより良い関係を育んでいくために、障がいのある方や高齢の方が対応できる業務を集約し、より働きやすい環境を提供する一方で、雇用の一元管理などの業務の効率化を進めています。「あらゆる人がともに住み、ともに生活できるような社会を築く」というノーマライゼーションの理念を掲げ、「生産性を発揮できる仕組みづくり」「職域拡大の推進と個人の能力向上」「人材育成とサポート体制の強化・促進」を運営方針とし、これまでに駅清掃業務、クリーニング業務や京急電鉄本社ビル内で宅配受付・立会業務などの事業を行うなど、京急グループ一丸となって職域の拡大に努め、「障がい者雇用の促進」と「ノーマライゼーション意識の徹底」に努力しています。
2018年6月現在、障がい者の雇用の促進などに関する法律に基づいた京急グループの関係会社特例認定会社は、京急電鉄と京急ウィズを含め16社で、障がい者雇用率は2.44％となりました。

クリーニング工場での作業風景

特例子会社とは？

設立時に障がい者の雇用に配慮し、一定の条件を満たしていると公共職業安定所長の認定を受けた場合「特例子会社」として認められます。特例子会社に雇用されている従業員は親会社に雇用されているとみなして、親会社の障がい者雇用率を計算することができ、これにより企業は障がい者雇用を推進しやすくなります。

こころ温まるお見送りの儀式をご提案

■京急メモリアル

経験豊かなスタッフが、こころを込めてご葬儀をサポート。3か所ある斎場は、いずれも駅から近く、ご会葬者に便利な好立地。ご親族のための仮眠もできる和室の控え室や、故人を偲び、語らいのひとときを提供する会食室など、配慮の行き届いた空間で、こころ温まる葬儀式をご提供しています。

沿線のカーライフを応援

■京急自動車学校

「上大岡校」「茅ヶ崎校」の2校の自動車学校を運営しています。無料送迎バスに加え、乳幼児をお連れの方のために、無料託児所を完備し、安心して学べる環境の中で安全を最優先し「人に優しい」ドライバーを育成しています。

京急グループのCSR・その他

◉社会的責任に対する取り組み　◉危機管理
◉京急グループにおける安全・安心なサービス　◉環境
◉住民や自治体との取り組み　◉新規事業の創出
◉インバウンドへの取り組み　◉PR活動　◉CS活動
◉株主・投資家への取り組み IR活動

社会的責任に対する取り組み

京急グループは、グループ全体が協力して社会的責任を果たし、豊かな都市生活の基盤づくりを通じて社会に貢献できるよう、CSR推進体制の充実に注力しています。

コーポレートガバナンス

■コーポレートガバナンスの基本的な考え方

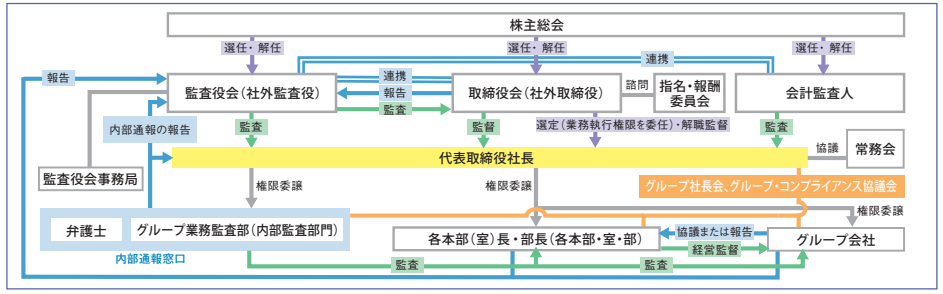
京急グループは、ライフラインを担う企業集団として、すべての事業において安全の徹底を図るとともに、お客さま、株主・投資家、地域・社会・環境、取引先および従業員などのステークホルダーと適切な協働を図り、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資するため、「グループ理念」および「長期ビジョン」に基づき、コーポレートガバナンスの継続的な充実に取り組みます。

京急電鉄は、現状において、適時かつ適切に取締役会等の運営を行い、迅速かつ適切な意思決定ができていると考え、従前どおり監査役制度を採用しています。取締役会は、社外取締役3名を含む15名で構成され、法令・定款で定められた事項や経営上の重要事項の決議および報告ならびに職務執行の監督を行っています。また、取締役の人事・報酬および後継者育成計画の決定に関する取締役会の透明性、客観性と説明責任を強化するため、取締役会の諮問機関として、半数以上が独立社外取締役で構成される指名・報酬委員会を設置しています。さらに、常勤取締役および常勤監査役で構成する常務会は、取締役会に付議する事項を協議するとともに、詳細な業務に関する事項を審議することで、取締役会から代表取締役社長への権限委譲を進めています。このほか、監査役会は、社外監査役3名を含む4名で構成され、各監査役の監査状況の報告および監査意見の形成を行っています。各監査役は、経営状況の監査や取締役の職務執行の適法性などの監査を行うほか、取締役会や常務会等の重要な会議に出席し、必要に応じて意見陳述を行っています。また、代表取締役と監査役との間で職務執行や監査に関して定期的に会合を行い、会社が対処すべき課題、監査役監査の環境整備の状況、監査上の重要課題等について意見交換を行っています。さらに、監査役は、会計監査人と定期的に会合をもつなど、緊密な連携を保ちながら、積極的に意見および情報を交換しています。なお、取締役の事業年度の経営責任を明確にするとともに、経営環境の変化に迅速に対応した経営体制を構築することができるようにするため、取締役の任期は1年としています。

京急電鉄では、公共交通機関を中心に事業を行っている社会的責任を踏まえ、短期的な業績に限らず、事業継続の大前提となるサービス・商品の安全確保など中長期にわたる企業価値向上を実現するため、取締役会においては、京急グループの事業や戦略に精通する取締役を中心とした体制をとっています。また、社外役員が独立した立場から経営に参画することで、さらに透明性、客観性の高いコーポレートガバナンス体制を推進できることから、上記に記載した体制を採用しています。

グループ全体においては、グループ会社社長が出席するグループ社長会を定期的に開催し、グループ全体における経営方針の徹底と経営情報の共有化を図っています。

京急グループ　コーポレートガバナンス体制図



コンプライアンス

■コンプライアンスの基本的な考え方

京急グループは、法令や社会規範に則り、京急グループを取り巻くすべての皆さまからの信頼に応え、企業市民として期待される社会的責任を果たすために、「京急グループ・コンプライアンス指針」、「京急グループ・役員および従業員行動基準」を定めています。

京急グループ・コンプライアンス指針

❶お客さまに対して
お客さまの豊かな生活のために、安全で、満足を得られるサービス・商品の提供に努めます。

❷株主・投資家に対して
投資に対する期待に応えるために、長期的・安定的な企業価値の増大を目指した事業活動と、適時・適切な会社情報の開示に努めます。

❸地域・社会・環境に対して
よりよい社会の形成に貢献するために、地域社会との協調・連携に努めるとともに、地球環境を守るために、環境への負荷軽減に努めます。

❹取引先に対して
相互の繁栄のために、合理的な商慣習に則った、公正・透明な取引に努めます。

❺従業員に対して
従業員が安心して意欲的に働くことができるために、個人の尊重と、良好な職場環境の維持・向上に努めます。

京急グループ・役員および従業員行動基準

❶お客さまに対して
（1）私たちは、常にお客さまの安全を最優先に考え、サービスや商品を提供します。
（2）私たちは、お客さまのニーズを把握するとともに、お客さまの声を活かし、満足度の高いサービスや商品の提供に努めます。

❷株主・投資家に対して
（1）私たちは、株主・投資家などから正しい評価を得られるよう、適時・適切な企業情報の開示に努めます。
（2）私たちは、業務上知りえた内部情報を利用して疑惑や不信を招く株式の売買などを行いません。

❸地域に対して
（1）私たちは、地域に密着した企業グループの一員であることを自覚し、地域の発展のために活動します。
（2）私たちは、明るく住みやすい社会となることを目指して、地域社会への貢献に努めます。

❹社会に対して
（1）私たちは、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力との関係を断ち、毅然とした態度で対応します。
（2）私たちは、社会的に許されない政治献金や寄付、社会から誤解や不信を抱かれるような接待や贈答を行わず、また、受けません。

❺環境に対して
（1）私たちは、地球環境を守る担い手として、環境への負荷軽減、資源の有効活用に努めます。
（2）私たちは、環境の保全に配慮し、自然環境と調和した事業活動に努めます。

❻取引先に対して
（1）私たちは、不当な取引制限や、不公正な方法による取引は行いません。
（2）私たちは、取引先との間で公正な取引関係を築き、会社と取引先の双方にとって最適な取引を行うよう努めます。

❼会社に対して
（1）私たちは、会社の財産（知的財産、企業ブランドを含む）を大切に扱い、その価値の維持・増大に努めます。
（2）私たちは、会社の重要情報およびお客さまや他社の機密情報を厳重に取り扱い、漏洩の防止に努めます。

❽役員・従業員相互の関係
（1）私たちは、職場における事故の防止に全力を尽くし、安全で衛生的な職場環境の整備に努めます。
（2）私たちは、個人の人格と人権を尊重し、国籍・性別・宗教などによる差別やセクシュアルハラスメントなどの嫌がらせのない、明るく活気のある職場づくりに努めます。

■コンプライアンスに関する教育・研修

京急グループの全従業員が、コンプライアンスに対する理解を深め、一人ひとりが正しく行動できるよう、新入社員から管理・監督職まで階層別に研修を実施しています。また、日々の業務を遂行するうえで、どのようなことに注意して行動すべきかをまとめた「京急グループ・コンプライアンスブック」や時事問題を取りあげた「京急グループ・コンプライアンス便り」を適宜配布したほか、「京急グループ・コンプライアンス指針」や「京急グループ・役員および従業員行動基準」をカードサイズに印刷した「コンプライアンスカード」を、グループのすべての役員および従業員に携行させ、常にその趣旨を意識し、行動できるようにしています。

■個人情報保護方針

京急グループは、個人情報保護に対する社会的要請に応えるべく、法令などを順守するとともに、個人情報保護に関する取り組み姿勢を明確にするため、プライバシーポリシーを定め、忠実に実行します。

※個人情報保護方針の全文は、京急電鉄ウェブサイト（トップページ→プライバシーポリシー）をご覧ください。

■内部通報制度（コンプライアンス窓口）

京急グループでは、所属会社や雇用形態を問わず、すべての従業員が利用できるコンプライアンス窓口を社内と社外に設置し、コンプライアンス違反に関する通報を受け付けています。
また、「内部通報規程」を整備し、通報者の保護など公正かつ適正な窓口の運営を徹底しています。さらに、コンプライアンスカードに窓口の連絡先を記載するなど、グループの全従業員に周知し、窓口の実効性を確保することで、コンプライアンス違反情報を早期に察知し、違反を防ぐ体制を構築しています。

危機管理体制

■リスクマネジメントの基本的な考え方

公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、京急グループ危機管理規程に基づき、平時から安全対策に積極的に取り組むとともに、万一の事故や災害などの発生に備え、各種対応方法を整備しています。また、危機発生時に、グループ全体の情報を集約・共有することにより、危機のすみやかな収拾と再発防止を図っています。
さらに、グループ全体のリスク情報を管理するため、各部門は当社事業に係るリスク情報を把握するとともに、職制および業務分掌規程に基づき、所管する各グループ会社のリスク情報を把握し、損失の最小化を図るための対策を講じています。
このほかグループ業務監査部は、各部門および各グループ会社のリスク管理体制についての監査を行っています。
各部門が把握するリスク情報については、グループ全体のリスク情報として集約し、グループ・コンプライアンス協議会において情報の共有化を図っています。

危機管理

京急グループでは、自然災害、テロ攻撃などの緊急事態に際し、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、事業の継続および、早期復旧を可能とするため、危機管理体制の強化に取り組んでいます。

■危機管理委員会の設置

公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的な責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、グループ全体の危機に対応する事項を検討・立案する「危機管理委員会」を設置し、平時から安全対策などに積極的に取り組んでいます。また、京急電鉄の各本部長、部長およびグループ会社社長は「危機管理統括責任者」または「危機管理責任者」として、危機管理委員会の方針および指示に従い、自部署・自社における対応策の立案・実行・見直しを行っています。

■危機対策総本部の設置

重大な事件、事故、不祥事、自然災害、疫病、テロの発生など、グループ全体での対応が必要な場合には、京急電鉄の社長もしくは危機管理委員会委員長を本部長とした「危機対策総本部」を設置し、迅速かつ正確な事実確認と情報公開を行うとともに、ステークホルダーの損害を最小限にとどめるための具体案を立案し、実行します。

■京急グループ全体での情報の集約・共有

危機のすみやかな収拾と未然防止のため、京急グループの緊急連絡網を整備し、一斉配信メールを活用するなど、京急グループ全体の情報の集約・共有を図っています。また、地震など大規模災害が発生した際に、グループ会社間が連携して対応していけるように、様々な訓練を行っています。

■自衛消防訓練の実施

京急電鉄本社ビルでは、消防法に基づく自衛消防訓練を毎年春・秋の年2回実施しています。この訓練は、主に新入社員や新任者を対象に実施しており、通報・避難・消火などの基本的な訓練、応急手当訓練や煙体験などをとおして、万一の災害時にも落ち着いて行動できることを目指しています。

■京急グループ合同防災訓練

毎年防災週間に大規模地震の発生を想定し、訓練を行っています。2017年度は東海地震で被害が発生したとの想定で京急電鉄本社ビル内に危機対策総本部を立ち上げ、各事業部門の被害情報の集約、グループ会社への電車・バスの運行情報や主要施設の営業情報の伝達などを行いました。またWEB会議システムを用いて、危機対策総本部と鉄道災害対策本部との連携訓練も行いました。

京急グループにおける安全・安心なサービス

京急グループの交通機関や施設を利用されるお客さまが、いつでも安心してご利用いただけるよう、積極的に「安全・安心」に取り組んでいます。

■京急電鉄 ［安全・安心輸送に関する取り組み］

駅構内「災害時の緊急避難場所」案内図を日本語のみの表記から、日本語（ルビ入り）、英語、中国語（簡体字）、韓国語の4か国語表記とし、近年増加する訪日外国人のお客さまに対してもわかりやすい表記に変更しました。地図についても、これまで上部を北方向に統一していましたが、駅ごとにお客さまの目線にあわせた向きに変更しました。

変更前

変更後

■京浜急行バス ［安全・安心輸送に関する取り組み］

バス路線図に避難場所の明示

京浜急行バスでは、大きな地震が発生し、津波警報が発令された際に安全な場所へ避難する目安として、バス車内に掲出している運行系統図に、神奈川県、神奈川県内市町村および大田区発行の津波ハザードマップをもとにした浸水予想地域を緑青色に着色し、震災時避難場所、津波避難場所および津波避難ビルの名称と位置を掲載しています。

※浸水予想地域は各自治体が最大クラスの津波を想定して公表したものを参考に掲載しておりますが、浸水予想地域の範囲外でも津波の浸水が発生する場合がある他、浸水の深さは場所によって異なりますので、あくまでも目安としてご覧ください。

実車を使用した津波避難訓練の実施

バスの運行エリアである葉山町で、津波警報が発令された場合を想定して、実車を使用した津波避難訓練を実施。車椅子や高齢者の方など避難に助けが必要な乗客役も設定し、乗客に協力を呼びかけるなど、より迅速に避難できるような対応を行っています。

■京急ストア［食の安全］

社内に食品安全委員会を設置し、食の安全・安心について全社的な対応を図っています。また、各店舗においては、従業員に対して定期的な腸内細菌検査の実施や食品衛生に関する教育を行っているほか、外部機関に委託し、商品の細菌検査を実施するなど、食の安全管理に細心の注意を払っています。

環境

京急グループは、自ら定める「京急グループ環境基本方針」に則り、全社員が日ごろの事業活動や社会貢献活動を通して、環境保全と環境負荷の低減や、省エネルギーに努めています。

京急グループ　環境基本方針

私たちは、あらゆる事業活動や社会貢献活動を通じて、地球環境の保全と環境負荷の低減に努め、持続的発展が可能な社会の形成に貢献します。

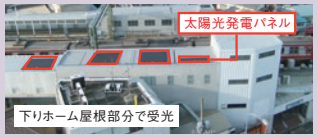
行動指針

- ●私たちは、環境にやさしい公共交通機関を中心に、さらなる利便性の向上と魅力ある沿線価値の創造に努めます。
- ●私たちは、資源やエネルギーの有効活用と、廃棄物の削減・再利用・再資源化への取り組みを通じ、環境負荷の低減に努めます。
- ●私たちは、次世代を担う子ども達に、より良い沿線環境を引き継ぐため、沿線の豊かな自然との共生・保全に努めます。
- ●私たちは、あらゆるステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にし、地域社会との協調・連携に努めます。
- ●私たちは、環境に関する法令等を正しく理解・順守するとともに、啓発・教育活動を通じて、社員一人ひとりの環境意識の向上に努めます。

■鉄道施設での薄膜太陽光発電システムの導入

神奈川県の補助金事業として南太田駅と金沢文庫駅に薄膜太陽光設備を導入しました。駅前街路灯や駅構内照明に活用しています。

南太田駅



下りホーム屋根部分で受光

金沢文庫駅

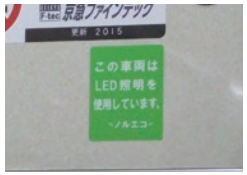
駅構内コンコースの照明に利用

■電気自動車の導入

2016年3月から日産自動車の商用電気自動車「e-NV200」を導入し、金沢変電区の事業用車として活用しています。

■LEDを採用した車両を導入

2012年3月以降に新造・更新を行った車両については、客室照明すべてにLEDを採用しています。従来の蛍光灯に比べ、照明の消費電力を約3割削減できるこれらの車両には、室内両端およびドア上にLED照明であることをお知らせする案内を掲示しています。
また、2016年度以降、京急電鉄初となるLED前照灯（ヘッドライト）を導入。従来の新1000形から、さらに省エネ対策を推進しています。



■公共交通機関の利用促進

「ノルエコ」プロジェクト

鉄道・バスなどの公共交通機関は、エネルギー使用量が少なく地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO_2）の排出量も少ない環境に優しい乗り物です。京急グループでは、公共交通機関でお出かけしていただくことを推進する「ノルエコ」プロジェクトを進めています。

■「“楽”ecoプロジェクト」を実施

京急百貨店では、お中元・お歳暮ギフトのご注文1個ごとの販売からお届けまでに発生するCO_2排出量に、横浜市が所有する水源林支援を行い認定された、整備を行った森林によるCO_2吸収量をあてるカーボンオフセット型の「“楽”ecoギフト」を販売しています。2017年度は、約9.7トンのCO_2吸収量を充当しました。また、京急ストアでは、「“楽”eco活動」の取り組みとして2010年10月から植林による環境支援活動を行っています。お客さまのレジ袋辞退1回につき京急ポイントカードの1ポイント相当を京急ストアが負担し、NPO法人環境リレーションズ研究所が運営する森林再生プロジェクトに寄付しています。現在までの累計で5,713本の木を植えることができました（2018年6月末現在の植林先は北海道雨竜郡）。

■エコマーク認証の取得

京急百貨店では、2009年横浜市水道局が山梨県道志村に所有する水源林の保全に関して、企業や団体との協働により整備を推進する取り組みに第1号として協定を締結、百貨店初のエコマーク認証を取得するなど、地元行政等と連携しながら百貨店の特徴を生かした環境活動を行っているほか、百貨店に求められる精練された売場や品揃えを両立した環境への取り組みが評価され、日本環境協会が主催する「エコマークアワード2017」優秀賞を受賞しました。

■EV（電気自動車）の推進

自治体としてEVの普及促進を図っている横須賀市の施策に賛同し、横須賀市内にある京急グループ施設にEV用の充電器を設置しています。設置場所は、観音崎京急ホテル、同ホテル内の温浴施設SPASSO、京急ストアFHaB湘南池上店、京急ストアハイランド店の各駐車場で、営業時間内に無料でご利用いただけます。

※将来的に有料化される場合もあります。

■「小網代の森」の自然環境保全に協力

三浦市の「小網代の森」は自然のままの水系が残され、希少種を含む貴重な生態系が形成されている、地域のかけがえのない財産です。京急電鉄は、神奈川県による「小網代近郊緑地保全区域」の指定に同意し、所有する約10haを自主保存するとともに、約2haを神奈川県に寄付しました。また2014年5月には森林内を散策するための木道を一部整備し神奈川県に寄付、2018年5月には常設トイレの設置にともない神奈川県に敷地を貸与するなど、小網代の森の自然環境保全に協力しています。

住民や自治体との取り組み

人々の生活に密着した様々な事業を行っている京急グループだからこそ、地域に根差した企業集団として、住民の皆さまや自治体と連携した地域貢献に努めています。

地域住民とのコミュニケーション

■事業所周辺での美化活動

京急グループでは、駅や事業所周辺で日常的な清掃活動を実施しているほか、沿線の自治体や地元団体などが実施している地域美化活動にも積極的に参加し、コミュニケーションを図りながら、きれいなまちづくりに取り組んでいます。

■新入社員による地域美化活動とタバコマナー啓発活動

沿線地域との信頼関係を強化し、新入社員のCSR活動に対する意識の向上を図ることを目的とした取り組みにも力を入れています。2018年4月には、2018年度に入社した京急グループ新入社員297名が、地元自治体や町内会の方々と一緒に、泉岳寺駅および品川駅周辺にて、地域美化活動とたばこマナー啓発活動を実施しました。

■駅長が社会福祉施設を訪問

京急電鉄では、横須賀中央駅、京急久里浜駅、三浦海岸駅および京急蒲田駅の4駅長が、2018年4月に、京急沿線の社会福祉施設「希望のひかり」を訪問しました。当日は、ペーパークラフト作成や、京急の制服を着ての記念撮影およびプレゼント贈呈などを実施し、子どもたちと思い出に残る楽しいひとときを過ごしました。

■子どもたちが描いた「環境絵日記」作品を展示

京急百貨店では、横浜市資源リサイクル事業協同組合・港南区役所区政推進課と共同で、港南区に寄せられた「環境絵日記」の展示を2018年2月に行いました。「環境絵日記」とは、環境問題や環境保全について、子どもたちが家庭で話し合ったことや自分で考えた内容を絵と文章で自由に表現するものです。

羽田とつながる各地との取り組み

■各地とお客さまをつなぐフェアを開催

都心から羽田空港への主要アクセスを担う京急電鉄は、羽田空港でつながる各地とお客さまをつなぎ、各地へのさらなる誘客を図るフェアを、京急グループ全体で開催しています。

京急あきたフェア2017

JA全農あきたと共同で、秋田県の協力のもと、京急グループの商業施設などにおいて、イベントや物産展などの開催や、秋田県産あきたこまち「あきたecoらいす」の販売を実施しました。2017年は、京急百貨店や京急ストアへの「なまはげ練り歩き」や、天然温泉平和島や観音崎京急ホテルなどでのイベントを開催し、秋田県産品の販売促進とさらなる認知度向上を目指しました。

また、京急創立120周年と京急あきたフェア10周年の特別企画として、「京急オリジナル日本酒をつくろう!!プロジェクト」を発足しました。JAグループ秋田・JA全農あきた、秋田銘醸株式会社、JAこまち、湯沢市酒米研究会の協力のもと、グループ社員が酒造好適米「秋田酒こまち」を田植えから刈り取りまで行い、オリジナル日本酒をつくりました。2018年10月に京急ストア・京急百貨店を中心に販売予定です。

京急×沖縄フェア2018

沖縄県および（一財）沖縄観光コンベンションビューローと共同で、沖縄県の観光や物産のPRを行うイベントなどを展開しています。2018年は、「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」を沖縄県の見どころ紹介ビジュアルで飾ったイベント列車「けいきゅん×マハエ号」を運行したほか、京急グループ施設などにおいてイベントや物産販売などを開催し、沖縄観光コンテンツの発信と京急線利用促進の相乗効果を図りました。

■羽田空港駅開業20周年記念「京急ラッピング車両」

2018年11月18日に、羽田空港国内線ターミナル駅は、開業20周年を迎えます。これを記念し、羽田空港との就航便がある全国各地において、京急電鉄の車両をイメージした全面ラッピング車両の運行を実施し、京急空港線のPRを積極的に展開しています。

➡P6

大阪モノレール

高松琴平電気鉄道

広島電鉄

長崎電気軌道

鹿児島市電

ゆいレール

新規事業の創出

新規事業創出に向けたオープンイノベーション施策の一環として、2017年10月より「KEIKYUアクセラレーター」プログラムを実施しています。

■「次の120年に羽ばたくイノベーション」をキーワードに「KEIKYUアクセラレーター」プログラムを実施

新規事業創出に向けたオープンイノベーション施策の一環として、「KEIKYUアクセラレーター」プログラムを2017年10月から実施しました。このプログラムは、「次の120年に羽ばたくイノベーション」をキーワードに、2018年2月に創立120年を迎えた京急電鉄とベンチャー企業が力を合わせ、京急沿線の暮らしとその先にある未来を豊かにする新規事業の創出を目指すもので、対象は国内外を問わず、革新的なビジネスプランを持つベンチャー企業とし、京急グループの既存事業分野に限らず、インバウンドツーリズムやAR/VR、ドローン、ロボティクスなど次世代テクノロジーを用いたビジネスなど、幅広い領域の事業としました。

その結果、私鉄の同様のプログラムでは最多となる187件の事業プランの応募があり、厳正なる書類・面談選考により3月に「優秀賞」5社と「アライアンス賞」2社の計7社が採択されました。

採択された7社とは、4月から7月までの4か月間のアクセラレーター（事業創出支援）期間を通じて、京急グループの持つリソース、社内外の専門家の知見を活かしながら、事業プランの深度化や製品・サービスの社会実装を目指しています。

また、採択企業には、京急電鉄が保有する高輪泉岳寺駅前ビル（東京都港区）の一部を事業共創スペース「KEIKYU イノベーション・ハブ」としてアクセラ期間中提供しており、各社は担当者との打ち合わせやメンタリング等などで活発に活用しています。

「KEIKYUアクセラレーター」ポスター

「KEIKYU イノベーション・ハブ」ロゴ

採択企業の皆さま

■ベンチャー企業への一億円の出資枠を新設

京急沿線のライフスタイルを豊かにし、持続可能な社会を築く事業や、当社既存事業とのシナジーを見込める事業を展開している主にシード・アーリーステージ（※）の複数のベンチャー企業等に対し、数百万円から数千万円の出資を行って行く予定です。出資先企業には「KEIKYUアクセラレーター」とも連動し、京急グループのリソースを活用した製品・サービスの社会実装支援も行います。次年度以降もさらなる出資枠の拡大等の検討を進めていく予定です。

（※）シード・アーリーステージとは
シードステージ・・・コンセプトやビジネスモデルが存在し、製品等のプロトタイプにより事業性を検証する段階
アーリーステージ・・・製品・サービスをリリースし、顧客が付き始め、ビジネスモデルを試行錯誤する段階

インバウンドへの取り組み

激増する訪日外国人旅行者への対応、さらに2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、多言語案内やインバウンド商品の拡充など、インバウンド施策の強化を進めています。

■日本の観光・物産博2018ブース出展

2018年6月、台湾・台北駅構内コンコースで開催された「日本の観光・物産博2018」に日本旅行と共同でブースを出展し、京急電鉄として羽田から都心アクセスのPRおよび三浦半島のPRを実施しました。また「みさきまぐろきっぷ」と「葉山女子旅きっぷ」の2種類の企画乗車券を初めて海外で販売し、訴求に努めました。今後も訪日リピーターの多い台湾に向けたPRを強化していきます。

■鉄道向け多機能翻訳アプリを全駅に導入

京急電鉄では、駅係員による外国人のお客さまへの多言語案内をサポートする対話型の音声翻訳クラウドサービス「駅コンシェル」を2018年4月から試験導入、7月には京急線全駅（泉岳寺駅を除く）に本格導入しています。音声入力した内容を相手の言語に翻訳して対話型の画面に文章と音声で表示する機能、よく使うフレーズを登録しておくことで必要なときにすばやく文章と音声でご案内できる機能、タッチパネルを用いたお忘れ物確認機能など、鉄道分野における具体的なニーズに対応する様々な機能を搭載しています。

対話型の音声翻訳

■京急ツーリストインフォメーションセンター　品川駅の新設

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、バリアフリー設備の拡充などを進めている品川駅に、2018年4月「京急ツーリストインフォメーションセンター　品川駅（京急TIC　品川駅）」を新設しました。観光案内、乗車券発売、手荷物配送（手ぶら観光サービス）に加え、伝統芸能を中心とした公演のチケット販売など、ワンストップサービスの環境を整え、訪日外国人旅行者の利便性向上を図っています。

■多言語サイトの改修

京急電鉄の多言語サイト「Haneda Airport Access Guide」にて、空港アクセス情報や沿線の最新情報などを発信しています。2017年11月には、スマートフォン対応ページの新設、経路検索機能を拡大し、検索結果に駅ナンバリングを表示できるようにしました。これからも、訪日外国人のニーズにあわせて、随時サイトの整備や改修を実施していきます。

■京急グループ受入体制における英語研修の実施

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを契機に、品川・羽田を玄関口として訪れる外国人のお客さまが京急グループの交通・施設を安心してご利用いただける受入体制整備の一環として、電鉄本社員、駅係員、乗務員、グループ会社社員に対して語学研修を実施し、ソフト面の充実を図っていきます。

■訪日外国人に向けたサービス強化施策として　プリペイドSIMカード「KEIKYU TRAVEL SIM」の販売を開始

ますます増加する訪日外国人のSIMカード需要に対応し、より快適な日本滞在を迎えられるよう、訪日外国人旅行者向けプリペイドSIMカード「KEIKYU TRAVEL SIM」を2018年2月から発売しています。
羽田空港を沿線に持つ京急電鉄のインバウンド対応強化の一環であり、京急グループが運営する羽田空港国際線ターミナル駅内のセブン-イレブン、宿泊特化型ホテル「京急EXイン」の全館にて販売を開始、4月には羽田空港国際線ターミナル2階に自動販売機も設置するなど、今後も順次拡大していく予定です。
容量とSIMのサイズの違いで4種類が発売され、京急オリジナルのパッケージや京急グループの案内なども封入されます。

（左）台紙デザイン
（右）自動販売機

■「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」の提供開始

2018年4月から空港リムジンバス・アクアラインバス・深夜空港バス・中距離バス、および品川・横浜から各地を結ぶ夜間高速バス、計251台でフリーWi-Fiサービスの提供を開始しました。これにより、目的地に向かうバス車内で、フリーWi-Fiでインターネットに接続・利用できるようになりました。
本サービスは、NTTBPが提供しているスマートフォン向け認証アプリ（無料）「JapanConnected−free Wi-Fi」に対応しており、本サービスの利用登録をされたお客さまは、「KEIKYU−BUS FREE Wi−Fi」だけでなく、すでに「Japan Wi−Fi」に参画している他のエリア（日本全国の主要空港、主要駅、観光施設など）でも手軽な操作で簡単にフリーWi−Fiを利用できます。

利用可能な車両を示すエリアサインマーク

■多言語対応コミュニケーションロボット「ロボホン」

京急線羽田空港国際線ターミナル駅2階「グローバルWiFi羽田空港店カウンター」において、多言語観光ガイドを行う観光客向けロボット「ロボホン」のレンタルサービスを行っています。位置情報にあわせておすすめのスポットを紹介する「ロボてなし」アプリのほか、写真撮影、プロジェクターでの写真・動画表示、ダンスや歌などを、日本語、英語、中国語（繁体・簡体）の4言語で提供しています。

PR活動

沿線情報誌、ウェブサイトやSNSなど、京急電鉄では、あらゆるメディア媒体を活用して京急の認知度向上に努めています。

■沿線情報誌（フリーペーパー）の発行

京急線各駅（泉岳寺駅を除く）では無料の沿線情報誌をお客さま向けに配布しています。約60年の歴史を持つ京急のまちマガジン「なぎさ」では、沿線の魅力やおすすめスポットなどを紹介しています。また、「Haneiro（はねいろ） KEIKYU」では、羽田空港に就航している国のフォトスポットをインスタグラム風に紹介し、空港線の利便性を訴求しています。そして、2018年4月からは、三浦半島の豊かな自然と恵まれた資源の魅力を発信していく「MIULIKE（ミウライク）」が創刊されました。

■京急電鉄マスコットキャラクター「けいきゅん®」

2011年羽田空港国際線ターミナル駅開業1周年を記念し、京急電鉄マスコットキャラクターとして「けいきゅん」が誕生しました。新1000形のボディーにつぶらな瞳の人気者。京急沿線のぶらり散歩や、子どもと遊ぶのが大好き。趣味は旅行で、羽田空港から国内外へ旅立ちます。2017年10月から期間限定で「けいきゅん号」の運行や京急の広報PR担当として沿線各地のイベントなどで活動したり、電車についている車内ディスプレイや券売機でもご案内をしたりしています。2017年11月には、コミュニケーションアプリLINEで利用できる無料のダイレクトスタンプと有料のクリエイターズスタンプが登場しました。

120周年けいきゅん

公式サイト　http://www.keikyu.co.jp/information/recommend/keikyun/
Twitter　ID:@keikyunofficial　URL:https://twitter.com/keikyunofficial
facebook　https://www.facebook.com/keikyunofficial
LINE@　LINEの友だち検索「@keikyun」を検索

けいきゅん®

■駅メロディの導入

京急線の駅をご利用いただいているお客さまに一層の親近感を感じていただくとともに、駅周辺地域をPRするため、2008年度から、一部の駅の列車接近案内音として駅メロディを導入しています。列車が駅に接近すると、ホームに設置された列車接近案内装置からメロディが流れる仕組みです。

実施駅名	使用楽曲（導入時期）
本線	
品川	赤い電車（2008年）
青物横丁	人生いろいろ（2008年）
立会川	草競馬（2009年）
平和島	いい湯だな（2009年）
京急蒲田	夢で逢えたら（2008年）
京急川崎	上を向いて歩こう（2008年）
生麦	ニューヨーク・ニューヨーク（2012年）
横浜	ブルーライトヨコハマ（2008年）
井土ヶ谷	さくら（2015年）
上大岡	夏色（2008年）
金沢文庫	MY HOME TOWN（2008年）
金沢八景	道（2008年）
横須賀中央	横須賀ストーリー（2008年）
堀ノ内	かもめが翔んだ日（2008年）
浦賀	ゴジラのテーマ（2008年）

実施駅名	使用楽曲（導入時期）
空港線	
羽田空港国際線ターミナル	世界に一つだけの花（2010～2015年） Dragon Night（2015年）
羽田空港国内線ターミナル	赤い電車（2008年）※駅開業10周年
大師線	
港町	港町十三番地（2013年）
逗子線	
新逗子	LIFE（2008年）
久里浜線	
京急久里浜	秋桜（2008年）
三浦海岸	岬めぐり（2017年）
三崎口	岬めぐり（2008～2017年） 城ヶ島の雨（2017年）

（2018年4月現在）

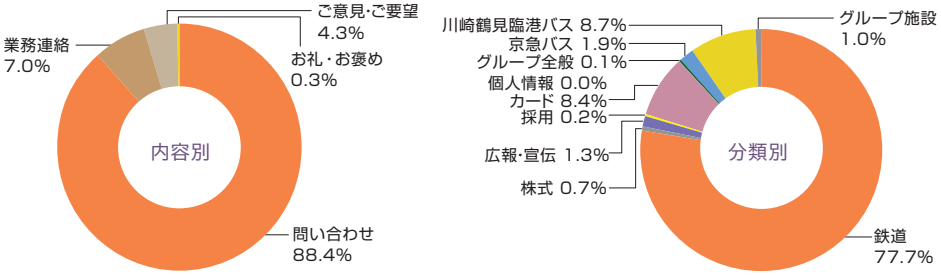
CS活動

京急ご案内センターを中心に、お客さまとのコミュニケーションを図り、その声をサービスに活かす取り組みを行っています。

■京急ご案内センター

京急電鉄では、京急グループをより身近に感じていただけるよう、京急線の時刻や運賃、お忘れ物のご案内はもちろん、京急グループのサービスや施設に関するお問い合わせ、ご意見・ご要望にお応えするため、「京急ご案内センター」を開設しています。

お客さまの声（2017年度）　［総受付件数:142,336件］



■お客さまの声に基づく改善事例

事例：「モーニング・ウィング号」「ウィング号」と「KQuick」

ご意見
- WingPassの発売について、毎月チケット争奪戦をさせられたうえ、購入すらできない。
- KQuickでチケットを購入したところ、優先席を割り当てられた。

→

対応
2017年10月26日から、号車・ボックス席・優先席の選択が可能に。また、WingPass利用分の座席を増席。

■京急通訳サービス

羽田空港の国際化に伴い、2010年10月から、京急線全72駅（泉岳寺駅を除く）および京急グループ各社で利用可能な「京急通訳サービス」を行っています。英語・中国語・韓国語に対応する専門オペレーターが、3者間通話により、お客さまとの会話を電話でサポートしています。複雑で多岐にわたる質問にも、京急通訳サービスを利用することで、お客さまとのコミュニケーションが円滑になり、迅速かつ正確な対応が可能になります。これからも、海外からのお客さまが、より安心して京急グループの交通機関や施設を利用できるようなサービスを提供するとともに、お客さまのニーズをサービス向上に反映できるよう、取り組みの検証を進めていきます。

京急ご案内センター
TEL 03-5789-8686（ハローハロー）
または　TEL 045-441-0999
受付時間／平日9:00～19:00
土・日・祝日9:00～17:00
※営業時間は変更になる場合がございます。

株主・投資家への取り組み　IR活動

京急グループでは、透明性の高い経営の実現に向けて、適時・適切な情報開示に努めるとともに、IR活動の強化に取り組んでいます。

株主・投資家とのコミュニケーション

■情報開示

京急グループでは、法令などに基づき、重要情報を適時・適切に開示しています。また、ウェブサイトのIRページにおいて、鉄道月次営業成績のほか、決算短信、決算補足説明資料や有価証券報告書、ファクトブック、株主総会や投資家向け会社説明会で用いた資料や動画を公開するなど、株主・投資家への情報開示に努めています。

当社ウェブサイト「IRライブラリー」

■株主総会

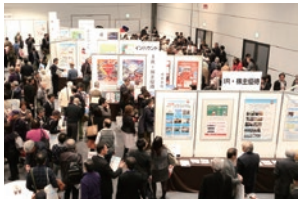
毎年700名ほどの株主の皆さまにご出席いただき、1年間の事業内容を、映像やナレーションを用いてわかりやすく報告しています。また、質疑応答を通し、株主の皆さまとの対話の充実に努めています。さらに、議決権行使の円滑化を図るため、招集通知を発送に先立ちウェブ上で早期開示しています。

定時株主総会

■投資家向け会社説明会

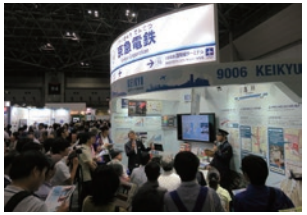
京急グループの経営方針や成長戦略、株式や株主優待制度などを、より多くの皆さまにご理解いただき、投資の参考としていただくため、機関投資家・個人投資家向け会社説明会を定期的に開催しています。

機関投資家向け会社説明会


個人投資家向け会社説明会

■IRイベントへの参加

個人投資家の皆さまに京急グループの事業や当社の株式の魅力などをご理解いただき、投資の参考にしていただくため、首都圏だけでなく、全国各地でIRイベントや説明会に参加し、積極的なIR活動に努めています。



日経IRフェア（説明会）

東証IRフェスタ（社長講演）

■株主向け施設見学会

葉山マリーナ 海のお仕事裏側ツアー

鉄道の安全を支える新町検車区見学ツアー

株主の皆さまに京急グループの事業について理解を深めていただくため、定期的に株主向けの施設見学会を開催しています。2017年度は「葉山マリーナ 海のお仕事裏側ツアー」「夏休み親子電車教室 運転士＆車掌体験ツアー」「鉄道の安全を支える 新町検車区見学ツアー」「京急百貨店 店舗の裏側見学ツアー」の4回を開催しました。

■株主優待のご案内［NEWは、2018年9月30日の基準日時点の株主様から適用］

グループ施設株主優待券のほか、株式数に応じて優待乗車証等が選択できる株主優待制度を設けています。

京急グループ施設優待割引券（年2回）

● 100株以上ご所有のすべての株主様にご所有株式数に応じた割引券を贈呈

【主なグループ施設の株主優待割引内容】

施設名	ご所有株式数 100～500株未満	ご所有株式数 500株以上	割引内容
京急ＥＸイン	NEW 2枚	4枚	客室料金から1,000円割引
観音崎京急ホテル	2枚	5枚	SPASSO日帰り入浴料割引…… 大人平日900円（通常料金1,500円）／小人平日600円（通常料金1,100円） など
伊豆長岡温泉 京急ホテル	2枚	4枚	客室正規料金 …… 大人 2,000円割引／子供（小学生） 1,400円割引／幼児（3～6歳）1,000円割引 など
京急ストア・もとまちユニオン	20枚	40枚	50円割引 ……1回1,000円以上（税込）のお買い上げごとに1枚利用可能
京急百貨店	5枚	10枚	5％割引……1回1,000円以上（税抜）のお買い上げで利用可能

京急EXイン

もとまちユニオン

株主優待乗車証

● 100株以上2,500株未満ご所有の株主様

■ 電車・バス全線きっぷを発行

ご所有株式数	電車・バス全線きっぷ 9月末（基準日）	電車・バス全線きっぷ 3月末（基準日）
NEW 100～ 200株未満	―	2枚（注1）
200～ 500株未満	2枚	2枚
500～1,500株未満	4枚	4枚
1,500～2,500株未満	8枚（注2）	8枚（注2）

（注1）毎年3月31日の基準日時点の株主様に限り年1回発行
（注2）1,500～2,500株未満ご所有の株主様の電車・バス全線きっぷが2枚増えました。

● 2,500株以上15,000株未満ご所有の株主様

■ 電車・バス全線きっぷもしくは京急ＥＸイン宿泊券の いずれか1つ選択

ご所有株式数	電車・バス全線きっぷ 9月末（基準日）	電車・バス全線きっぷ 3月末（基準日）	京急EXイン無料宿泊券（シングル） 9月末（基準日）	京急EXイン無料宿泊券（シングル） 3月末（基準日）
2,500～ 5,000株未満	15枚	15枚	1枚	1枚
5,000～10,000株未満	30枚	30枚	2枚	2枚
10,000～15,000株未満	60枚	60枚	4枚	4枚

● 15,000株以上ご所有の株主様

■ いずれか1つ選択 ＋電車・バス全線きっぷ15枚（年2回）　さらに3年以上継続の場合 ＋電車・バス全線きっぷ15枚（年2回）

ご所有株式数	電車全線パス 9月末（基準日）	電車全線パス 3月末（基準日）	バス全線パス 9月末（基準日）	バス全線パス 3月末（基準日）	電車・バス全線きっぷ 9月末（基準日）	電車・バス全線きっぷ 3月末（基準日）	京急EXイン無料宿泊券（シングル） 9月末（基準日）	京急EXイン無料宿泊券（シングル） 3月末（基準日）
15,000～22,500株未満	1枚	1枚	―	―	90枚	90枚	6枚	6枚
22,500～30,000株未満	1枚	1枚	1枚	1枚	135枚	135枚	6枚	6枚
30,000株以上	電車・バス共通全線パス　1枚（年2回）				180枚	180枚	6枚	6枚

※電車・バス全線きっぷは、当社電車全線および当社グループ（京浜急行バス、川崎鶴見臨港バス）の一般路線バス全線にご乗車いただけます。
（空港リムジンバスは、横浜駅（YCAT）・横浜駅西口～羽田空港線のみご利用になれます。）

※2018年10月、「京急EXイン 品川駅前」・「京急EXイン 高輪」の名称が、「京急EXホテル 品川」・「京急EXホテル 高輪」に変更になりますが、同ホテルの「株主優待宿泊券（有効期限：2018年11月30日まで）」と、「株主優待割引券（有効期限：2018年12月30日まで）」につきましては、有効期限まで券面に記載の内容で優待を受けられます。

※株主優待の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

京急電鉄 会社概要

会社概要

社　名／京浜急行電鉄株式会社　[Keikyu Corporation]
創　立／1898（明治31）年2月25日（前身：大師電気鉄道株式会社）
設　立／1948（昭和23）年6月1日
本　社／〒108-8625
東京都港区高輪2丁目20番20号
資本金／437億円
代表者／取締役社長
原田 一之（はらだ かずゆき）
従業員／2,858人
主な事業内容／交通事業
不動産事業
レジャー・サービス事業
流通事業
その他の事業

社紋

円形が企業の主体である電車・バスの車輪と、会社の団結とを象徴し、京急のイニシャルKと、片仮名のケの文字を、スピード感、安定感のある型にデフォルメし、この円と組み合わせたもので、Kの先端が円形の外側までシャープにつきでているのは、将来如何なる困難にあっても、その壁を突破して伸展していく力強さをあらわしています。

ロゴ

KEIKYU 京急電鉄　KEIKYU 京急グループ

スローガン

あんしんを羽ばたく力に　――京急グループ

「安全」。それは、鉄道を中心とした京急グループにとっての社会的使命です。
すべては、「安全」を守ることで「安心」につながり、その「安心」が、
未来へ羽ばたく力となる。
このような想いを込めたスローガンが、この「あんしんを羽ばたく力に」です。
「あんしん」という言葉によって、お客さまとともに未来を築くグループである、
という宣言をし、「羽ばたく」という言葉によって、
京急の躍進の象徴である「羽田」を意識させながら、
さらなる前進の意思を表明します。

役員

取締役会長（代表取締役）	石渡 恒夫	取締役	寺島 剛紀	常勤監査役	國生 伸
取締役社長（代表取締役）	原田 一之	取締役	平位 武	常勤監査役	森脇 朗
取締役副社長	小倉 俊幸	取締役	上野 賢了	監査役	末綱 隆
専務取締役	道平 隆	取締役	浦辺 和夫	監査役	須藤 修
常務取締役	廣川 雄一郎	取締役	渡辺 静義		
常務取締役	本多 利明	取締役	川俣 幸宏		
取締役	佐々木 謙二	取締役	佐藤 憲治		
取締役	友永 道子				

社歌

人間が好きだから－京急の仲間達－

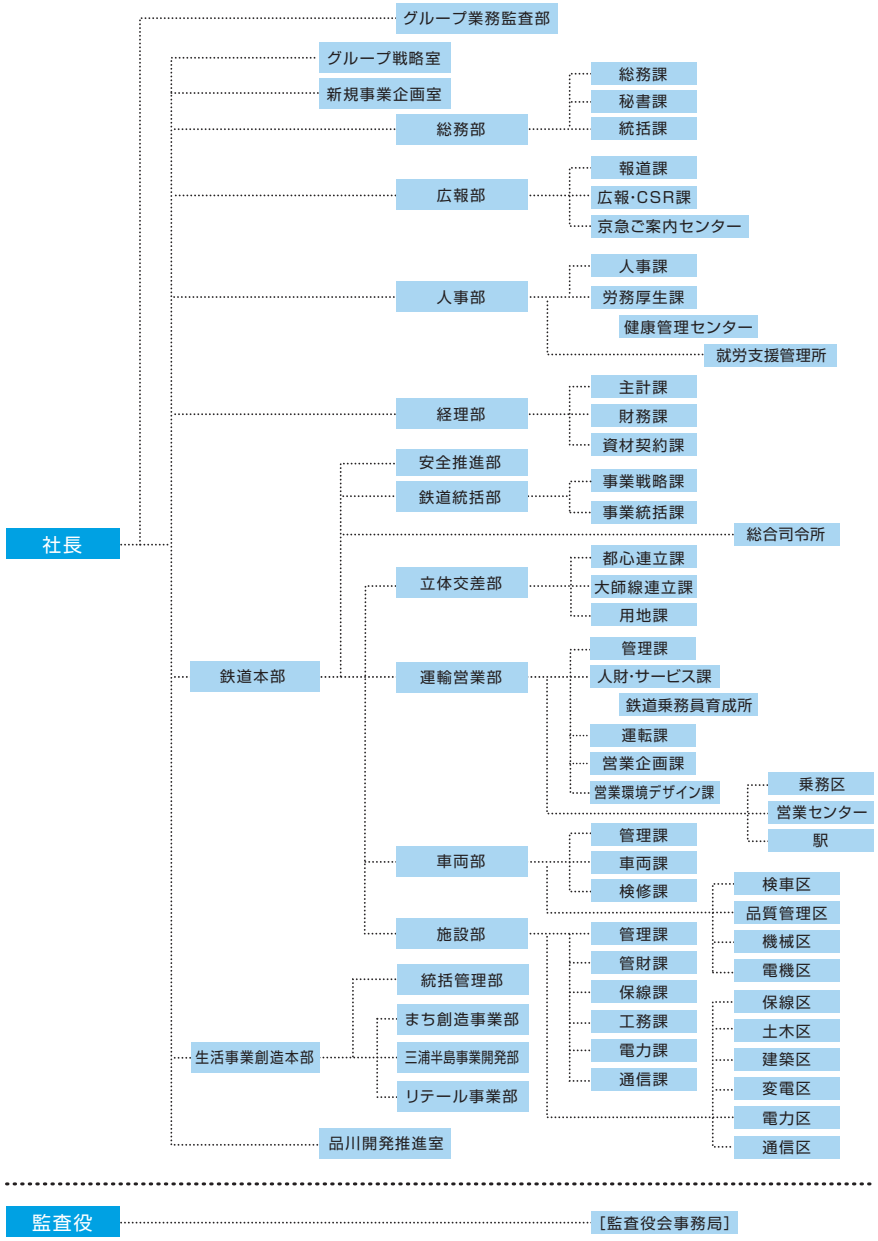
作詞 田中京子　補作詞 荒木とよひさ　作曲 服部克久

1
この空が好きだから　微笑が好きだから
心の夢をふくらます　風色の未来をありがとう
いま　みんな光ってる　いま　京急の仲間達
この世界で暮してる　人間が好きだから
この世界で暮してる　人間が好きだから

2
この海が好きだから　優しさが好きだから
瞳の中に映してる　風色の季節をありがとう
いま　みんな光ってる　いま　京急の仲間達
この地球で暮してる　人間が好きだから
この地球で暮してる　人間が好きだから

3
この街が好きだから　ふれ合いが好きだから
笑顔の花をゆらしてる　風色の希望をありがとう
いま　みんな光ってる　いま　京急の仲間達
この宇宙で暮してる　人間が好きだから
この宇宙で暮してる　人間が好きだから

業務組織図



人員構成

部門別人員

区分	性別	人員(人)	平均年齢(歳)	平均勤続(年)
本社	男	437	43.51	20.03
	女	79	35.40	10.88
	計	516	42.27	18.63
現業	男	2195	37.55	15.62
	女	147	30.06	4.88
	計	2342	37.08	14.94
全社	男	2632	38.54	16.35
	女	226	31.92	6.98
	計	2858	38.02	15.61

所属別人員

部・室 ＼ 性別		男(人)	女(人)	計(人)
グループ業務監査部		9	6	15
グループ戦略室		29	9	38
新規事業企画室		12	2	14
総務部		22	8	30
広報部		19	6	25
人事部		47	9	56
経理部		19	5	24
鉄道本部	安全推進部	6	0	6
	鉄道統括部	13	2	15
	立体交差部	21	2	23
	運輸営業部	1703	146	1849
	車両部	260	4	264
	施設部	339	10	349
	総合司令所	36	1	37
生活事業創造本部	統括管理部	20	2	22
	まち創造事業部	26	5	31
	三浦半島事業開発部	11	4	15
	リテール事業部	18	2	20
品川開発推進室		21	3	24
監査役会事務局		1	0	1
合計		2632	226	2858

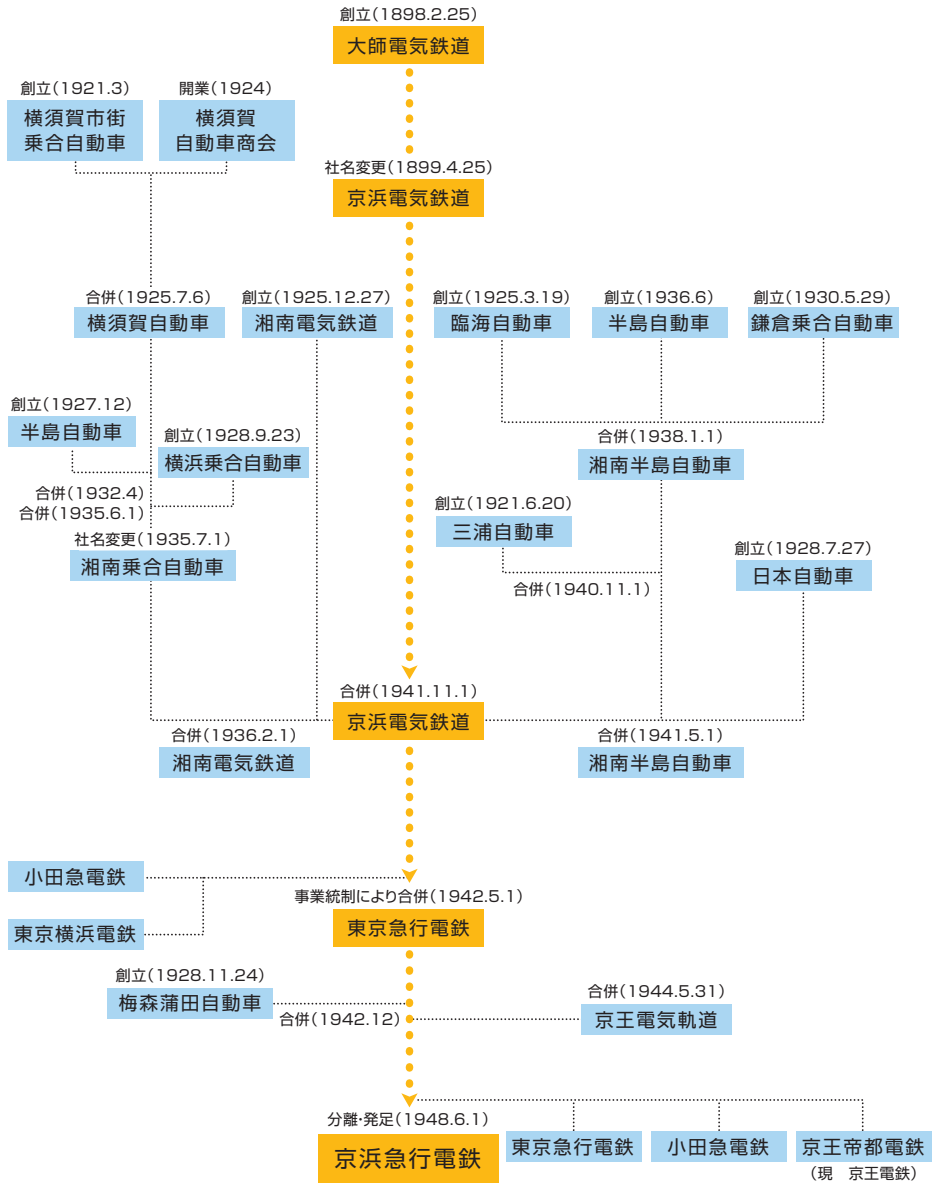
年齢別人員

年齢	人員(人)
16～20歳	194
21～25歳	406
26～30歳	361
31～35歳	325
36～40歳	250
41～45歳	425
46～50歳	519
51～55歳	237
56～60歳	141
61歳以上	0

勤続別人員

年数	人員(人)
0～5年	1137
6～10年	233
11～15年	169
16～20年	55
21～25年	288
26～30年	577
31～35年	211
36～40年	169
41年以上	19

沿革図



京急グループ 決算概要

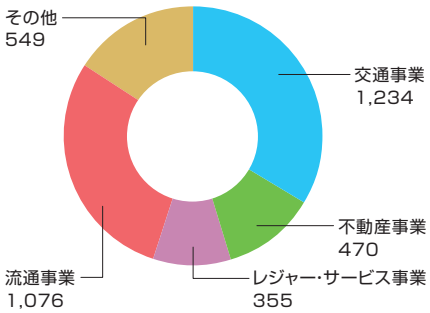
第97期（2017年4月1日～2018年3月31日）

連結決算ハイライト

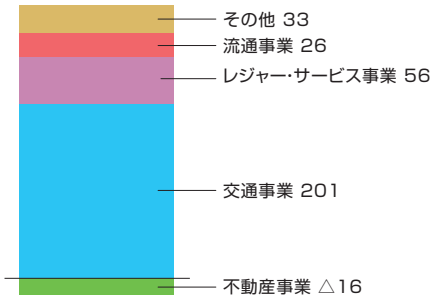
■経営成績の概要

営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
3,156億円	294億円	272億円	161億円
（前期比 1.9%増）	（前期比 21.9%減）	（前期比 22.9%減）	（前期比 28.2%減）

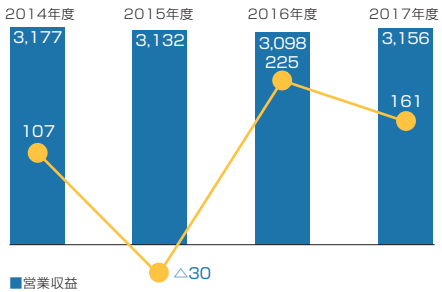
■セグメント別（事業別）営業収益〔億円〕



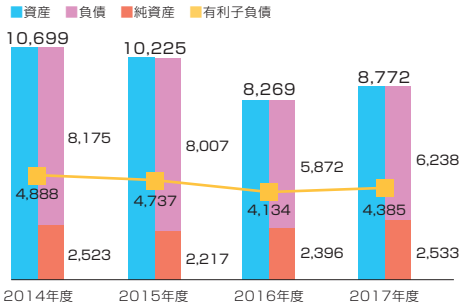
■セグメント別（事業別）営業利益〔億円〕



■営業収益・親会社株主に帰属する当期純利益の推移〔億円〕



■総資産・有利子負債等の推移〔億円〕



◆有利子負債については、社債+借入金+コマーシャル・ペーパーにより算出しております。

連結財務諸表（要旨）

第97期（2017年4月1日～2018年3月31日）

■連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前期末	当期末
資産の部		
流動資産	133,021	129,803
現金及び預金	44,202	43,862
受取手形及び売掛金	16,807	15,303
商品及び製品	2,759	2,865
分譲土地建物	60,799	59,304
仕掛品	787	417
原材料及び貯蔵品	534	250
繰延税金資産	1,867	1,613
その他	5,280	6,206
貸倒引当金	△16	△19
固定資産	693,913	747,402
有形固定資産	572,561	614,968
建物及び構築物	304,193	319,078
機械装置及び運搬具	39,441	39,897
土地	148,093	171,236
建設仮勘定	74,590	78,070
その他	6,242	6,685
無形固定資産	8,131	7,720
のれん	2,722	2,487
その他	5,409	5,233
投資その他の資産	113,220	124,712
投資有価証券	61,738	71,370
長期貸付金	1,451	1,257
繰延税金資産	3,910	4,476
退職給付に係る資産	24,024	25,109
その他	22,253	22,632
貸倒引当金	△157	△133
資産合計	826,935	877,205

	前期末	当期末
負債の部		
流動負債	200,186	218,902
支払手形及び買掛金	34,184	36,708
短期借入金	121,943	129,929
1年内償還予定の社債	–	10,000
未払法人税等	7,534	4,690
前受金	3,731	4,926
賞与引当金	1,302	1,330
役員賞与引当金	105	109
その他の引当金	147	76
その他	31,236	31,131
固定負債	387,108	404,937
社債	80,000	95,000
長期借入金	211,534	203,647
繰延税金負債	11,383	12,676
役員退職慰労引当金	407	390
退職給付に係る負債	10,026	10,289
長期前受工事負担金	47,600	55,646
その他	26,154	27,287
負債合計	587,295	623,840
純資産の部		
株主資本	219,556	231,837
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,158	44,158
利益剰余金	132,293	144,592
自己株式	△633	△652
その他の包括利益累計額	19,590	21,048
その他有価証券評価差額金	12,390	14,126
退職給付に係る調整累計額	7,200	6,922
非支配株主持分	492	478
純資産合計	239,639	253,365
負債純資産合計	826,935	877,205

■連結損益計算書

（単位：百万円）

	前期	当期
営業収益	309,829	315,685
営業費	272,068	286,210
営業利益	37,761	29,474
営業外収益	3,246	3,079
営業外費用	5,615	5,264
経常利益	35,393	27,289
特別利益	169,888	1,076
特別損失	167,734	3,571
税金等調整前当期純利益	37,547	24,795
法人税、住民税及び事業税	9,051	8,299
法人税等調整額	5,952	336
法人税等合計	15,003	8,636
当期純利益	22,544	16,159
非支配株主に帰属する当期純利益	29	3
親会社株主に帰属する当期純利益	22,514	16,155

■連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前期	当期
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,393	54,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,799	△75,715
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,882	21,018
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	310	△308
現金及び現金同等物の期首残高	43,710	44,020
現金及び現金同等物の期末残高	44,020	43,712

■連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	43,738	44,158	132,293	△633	219,556	12,390	7,200	19,590	492	239,639
当期変動額										
剰余金の配当			△3,855		△3,855					△3,855
親会社株主に帰属する当期純利益			16,155		16,155					16,155
自己株式の取得				△20	△20					△20
自己株式の処分		0		1	1					1
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						1,736	△278	1,458	△13	1,444
当期変動額合計	–	0	12,299	△19	12,280	1,736	△278	1,458	△13	13,725
当期末残高	43,738	44,158	144,592	△652	231,837	14,126	6,922	21,048	478	253,365

京急グループ 会社概要

※社員数はいずれも正社員数で2018年3月31日現在

●交通事業

京浜急行バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9170
www.keikyu-bus.co.jp
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉平位 武
〈設　立〉2003年4月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉1,773人

京急バスリアルエステート株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9170
〈主な事業内容〉不動産賃貸事業

〈代表者〉平位 武
〈設　立〉1958年2月
〈資本金〉1億2,000万円
〈社員数〉0人

東洋観光株式会社

〈本社事務所〉〒239-0831
神奈川県横須賀市久里浜7-6-1
TEL 046-837-3800
www.toyokankou.co.jp
〈主な事業内容〉貸切バス事業

〈代表者〉井ノ口 聡
〈設　立〉1953年2月
〈資本金〉2,000万円
〈社員数〉36人

川崎鶴見臨港バス株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6
TEL 044-280-3421
www.rinkobus.co.jp
〈主な事業内容〉乗合バス事業、
貸切バス事業

〈代表者〉田中 伸介
〈設　立〉1937年11月
〈資本金〉1億8,000万円
〈社員数〉781人

京急交通株式会社

ジャパンタクシー

〈本部事務所〉〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西
3-11-15
TEL 045-841-0015
www.keikyu-taxi.com

〈品川営業所〉〒140-0011
東京都品川区東大井1-21-13
TEL 03-3474-2262
〈大船営業所〉〒247-0055
神奈川県鎌倉市小袋谷1-173-3
TEL 0467-45-8132
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉木村 健
〈設　立〉1948年10月
〈資本金〉9,000万円
〈社員数〉166人

京急横浜自動車株式会社

〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西
3-11-15
TEL 045-847-5537
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉木村 健
〈設　立〉1954年8月
〈資本金〉6,000万円
〈社員数〉76人

京急文庫タクシー株式会社

〒236-0004
神奈川県横浜市金沢区福浦2-15-2
TEL 045-784-0055
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉木村 健
〈設　立〉1954年1月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉85人

京急葉山交通株式会社

〒240-0113
神奈川県三浦郡葉山町長柄1
TEL 046-877-1284
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉木村 健
〈設　立〉1950年10月
〈資本金〉1,400万円
〈社員数〉61人

京急中央交通株式会社

ユニバーサルデザインタクシー

〒239-0831
神奈川県横須賀市久里浜2-12-5
TEL 046-835-1564
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉木村 健
〈設　立〉1952年1月
〈資本金〉2,000万円
〈社員数〉114人

京急三崎タクシー株式会社

〒238-0223
神奈川県三浦市原町15-13
TEL 046-882-4195
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉木村 健
〈設　立〉1963年4月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉33人

●不動産事業

京急不動産株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28
TEL 03-3449-6911
www.keikyu-sumai.com
〈主な事業内容〉土地・建物の売買、
仲介、賃貸の各事業

〈代表者〉坂齊 素彦
〈設　立〉1958年9月
〈資本金〉10億円
〈社員数〉155人

臨港エステート株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6
TEL 044-280-3451
〈主な事業内容〉不動産賃貸事業

〈代表者〉田端 哲夫
〈設　立〉2005年10月
〈資本金〉8,000万円
〈社員数〉0人

株式会社Rバンク

〈本社事務所〉〒150-0002
東京都渋谷区渋谷3-8-12
TEL 03-5464-2520
〈主な事業内容〉
リノベーションコーディネート事業、
不動産仲介・管理、シェアハウス運営・企画

〈代表者〉本多 利明
〈設　立〉2006年8月
〈資本金〉2,000万円
〈社員数〉11人

●レジャー・サービス事業

株式会社観音崎京急ホテル

〈本社事務所〉〒239-0811
神奈川県横須賀市走水2-1157-2
TEL 046-841-2200
〈主な事業内容〉ホテルの経営、温浴施設、グランピングの運営
〈代表者〉草川 晴夫
〈設　立〉1984年9月
〈資本金〉2億円
〈社員数〉23人

観音崎京急ホテル　www.kannon-kqh.co.jp

所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2　TEL 046-841-2200
開業	1985年7月
交通	馬掘海岸駅からバス10分　※無料送迎バスあり
規模	延床面積 6,734㎡(2,037坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階／地上2階建(一部3階建)
内容	客室60室　収容人員145名、チャペル、レストラン193席、駐車場72台、プール、バー・ラウンジ

SPASSO　go-spasso.jp

所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2　TEL 046-844-4848
開業	2005年6月
交通	馬掘海岸駅からバス10分　※無料送迎バスあり
規模	延床面積 1,863㎡(563坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階建
内容	露天風呂他各種浴槽、ミストサウナ他各種サウナ、ヒーリングルーム、ボディケアルーム、エステルーム(女性限定)、駐車場70台

snow peak glamping 京急観音崎　www.kannon-kqh.co.jp/lp/glamping/

所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2　TEL 046-841-2525
開業	2017年6月
交通	馬堀海岸駅からバス10分　※無料送迎バスあり
規模	延床面積 33.12㎡(9.9坪)　※ウッドデッキ含む
構造	ヒノキ合板
内容	モバイルハウス(客室)3棟、屋外デッキ

株式会社京急イーエックスイン

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪 3-13-3
(SHINAGAWA GOOS内)
TEL 03-5798-3970
www.keikyu-exinn.co.jp
〈主な事業内容〉ホテルの経営、運営受託および経営指導
〈代表者〉四宮 浩
〈設　立〉2007年7月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉309人

京急EXイン 品川駅前(※2018年10月、「京急EXホテル 品川」にリブランド)

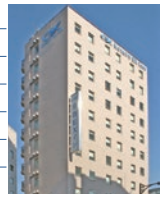
所在地	東京都港区高輪3-13-3(SHINAGAWA GOOS内)　TEL 03-6743-3910
開業	2011年4月
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分
規模	延床面積 84,014㎡(25,414坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上29階／地下3階建
内容	客室935室(シングル166室、ダブル347室、ツイン422室)

株式会社京急イーエックスイン

京急EXイン 高輪(※2018年10月、「京急EXホテル 高輪」にリブランド)

所在地	東京都港区高輪4-10-8　TEL 03-5423-3910
開業	2011年11月
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分
規模	延床面積 4,384㎡(1,326坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上12階／地下2階建
内容	客室163室(シングル131室、ツイン32室)

京急EXイン 大森海岸駅前



所在地	東京都品川区南大井3-32-1　TEL 03-5764-3910
開業	2007年11月
交通	大森海岸駅から徒歩1分
規模	延床面積 1,957㎡(592坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上12階建
内容	客室105室(シングル104室、ユニバーサル1室)

京急EXイン 品川・新馬場駅北口

所在地	東京都品川区北品川2-18-1　TEL 03-5769-3910
開業	2008年8月
交通	新馬場駅北口から徒歩1分
規模	延床面積 2,499㎡(756坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上6階建
内容	客室127室(シングル126室、ユニバーサル1室)

京急EXイン 浅草橋駅前

所在地	東京都台東区浅草橋1-27-9　TEL 03-5820-3910
開業	2010年4月
交通	JR総武線・都営地下鉄浅草線 浅草橋駅から徒歩2分
規模	延床面積 3,706㎡(1,121坪)
構造	鉄骨造 地上13階建
内容	客室179室(シングル178室、ユニバーサル1室)

京急EXイン 横浜駅東口

所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町5-7　TEL 045-441-3910
開業	2010年9月
交通	京急線横浜駅きた東口から徒歩2分
規模	延床面積 2,015㎡(609坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上10階建
内容	客室96室(シングル95室、ユニバーサル1室)

京急EXイン 蒲田

所在地	東京都大田区蒲田5-28-18　TEL 03-3736-3910
開業	2010年10月
交通	京急蒲田駅西口・JR蒲田駅東口から徒歩5分
規模	延床面積 3,236㎡(979坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上16階／地下1階建
内容	客室155室(シングル154室、ユニバーサル1室)

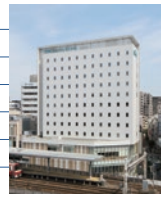
●レジャー・サービス事業

株式会社京急イーエックスイン

京急EXイン 秋葉原

所在地	東京都台東区秋葉原2-1　TEL 03-5289-3910
開業	2016年3月
交通	JR秋葉原駅中央改札口から徒歩5分
規模	延床面積 2,840㎡（約859坪）
構造	鉄骨造 地上10階建
内容	客室146室（シングル145室、ユニバーサル1室）

京急EXイン 京急川崎駅前



所在地	神奈川県川崎市川崎区砂子1-3-1　TEL 044-246-3910
開業	2016年4月
交通	京急川崎駅から徒歩1分
規模	延床面積 3,374㎡（約1,020坪）
構造	鉄骨造 地上12階建
内容	客室175室（シングル173室、ユニバーサル2室）

京急EXイン 品川・泉岳寺駅前

所在地	東京都港区三田3-11-26　TEL 03-3453-3910
開業	2016年6月
交通	泉岳寺駅A4出口から徒歩1分
規模	延床面積 2,765㎡（約836坪）
構造	鉄骨造 地上11階建
内容	客室120室（シングル119室、ユニバーサル1室）

京急EXイン 東銀座

所在地	東京都中央区築地2-15-15　TEL 03-5565-3910
開業	2016年8月
交通	都営浅草線東銀座駅5番出口から徒歩3分
規模	延床面積 4,349㎡（1,315坪）
構造	鉄骨造 地上13階建
内容	客室198室（シングル175室、ダブル11室、ツイン11室、ユニバーサル1室）

京急EXイン 横須賀リサーチパーク

所在地	神奈川県横須賀市光の丘7-2　TEL 046-847-3910
開業	2017年1月
交通	京急線YRP野比駅よりバス5分、光の丘5番バス停すぐ
規模	延床面積 1,739㎡（526坪）
構造	鉄筋コンクリート造 地上6階建
内容	客室67室（シングル60室、ツイン6室、ユニバーサル1室）

京急EXイン 羽田

所在地	東京都大田区羽田5-5-14　TEL 03-3742-3910
開業	2017年10月
交通	天空橋駅から徒歩3分
規模	延床面積 9,300㎡（2,813坪）
構造	鉄骨造 地上10階／地下1階建
内容	客室313室（セミダブル212室、ダブル72室、ツイン28室、ユニバーサル1室）

三崎観光株式会社

〈本社事務所〉〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代1152
TEL 046-881-5216
www.misakikanko.co.jp
〈主な事業内容〉
宿泊施設の経営、ヨット・ボート保管

〈代表者〉草川 晴夫
〈設　立〉1950年4月
〈資本金〉4億4,000万円
〈社員数〉38人

城ヶ島京急ホテル

所在地	神奈川県三浦市三崎町城ヶ島693　TEL 046-881-5151
開業	1965年3月
交通	三崎口駅からバス30分
規模	敷地面積 4,201㎡（1,271坪）　建築延面積 4,161㎡（1,259坪）
構造	鉄筋コンクリート造 地上4階建（一部2階建）
内容	客室30室、収容人員152名、宴会場3室、会議室1室、レストラン60席、大浴場、露天風呂、カラオケルーム、売店、駐車場50台

ホテル京急油壺観潮荘

所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1152　TEL 046-881-5211
開業	1959年1月
交通	三崎口駅からバス15分
規模	延床面積 3,799㎡（1,149坪）
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階／地上2階建
内容	客室31室、収容人員160名、宴会場2室、会議室1室、レストラン106席、大浴場、露天風呂、駐車場58台

油壺京急マリーナ

所在地	神奈川県三浦市三崎町諸磯1574　TEL 046-882-2720
開業	1962年7月
規模	敷地面積 14,782㎡（4,471坪）　建物延床 378㎡（114坪）
内容	ヨット・モーターボート100隻

株式会社京急油壺マリンパーク

〈本社事務所〉〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代1082
TEL 046-881-6281
www.aburatsubo.co.jp
〈主な事業内容〉水族館の経営

〈代表者〉草川 晴夫
〈設　立〉1967年11月
〈資本金〉2,000万円
〈社員数〉37人

京急油壺マリンパーク

所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1082　TEL 046-881-6281
開業	1968年4月
交通	三崎口駅から京急油壺マリンパーク行きバス15分下車徒歩0分（運行日または時間帯により「油壺」が終点となります）
規模	敷地面積 53,782㎡（16,269坪）　建築延面積 9,578㎡（2,897坪）
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造
内容	水族館、屋内海洋劇場（ファンタジアム）、レストラン、駐車場

●レジャー・サービス事業

株式会社葉山マリーナー

〈本社事務所〉〒240-0112
神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2
TEL 046-875-0002
www.hayamamarina.com
〈主な事業内容〉
ヨットハーバーの経営、
飲食店・物販店の経営

〈代表者〉伊東 治泰
〈設　立〉1963年9月
〈資本金〉4億3,750万円
〈社員数〉17人

葉山マリーナプラザ・ヨットハーバー

所在地	神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2　TEL 046-875-0002
開業	1964年7月
交通	新逗子駅南口からバス6分
規模	敷地面積 25,162㎡(7,611坪)　建築延面積 3,637㎡(1,100坪)
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄筋造 地上4階建
内容	ヨット・モーターボートの保管、整備工場、観光クルージング、ボートチャーター、レンタルボート、レストラン(4店舗)、物販・サービス(5店舗)、駐車場

京急開発株式会社

〈本社事務所〉〒143-8532
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9013
www.keikyu-kaihatsu.co.jp
〈主な事業内容〉
ボートレース事業、不動産賃貸事業、レジャー事業

〈代表者〉小山 勝男
〈設　立〉1934年12月
〈資本金〉10億円
〈社員数〉65人

BIG FUN平和島　www.big-fun.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1　TEL 03-3768-9090
開業	2002年7月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※ワンコインバスあり
規模	敷地面積 17,860㎡(5,402坪)　延床面積 48,610㎡(14,704坪)
構造	鉄筋造 地上8階建(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
内容	ディスカウントストア、スーパー、フードコート、アミューズメント、飲食店、ゲームセンター、シネマ・コンプレックス、ボウリング、天然温泉、スペースアスレチック、駐車場477台

天然温泉 平和島　www.heiwajima-onsen.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1 BIG FUN平和島 2階　TEL 03-3768-9121
開業	1988年11月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※ワンコインバスあり
規模	延床面積 4,400㎡(1,331坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上4階建(一部鉄骨造)
内容	天然温泉大浴場(気泡浴、寝湯、全身・部分浴、トゴール浴、サウナなど)、ビューイングスパ(高濃度炭酸泉、ストーンサウナ)、レストラン(122席)、癒し処(整体、エステなど9店舗)、リラックスルーム(女性コーナー)、プレミアムラウンジ、ごろ寝コーナー、多目的ルーム、和室 他

平和島スターボウル　www.heiwajima-bowl.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1 BIG FUN平和島 4階　TEL 03-3768-9151
開業	1964年12月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※ワンコインバスあり
規模	延床面積 2356.56㎡(714.1坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上4階建(一部鉄骨造)
内容	全30レーン、オートバンパー機能、BARターキー、プロショップ、スロットカーサーキット、ゲームコーナー

天然温泉みうら湯弘明寺店　www.miurayu.com

所在地	神奈川県横浜市南区中里1-25-1　TEL 045-710-1126
開業	2003年6月
交通	弘明寺駅から徒歩7分
規模	敷地面積 2,975㎡(901坪)　建築延面積 1,906㎡(577坪)
構造	鉄骨造
内容	露天風呂、黒湯炭酸泉、ミストサウナなど14種類のお風呂、お食事処、手もみ処、アカスリ処、エステ、カットクラブ、まつげエクステ・ネイル、無料駐車場90台

京急伊豆開発株式会社

〈本社事務所〉〒410-2201
静岡県伊豆の国市古奈168
TEL 055-948-1612
〈主な事業内容〉ホテル・旅館の経営

〈代表者〉笠井 裕一
〈設　立〉1968年11月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉12人

伊豆長岡温泉 京急ホテル　www.izu-keikyuhotel.com

所在地	静岡県伊豆の国市古奈168　TEL 055-948-1612
開業	1968年11月
交通	伊豆長岡駅から車5分 ※送迎あり
規模	敷地面積 19,591㎡(5,926坪)　建築延面積 4,292㎡(1,298坪)
構造	鉄骨造 地上2階建
内容	和洋室13室(禁煙10室)、半露天風呂付き和洋室3室(禁煙2室)、露天風呂付き特別室2室、和室4室、洋室(ツイン)5室、洋室(シングル)4室、収容人員130名、大宴会場1室、中宴会場2室、大浴場、露天風呂、足湯、娯楽室、会議室、カラオケラウンジ、お食事処、ガーデンプール(夏季)、テニスコート4面、卓球1台、駐車場50台

京急ロイヤルフーズ株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9078
〈主な事業内容〉飲食店等の経営

〈代表者〉中島 啓之
〈設　立〉1954年12月
〈資本金〉3,000万円
〈社員数〉20人

平和島整備株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9186
〈主な事業内容〉
ボートレース用ボート・モーターの賃貸および管理

〈代表者〉大原 富明
〈設　立〉1965年6月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉9人

株式会社京急ビルテック

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9161
www.k-bt.co.jp
〈主な事業内容〉
総合ビル管理、保安警備、清掃、施設維持管理

〈代表者〉三ツ木 哲夫
〈設　立〉2002年11月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉22人

株式会社市原京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒290-0221
千葉県市原市馬立3022-13
TEL 0436-36-6361
www.ichiharakeikyu.co.jp
〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉寿浅 実
〈設　立〉1972年12月
〈資本金〉2億円
〈社員数〉27人

市原京急カントリークラブ

所在地	千葉県市原市馬立3022-13　TEL 0436-36-6361
開業	1980年8月
交通	JR内房線五井駅から車で約20分
規模	敷地面積 約30万坪
構造	鉄筋コンクリート造 平屋建 1,806㎡(546坪)
内容	18ホール、パー72、距離6,715ヤード レストラン60席、練習場7打席40ヤード、アプローチ練習場、駐車場150台

●レジャー・サービス事業

株式会社長野京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒381-0075
長野県長野市北郷2016-327
TEL 026-239-1025
nagano-keikyu.co.jp
〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営
〈代表者〉大石 和佳
〈設　立〉2002年11月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉25人

長野京急カントリークラブ

所在地	長野県長野市北郷2016　TEL 026-239-1025
開業	1998年7月
交通	JR長野駅から車で約30分
規模	敷地面積 約44万坪
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建 2,906㎡(879坪)
内容	18ホール、パー72、距離7,045ヤード、レストラン100席、練習場12打席200ヤード、駐車場180台

京急フードサービス株式会社

〈本社事務所〉〒220-0011
神奈川県横浜市西区高島2-16-1
京急横浜ビル7階
TEL 045-461-2515
〈主な事業内容〉飲食店・カフェの経営、店舗の賃貸
〈代表者〉藤田 隆司
〈設　立〉1948年12月
〈資本金〉3,200万円
〈社員数〉39人

株式会社京急アドエンタープライズ

〈本社事務所〉〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-13-8
三井生命上大岡ビル2階
TEL 045-848-2711
www.keikyu-ad.co.jp
〈主な事業内容〉広告代理業、旅行業、建設業内装工事
〈代表者〉亀卦川 悟
〈設　立〉1992年12月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉90人

株式会社京急アド交通メディアワーク

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪3-25-23
TEL 03-3447-4822
〈主な事業内容〉鉄道車両および駅構内における広告作業
〈代表者〉鈴木 隆一
〈設　立〉2007年3月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉2人

株式会社京急エルベフーズ

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28　京急第3ビル
TEL 03-5449-4345
〈主な事業内容〉飲食店、カフェ、ベーカリー等の経営・受託運営
〈代表者〉品田 道博
〈設　立〉1952年6月
〈資本金〉3,000万円
〈社員数〉6人

臨港コミュニティ株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6
TEL 044-280-3311
〈主な事業内容〉不動産仲介斡旋および管理業、旅行業、商事業
〈代表者〉遠藤 治男
〈設　立〉1972年10月
〈資本金〉3,200万円
〈社員数〉6人

●流通事業

株式会社京急百貨店

〈本社事務所〉〒233-8556
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1
TEL 045-848-1111(代表)
〈主な事業内容〉百貨店業、ショッピングセンター業
〈代表者〉上野 賢了
〈設　立〉1989年12月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉204人

京急百貨店　www.keikyu-depart.com

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1　TEL 045-848-1111
開業	1996年10月
交通	上大岡駅前
規模	売場面積 42,000㎡(12,727坪)
構造	地下1階／地上12階建
内容	営業時間 10:00～20:00(一部の店舗除く)　10階レストラン 11:00～22:00 駐車場 約1,000台

ウィング上大岡　www.keikyu-depart.com/wing

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1　TEL 045-848-7800
開業	1996年10月
交通	上大岡駅前
規模	店舗面積 5,936㎡(1,795坪)
構造	地下1階／地上3階建
内容	営業時間 物販10:00～20:00(飲食店舗11:00～22:00 ※一部営業時間が異なります)　駐車場約760台

株式会社京急友の会

〈本社事務所〉〒233-8556
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1
TEL 045-848-7100
〈主な事業内容〉百貨店友の会業
〈代表者〉小泉 雅彦
〈設　立〉1996年3月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉0人

株式会社京急ストア

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28　京急第3ビル
TEL 03-5449-4322
www.keikyu-store.co.jp
〈主な事業内容〉ストア業
〈代表者〉佐藤 憲治
〈設　立〉1933年6月
〈資本金〉5億714万2千円
〈社員数〉421人

京急ストア
東京都／品川店・平和島店・蒲田店・糀谷店
川崎市／川崎店・新川崎店
横浜市／鶴見市場店・鶴見西店・京急鶴見店・鶴見本町通店・グロッサリーマーケットみなとみらい店・日ノ出町店・グロッサリーマーケット伊勢佐木町店・磯子丸山店・磯子岡村店・屏風浦店・富岡店・能見台店・サニーマート店
横須賀市／追浜店・スパーク浦郷店・船越店・安針塚店・FHaB湘南池上店・上町店・浦賀店・北久里浜店・スパーク北久里浜店・久里浜店・新久里浜店・ハイランド店・野比店・津久井浜店・芦名店・湘南佐島店・武山店
三浦市／三浦海岸店・三浦海岸駅前店・三崎東岡店
三浦郡／葉山店
もとまちユニオン／新宿店・六本木店・新橋店・日吉店・元町店・鎌倉店・葉山店・ウィング久里浜店
専門店他／金沢文庫店・横須賀店・上大岡青果店・大船青果店

京急ショッピングプラザ・ウィング高輪 EAST

所在地	東京都港区高輪3-26-26　TEL 03-3441-4481
開業	2003年9月
交通	品川駅高輪口前
規模	店舗面積 4,673㎡(1,413坪)
構造	地上1階／地下1階建
内容	営業時間 10:00～21:00／10:00～23:00(京急ストア品川店)

●流通事業

株式会社 京急マリーンフーズ

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28　京急第3ビル
TEL 03-5449-4349
〈主な事業内容〉水産物の加工および販売、惣菜の製造および販売

〈代表者〉東内 哲志
〈設　立〉2003年3月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉2人

株式会社 京急ショッピングセンター

〈本社事務所〉〒105-0004
東京都港区新橋2丁目東口地下街1号
TEL 03-6252-5005
www.wing-net.ne.jp
〈主な事業内容〉
ショッピングセンターの経営、駐車場業

〈代表者〉松尾 茂之
〈設　立〉1995年4月
〈資本金〉4億円
〈社員数〉33人

ウィング新橋

所在地	東京都港区新橋2丁目東口地下街1号　TEL 03-3573-7304
開業	駐車場:1972年4月　店舗:1972年6月
交通	新橋駅直結
規模	店舗面積 1,807㎡(547坪)〈新橋駅東口駐車場〉6.349㎡(1.920坪),駐車台数:四輪137台,二輪59台
構造	地下1階　〈新橋駅東口駐車場〉地下2～3階
内容	営業時間 10:00～22:00　飲食店舗は11:00～23:00 (※一部店舗は営業時間が異なります)〈新橋駅東口駐車場〉24時間営業

ウィング高輪 WEST

所在地	東京都港区高輪4-10-18　TEL 03-3449-1436
開業	1983年11月
交通	品川駅高輪口から徒歩1分
規模	店舗面積 5,429㎡(1,642坪)
構造	地上14階／地下2階建(京急第1ビル)の地上3階 地下1階部分 地上12階／地下2階建(京急第7ビル)の地上1階部分
内容	営業時間 11:00～21:00(平日) 10:00～20:00(土日祝) 飲食店舗は11:00～23:00(月～土) 11:00～22:00(日祝)(※WEST-Ⅱ2階、WEST-Ⅲ、一部飲食店舗は営業時間が異なります)

ウィング川崎

所在地	神奈川県川崎市川崎区砂子1-3-1　TEL 044-233-8673
開業	2016年4月
交通	京急川崎駅直結 JR川崎駅から徒歩3分
規模	店舗面積 2,372㎡(718坪)
構造	地上12階建(京急川崎ビル)の地上1～4階
内容	営業時間 10:00～21:00 飲食店舗は11:00～23:00(※一部店舗は営業時間が異なります)

ウィング久里浜

所在地	神奈川県横須賀市久里浜4-4-10　TEL 046-834-8958
開業	1987年4月
交通	京急久里浜駅直結
規模	店舗面積 8,899㎡(2,692坪)
構造	地上6階建
内容	営業時間 10:00～21:00(※一部店舗は営業時間が異なります) 飲食店舗は11:00～22:00　京急ストアは10:00～22:30

ウィングキッチン京急蒲田

所在地	東京都大田区蒲田4-50-11(駅部分)　TEL 03-5789-2548 東京都大田区南蒲田1-20-32(東口部分)
開業	2015年12月
交通	京急蒲田駅直結
規模	店舗面積 3,080㎡(932坪)
構造	駅部分 地上2階建／東口部分 地上1階建
内容	営業時間は店舗により異なります

ウィングキッチン京急鶴見

所在地	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央1-29-2、3　TEL 045-717-6003 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
開業	2017年7月
交通	京急鶴見駅直結
規模	店舗面積 2,271㎡(687坪)
構造	地上2階建
内容	営業時間は店舗により異なります

株式会社京急ハウツ

〈本社事務所〉〒236-0021
神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2
TEL 045-785-3011
www.keikyu-hautsu.com
〈主な事業内容〉ホームセンター、マツモトキヨシFC(ドラッグストア)

〈代表者〉佐藤 憲治
〈設　立〉2002年4月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉24人

京急ハウツ

所在地	神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2　TEL 045-785-3011
開業	1994年7月(京急サニーマートA館　文庫サニーマート店)
交通	金沢文庫駅から徒歩10分
規模	敷地面積 3,576㎡(1,082坪)　延床面積 4,363㎡(1,320坪) 売場面積 3,018㎡(913坪)　1階 1,512㎡(458坪)　2階 1,505㎡(456坪)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 7階建 地下1階塔屋2階の1～2階部分
店舗	1階:DIY(日曜大工)、園芸、エクステリア、サイクル、電器、家庭内小口修理出張サービス(お助けハウツマン)、文具、レジャー用品、マツモトキヨシ 2階:ペット(生体・用品)、ペットの病院、インテリア用品、日用家庭用品、カー用品

マツモトキヨシFC店舗／京急ハウツ店・京急久里浜駅店・金沢文庫駅店・日吉店・京急羽田空港国際線ターミナル駅店・ウィング高輪店・京急鶴見店

株式会社 京急ステーションコマース

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル5階
TEL 03-6408-5481
www.keikyu-sc.com
〈主な事業内容〉売店事業、賃貸事業

〈代表者〉加藤 美智雄
〈設　立〉2001年6月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉84人

株式会社 京急フレッシュワン

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9289
〈主な事業内容〉業務スーパーFC(業務用食品スーパー)、ザ・ダイソーFC(100円ショップ)

〈代表者〉船引 孝良
〈設　立〉2003年3月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉12人

●その他の事業

京急建設株式会社

〈本社事務所〉〒221-0056
神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4
TEL 045-450-7311
www.keikyu-const.jp
〈主な事業内容〉土木・建築工事の請負等

〈代表者〉石渕 憲二
〈設　立〉1961年7月
〈資本金〉3億円
〈社員数〉233人

京急電機株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3
TEL 044-322-5311
www.kqee.co.jp
〈主な事業内容〉電気工事業、
電気通信工事業、管工事業

〈代表者〉小島 好人
〈設　立〉1946年9月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉175人

京急電気工事株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3
TEL 044-328-7672
〈主な事業内容〉電気通信・信号装置
工事業、電気工事業

〈代表者〉前田 浩二郎
〈設　立〉2006年1月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉11人

株式会社 京急ファインテック

〈本社事務所〉〒236-0037
神奈川県横浜市金沢区六浦東2-1-1
TEL 045-781-1663
www.keikyu-ftec.co.jp
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用
機器の製作、改造、修理業務

〈代表者〉松田 義明
〈設　立〉1948年10月
〈資本金〉4,300万円
〈社員数〉67人

株式会社 京急ファインサービス

〈本社事務所〉〒239-0805
神奈川県横須賀市舟倉2-4-1
TEL 046-833-9915
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用
機器の清掃業務、塗装工事業務

〈代表者〉島村 昭一
〈設　立〉2002年2月
〈資本金〉300万円
〈社員数〉47人

株式会社京急リブコ

〈本社事務所〉〒210-0807
神奈川県川崎市川崎区港町5-5
TEL 044-246-7080
www.keikyu-livco.com
〈主な事業内容〉マンション管理事業、
リフォーム事業、住生活支援事業

〈代表者〉原 直樹
〈設　立〉1977年12月
(商号・事業内容変更2015年7月)
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉84人

京急サービス株式会社

〈本社事務所〉〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー21階
TEL 045-840-2600
www.keikyu-service.co.jp
〈主な事業内容〉ビルメンテナンス・清掃・警備事業、生活支援事業、
生花事業、保育園運営事業

〈代表者〉樫野 敏弘
〈設　立〉1971年2月
〈資本金〉2億円
〈社員数〉488人

京急キッズランド金沢文庫保育園

所在地	神奈川県横浜市金沢区谷津町384　TEL 045-783-9979
開業	2005年1月
交通	金沢文庫駅から徒歩2分
規模	延床面積 299㎡(90坪)
構造	鉄骨造 地上4階建の1階部分
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童　定員60名　2005年4月1日認可保育園

京急キッズランド井土ヶ谷駅保育園

所在地	神奈川県横浜市南区井土ヶ谷中町161　TEL 045-730-6206	規模	敷地面積 629㎡(190坪)　建築延面積 299㎡(90坪)
開業	2000年11月	構造	鉄骨造 2階建
交通	井土ヶ谷駅隣接	内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童
			定員60名　2006年4月1日認可保育園

京急キッズランド上大岡保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西3-10-17　TEL 045-849-1212	規模	敷地面積 652㎡(197坪)　建築延面積 291㎡(88坪)
開業	2002年3月	構造	鉄骨造 平屋建
交通	上大岡駅から徒歩5分	内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童
			定員60名　2004年4月1日認可保育園

京急キッズランド上永谷保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区丸山台1-2-1　TEL 045-882-1281	規模	延床面積 299㎡(90坪)
開業	2007年4月	構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 中央棟
交通	横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分	内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童
			定員60名　2007年4月1日認可保育園

京急キッズランド港町駅前保育園

所在地	川崎市川崎区港町5-4　TEL 044-245-0231
開業	2013年4月
交通	港町駅から徒歩0分
規模	敷地面積 957㎡(289坪)　建築延面積 334㎡(101坪)
構造	鉄骨造 1階建
内容	保育対象年齢　0歳～未就学児童　定員60名　2013年4月1日認可保育園

京急キッズランド黄金町保育園

所在地	横浜市南区白金町1-23-2番地先　TEL 045-260-6147	規模	敷地面積 675㎡(204坪)　建築延面積 385㎡(116坪)
開業	2013年4月	構造	軽量鉄骨造 1階建
交通	黄金町駅から徒歩4分	内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童
			定員60名　2013年4月1日認可保育園

京急キッズランド京急川崎保育園

所在地	川崎市川崎区砂子1-3-1 京急川崎駅前ビル5階	規模	延床面積 311.06㎡(94坪)
	TEL 044-245-5802	構造	鉄骨造 地上12階建の5階部分
開業	2016年6月	内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童
交通	京急川崎駅から徒歩3分		定員60名　2016年6月1日認可保育園

●その他の事業

株式会社京急メモリアル

〈本社事務所〉〒236-0016
神奈川県横浜市金沢区谷津町384
TEL 045-784-9945
www.keikyu-memorial.com
〈主な事業内容〉葬祭場の経営

〈代表者〉箕輪 義夫
〈設　立〉1998年7月
〈資本金〉3,300万円
〈社員数〉32人

京急メモリアル金沢文庫斎場

所在地	神奈川県横浜市金沢区谷津町384　TEL 045-784-9833
開業	1998年8月
交通	金沢文庫駅東口徒歩1分
規模	延床面積 1,542㎡（466坪）
構造	鉄骨造 4階建
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ

京急メモリアル上永谷斎場

所在地	神奈川県横浜市港南区上永谷5-1　TEL 045-847-1194
開業	2001年11月
交通	上永谷駅徒歩1分
規模	延床面積 1,090㎡（330坪）
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根地下1階付2階建
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ

京急メモリアル久里浜斎場

所在地	神奈川県横須賀市久里浜4-5-1　TEL 046-830-5590
開業	2003年3月
交通	京急久里浜駅徒歩1分
規模	延床面積 945㎡（286坪）
構造	鉄骨造 2階建
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ

株式会社京急システム

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28
TEL 03-5449-1390
www.keikyu-system.co.jp
〈主な事業内容〉コンピューターソフトウェアの設計・開発・販売および保守

〈代表者〉小林 要司
〈設　立〉1999年4月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉80人

株式会社京急自動車学校

〈本社事務所〉〒233-0003
神奈川県横浜市港南区港南2-13-12
TEL 045-842-8244
www.keikyu-driving.co.jp
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

〈代表者〉森 明裕
〈設　立〉1962年6月
〈資本金〉6,000万円
〈社員数〉61人

茅ヶ崎校

所在地	神奈川県茅ヶ崎市本村3-8-54　TEL 0467-52-7106
教習車種	普通車／普通二種／大型二輪／普通二輪／小型二輪／中型車／準中型車／けん引車／大特車

上大岡校

所在地	神奈川県横浜市港南区港南2-12-1　TEL 045-842-8241
教習車種	普通車／普通二種／大型二輪／普通二輪／小型二輪／大特車

株式会社鴨居自動車学校

〈本社事務所〉〒226-0003
神奈川県横浜市緑区鴨居1-5-1
TEL　045-931-5388
www.kamoi-ds.co.jp
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

〈代表者〉坂野 正典
〈設　立〉1964年5月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉33人

株式会社京急保険サービス

〈本社事務所〉〒140-0001
東京都品川区北品川1-26-10
TEL 03-5463-2151
www.keikyu-hoken.co.jp
〈主な事業内容〉生命保険募集人業務、損害保険代理店業務、保険事務代行業務

〈代表者〉芹沢 康彦
〈設　立〉2004年10月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉28人

株式会社京急ビルマネジメント

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル
TEL 03-5449-2335
www.keikyu-bm.com
〈主な事業内容〉土地・建物の所有・管理・賃貸借、土木・建築工事の企画・設計

〈代表者〉川俣 幸宏
〈設　立〉2000年8月
〈資本金〉3,000万円
〈社員数〉43人

株式会社京急ビジネス

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル
TEL 03-3280-9197
www.keikyu-business.co.jp
〈主な事業内容〉経理・人事業務の代行、人材派遣紹介事業

〈代表者〉平光 正樹
〈設　立〉2001年9月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉90人

株式会社京急ウィズ

〈本社事務所〉〒249-0006
神奈川県逗子市逗子5-10-25
TEL 046-874-0350
〈主な事業内容〉駅清掃、駐輪場管理、名刺作成、布団乾燥、クリーニング業務、電鉄本社ビル内 宅配受付と立会業務、施設管理（寮、ファミリー倶楽部など）業務、データ入力業務、団体旅客受付業務

〈代表者〉根岸 一雄
〈設　立〉2003年9月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉58人

年 譜

京急グループ年譜 ●1898（明治31）年～2018（平成30）年

1898（明治31）年

2.25 大師電気鉄道（株）創立
○ 立川勇次郎が専務取締役（代表）に就任
○ 本社を東京市京橋区南鍋町1丁目5番地に置く
7.25 第1回定時株主総会を開催

1899（明治32）年

1.21 六郷橋～大師間（約2km）が開通（日本初の1,435mmの軌間を採用）

六郷橋～大師間を行く電車

2.8 本社を川崎町久根崎19番地に移転
4.25 大師電気鉄道（株）を京浜電気鉄道（株）に変更
11.29 六郷橋～大師間で複線運転開始

1901（明治34）年

2.1 品川延長線、六郷橋～大森停車場前間の営業開始
8.24 電灯電力供給事業開始

1902（明治35）年

6.28 穴守線、蒲田～穴守（初代）間が開通
9.1 六郷橋～川崎停留所間が開通
10.17 『京浜電気鉄道沿革』を発行

1903（明治36）年

12.5 岩田作兵衛が専務取締役（代表）に就任

1904（明治37）年

5.8 品川（八ツ山）～八幡（大森海岸）間の開通により品川～川崎間全通、八幡～学校裏間の複線専用軌道開通
9.21 日本最初のボギー電車（76人乗りセミクロスシート型）10両を新造
10.23 雨宮敬次郎が専務取締役（代表）に就任
12.22 社長制を設け雨宮敬次郎が取締役社長に就任

1905（明治38）年

12.24 川崎～神奈川間の開通により、品川～神奈川間全通

1906（明治39）年

10.1 学校裏～梅屋敷間、雑色～川崎間の複線専用軌道開通（六郷川架橋を建設）

1907（明治40）年

4.17 本社を川崎町堀之内831番地へ移転
10.24 栗生武右衛門が取締役社長に就任

1908（明治41）年

12.－ 京浜広告社と広告請負契約締結、鉄道広告営業開始

1909（明治42）年

3.－ 京浜電気鉄道（株）が羽田運動場を開設
5.15 三浦泰輔が取締役社長に就任
10.1 横浜電気鉄道（のち横浜市電）と連絡運輸開始
10.16 横浜鉄道（現JR横浜線）との汽車電車連絡切符発売契約を締結

1910（明治43）年

1.1 『京浜遊覧案内』を発行
7.15 仲木戸付近、横浜鉄道との立体交差化工事竣工
8.5 青木正太郎が取締役社長に就任

1911（明治44）年

4.1 六郷川鉄橋開通
8.－ 初の3扉車（90人乗り）25号形3両を新造

1912（明治45・大正元）年

6.24 福利共済事業として「一心会」発足

1913（大正2）年

7.1 大森変電所、鶴見変電所の運転開始

1914（大正3）年

4.17 鶴見花月園開園
5.1 生麦住宅地の販売開始

1915（大正4）年

10.12 手動式の閉そく信号機完成（2灯式）

1918（大正7）年

6.28 安田善三郎が取締役社長に就任

1919（大正8）年

10.4 創業20周年祝賀会を花月園で開催

1920（大正9）年

10.1 線路上に特別高圧送電線架設
11.25 海岸電気軌道（株）設立

1921（大正10）年

6.1 貨物運輸の営業開始
12.24 安田善五郎が取締役社長に就任

1922（大正11）年

6.1 川崎運河の完成で、工場用地、住宅用地の販売開始

1923（大正12）年

5.1 電灯・電力事業から撤退。群馬電力に売却
9.1 関東大震災による全線の営業停止
9.11 震災による営業停止の一部運転再開
10.18 青木正太郎が取締役社長に再就任

1924（大正13）年

3.29 市電が品川停留場へ乗り入れ運転開始

1925（大正14）年

1.－ 日本初の本格的半鋼製軽量ボギー車（旧51号形）20両の使用開始
3.11 品川鉄橋（八ツ山橋）～高輪間が開通し、路線が東京市内へ入る（高輪停留場開業）
12.27 湘南電気鉄道（株）設立、野村龍太郎が取締役会長（代表）に就任

1926（大正15・昭和元）年

12.－ 六郷橋～京浜川崎間の新設複線専用軌道開通

1927（昭和2）年

8.27 八丁畷～川崎住宅地内（循環）の乗合自動車運輸開始（初のバス事業）
11.－ 客車に暖房設備（電熱）設置

1928（昭和3）年

6.－ 電車2両連結（総括制御）の運転開始
12.28 六郷橋～川崎大師間の新設複線専用軌道開通

1929（昭和4）年

6.22 神奈川～横浜（仮）駅（月見橋）間が開通（横浜駅で省線と連絡）

1930（昭和5）年

2.5 横浜（仮）駅～横浜（新）駅間が開通
4.1 湘南電気鉄道（株）の黄金町～浦賀間、金沢八景（六浦荘）～湘南逗子間開通
4.－ 電車回数乗車券を販売開始
6.24 生野団六が取締役社長に就任
7.6 湘南電気鉄道（株）が馬堀海岸海水浴場開設
7.13 湘南電気鉄道（株）が富岡駅を開業、富岡海水浴場を開設

1931（昭和6）年

1.1 急行の運転開始（高輪～蒲田間）
1.15 臨海自動車（株）がグループ会社となる
4.1 湘南電気鉄道（株）湘南逗子駅葉山口乗降場の営業開始により、逗子線延長
12.26 黄金町～横浜間の開通により、湘南電気鉄道（株）と連絡線完成。横浜～浦賀間の直通運転開始（バス連絡廃止）

1932（昭和7）年

4.12 乗合バス、品川駅前～六郷橋詰間を生麦ガード下まで路線を延長し、運行開始
10.1 横浜市との契約により、乗合バス、生麦～横浜駅前間を延長し、品川～横浜間運行開始
11.29 本社を川崎市京町1丁目2番地1に新築し、移転

1933（昭和8）年

1.15 蒲田乗合自動車（株）がグループ会社となる
4.1 省線品川駅へ乗り入れ開始

○ 品川～浦賀駅間の直通運転開始
○ 品川～横浜駅間の軌間再変更工事竣工（1,372mmを1,435mmに）

1935（昭和10）年

2.14 望月軍四郎が湘南電気鉄道取締役会長（代表）に就任
5.3 大型貸切自動車事業開始
6.28 本社を川崎市堀川町29番地に移転
○ 高輪事務所を高輪南町17番地高輪ビルに開設
8.1 鎌倉乗合自動車（株）がグループ会社となる
9.1 梅森自動車（株）がグループ会社となる

1936（昭和11）年

2.1 湘南電気鉄道（株）が湘南乗合自動車（株）を合併
6.－ 半島自動車（株）設立
12.25 品川～上大岡駅間の急行運転開始

1937（昭和12）年

8.8 湘南電気鉄道（株）が浦賀～竹岡間の汽船営業開始、湘南丸就航

1938（昭和13）年

1.1 半島自動車（株）、臨海自動車（株）、鎌倉乗合自動車（株）の3社が合併し、湘南半島自動車（株）を設立
6.－ 電車42両のトロリーポールをパンタグラフに改造（通称、改パン）
7.1 日本自動車道（株）を買収

1939（昭和14）年

4.21 脇道譽が湘南電気鉄道（株）取締役会長（代表）に就任
9.23 電車3両の連結運転が許可
11.10 京浜タクシー（株）設立
11.11 湘南電気鉄道（株）が浦賀～竹岡間の汽船営業を廃止

1940（昭和15）年

3.29 京浜興業（株）設立
12.19 京浜運輸（株）設立

1941（昭和16）年

5.1 湘南半島自動車（株）が日本自動車道（株）を合併
11.1 京浜電気鉄道（株）、湘南電気鉄道（株）、湘南半島自動車（株）3社合併、社名を京浜電気鉄道（株）とする
11.25 五島慶太が取締役社長に就任

1942（昭和17）年

5.1 京浜電気鉄道（株）、東京横浜電鉄（株）、小田急電鉄（株）3社合併、社名を東京急行電鉄（株）とする（局制を敷き、品川・渋谷・新宿の3営業局を設置）

○ 五島慶太が東京急行電鉄の取締役社長に、品川営業局長に田中百畝が就任
○ 公郷変電所新設使用開始
12.1 横須賀堀ノ内～久里浜（仮）駅間開通

1943（昭和18）年

7.5 湘南自動車工業（株）設立
9.21 久里浜駅を約500m延長移設

1944（昭和19）年

2.24 篠原三千郎が取締役社長に就任
5.31 東京急行電鉄（株）が京王電気軌道（株）を合併
6.1 川崎大師～産業道路駅間開通
10.1 産業道路～入江崎駅間開通

1945（昭和20）年

1.7 入江崎～桜本駅間開通
3.12 平山孝が取締役社長に就任
8.20 小宮次郎が取締役社長に就任
12.6 大師線と川崎市電が桜本駅で接続

1946（昭和21）年

3.1 小林中が取締役社長に就任
6.14 横浜～浦賀駅間で連合国軍専用車（白帯車）の運転開始

1947（昭和22）年

6.25 東京都との協定により、乗合バスの都内相互乗り入れ開始
10.16 井田正一が取締役社長に就任
11.28 （株）京急共栄会設立（2011年7月清算）

1948（昭和23）年

6.1 京浜急行電鉄（株）発足
本社を東京都港区芝高輪南町17番地に置き、上田甲午郎が専務取締役（代表）に就任
6.4 デハ5400形就役
7.3 逗子線、湘南逗子～逗子海岸駅間開通
7.15 品川～浦賀駅間の直通運転再開
8.10 大師線、3線式乗り入れ契約を川崎市、味の素、運輸省鉄道総局と締結
8.－ 逗子線、金沢八景～神武寺駅間の複線復旧工事竣工
9.6 横浜～逗子海岸駅間の直通運転開始
10.2 京浜自動車工業（株）〈のち京急車輌工業（株）、現（株）京急ファインテック〉設立
10.28 京浜観光開発（株）〈現京急交通（株）〉設立
10.－ 東京電機（株）〈現京急電機（株）〉がグループ会社となる
12.21 川崎鶴見臨港バス（株）がグループ会社となる
12.23 井田正一が取締役社長に就任

1949（昭和24）年

2.1 急行バス、横浜～三崎間の運行開始
東京都営バスと相互乗り入れ開始（東京駅八重洲口～川崎駅間）
2.23 デハ420形を10両新造
5.16 東京証券取引所一部に上場
6.1 創業50周年記念式典挙行
6.25 京浜百貨店（株）〈現（株）京急ストア〉がグループ会社となる
7.10 品川～逗子海岸駅間の直通運転（夏季）開始
○ 3両編成運転再開
11.1 遊覧バス、鎌倉駅～建長寺～江ノ島循環の運行開始

1950（昭和25）年

2.20 葉山観光自動車（株）がグループ会社となる
6.－ ニュージャパンモーター（株）がグループ会社となる
12.25 田中百畝が取締役社長に就任

1951（昭和26）年

3.16 大師線の塩浜～桜本駅間に川崎市電が乗り入れ開始
5.8 逗子線の金沢八景第2踏切道に初の自動踏切遮断機設置
9.15 高周波式搬送指令電話装置を駅長所在駅に設置
10.1 日本航空との特定旅客の自動車運送事業を開始

1952（昭和27）年

1.1 大師線、塩浜～桜本駅間を川崎市へ譲渡
3.21 急行の終日運転開始
6.1 社歌制定
6.23 湘南逗子駅に初の自動継電連動装置設置
6.24 神武寺～湘南逗子駅間の複線復旧工事竣工
7.6 品川～逗子海岸駅間で特急の直通運転開始
10.14 電車内の案内放送開始

1953（昭和28）年

2.25 社是制定
3.25 観音崎観光（株）がグループ会社となる
8.－ 三崎観光（株）がグループ会社となる
9.30 600形を新造（3扉通勤車）
10.－ 信号機に警戒・減速の現示方式を初めて採用

1954（昭和29）年

1.19 大森水上レクリエーション（株）〈現京急開発（株）〉がグループ会社となる
6.15 久里浜線の横須賀堀ノ内～湘南井田駅間の複線工事竣工
6.25 久里浜線に初の列車集中制御装置（CTC）新設
7.7 品川～湘南久里浜駅間の直通運転開始
7.25 三浦半島一周定期遊覧バス「さざなみ」号運行開始

12.－ 横浜交通（株）〈現京急横浜自動車（株）〉がグループ会社となる

1955（昭和30）年

5.20 急行バス、東京駅八重洲口～羽田空港間の運行開始
6.－ 初の乗車券自動販売機を品川・京浜川崎駅に設置
7.30 東洋観光（株）がグループ会社となる

1956（昭和31）年

3.24 品川～横浜駅間の全踏切道で急緩行列車選別装置の使用開始
4.20 穴守線、穴守稲荷～羽田空港（初代）駅間開通
10.25 700形を4両新造（初のカルダン駆動採用）
11.1 広報誌「なぎさ」を創刊
12.10 国際シップサービス（株）がグループ会社となる（2001年3月清算）

1957（昭和32）年

9.16 文庫タクシー（株）〈現京急文庫タクシー（株）〉がグループ会社となる
10.4 電車運転士の養成教習開始
12.27 金田湾観光開発（株）がグループ会社となる

1958（昭和33）年

2.9 神奈川新町駅構内に電車運転士養成の教習所竣工
2.12 （株）京急油壺レストハウス〈のち油壺観光（株）、現三崎観光（株）〉設立
3.16 はとバスと提携し、都内～羽田空港～鎌倉～江ノ島～都内の周遊コースの連絡運輸開始
6.11 800形（後の1000形）を4両新造
6.－ 湘南逗子～逗子海岸駅間の複線化工事竣工
9.30 京急興業（株）〈現京急不動産（株）〉設立

1959（昭和34）年

1.23 京急油壺レストハウス（のち観潮荘）竣工
3.15 久里浜線の湘南井田～湘南久里浜駅間の複線運転開始
5.4 羽田営業所の新築工事竣工
7.9 京浜汽船が横須賀～富津間の航路開設
7.31 中央交通（株）〈現京急中央交通（株）〉がグループ会社となる
11.1 葉山自動車（株）〈現京急葉山交通（株）〉がグループ会社となる

1960（昭和35）年

4.20 城ヶ島大橋開通により路線バス乗り入れ運行開始
7.11 （有）青堀タクシーがグループ会社となる
9.1 京光タクシー（株）〈現京急交通（株）〉設立
9.15 湘南井田分譲地の販売開始
9.－ （株）大和屋〈現京急フードサービス（株）〉がグループ会社となる
10.15 南太田変電所新設使用開始
11.28 わが国最初の電気式1号形ATS完成

1961（昭和36）年

4.25 京浜定期貨物運送（株）がグループ会社となる
7.4 京浜不動産（株）〈現京急建設（株）〉設立
11.11 ワンマンバス、羽田空港駅～空港ターミナル間の運行開始
12.13 光電式自動踏切防護装置を生麦第2踏切道で使用開始

1962（昭和37）年

3.15 観音崎ホテル竣工
7.30 追浜に自動車教習所を開校
10.1 （株）川崎自動車教習所設立

1963（昭和38）年

1.25 都心乗入線品川～泉岳寺駅間の第1期建設工事着手
4.5 三崎観光ハイヤー（株）〈現京急三崎タクシー（株）〉設立
4.12 上大岡駅ビル竣工
5.2 金沢八景～堀ノ内駅間に列車選別装置を設置
10.1 ホーム監視テレビの本格的使用開始（横浜駅下りホーム）
11.1 京浜久里浜～野比駅間開通
○ 穴守線を空港線に改称
○ 井田車両工場（現久里浜工場）の操業開始
○ 駅名変更により「湘南」を「京浜」に改称
11.3 葉山上山口分譲地の販売開始
11.28 （株）京浜共栄会〈のち（株）京急共栄会〉がグループ会社となる（2011年7月清算）

1964（昭和39）年

2.25 鈴木三郎助が取締役社長に就任
3.25 大師線の小島新田～塩浜駅間営業休止
5.20 更埴陸送（株）がグループ会社となる（のち京急物流（株）、2005年6月譲渡）
5.23 佐藤晴雄が取締役社長に就任
7.17 （株）京急自動車学校 上大岡校開校
8.1 （株）東京観光ホテル〈のち（株）ホテル京急（2013年3月清算）〉がグループ会社となる
10.1 新社紋制定、社名略称の冠称「京浜」を「京急」に変更
11.1 飯綱高原温泉開発（株）がグループ会社となる
12.2 葉山マリーナ全館開業
12.－ 横須賀根岸台分譲地の販売開始

1965（昭和40）年

1.1 社旗制定
3.15 城ヶ島温泉ホテル（現城ヶ島京急ホテル）竣工
6.6 野比第1期分譲地の販売開始
8.19 羽田に観光バスセンター新設

1966（昭和41）年

1.1 特殊代用信号機を全線27踏切道（第1種乙踏切）で正式使用開始
○ 第1種甲踏切4か所を自動化
3.23 浦賀駅に、日本初のプログラム式列車運行制御装置（PTC）設置使用開始

3.27 野比～津久井浜駅間開通
5.21 京浜川崎駅付近下り線高架工事竣工、使用開始（上り線は5月11日）
7.7 津久井浜～三浦海岸駅間開通・特急を終日10分間隔で運転開始
7.19 観音崎ビーチモテル（のち観音崎ビーチホテル）竣工
12.10 京浜川崎駅前付近で踏切道の除却工事と京浜川崎駅改良工事竣工
○ 京浜川崎駅に新型連動装置新設
○ 朝のラッシュ時に金沢文庫～品川駅間特急8両編成の運転開始
12.12 京急新橋地下駐車場（株）設立

1967（昭和42）年

5.27 電車の戸開閉操作を運転士から車掌に切り替え
6. ー 700形を新造（初の4扉車）
7.9 「京急川崎レジャーセンター」営業開始
11.19 生麦駅の改良工事竣工（初の橋上駅）
11.ー 合成電車線使用開始（川崎大師～東門前駅間）

1968（昭和43）年

1.29 武山球場竣工
4.1 ATS（自動列車停止装置）を品川～堀ノ内駅間で部分使用開始
4.27 「京急油壺マリンパーク」営業開始
6.1 運転司令所を新設
6.21 快速特急列車の運転開始
○ 都心乗り入れ、品川～泉岳寺駅間開通
○ 誘導式列車無線装置の使用開始（泉岳寺～京浜川崎駅間）
9.22 横須賀池田建売住宅の販売開始
10.1 「京急サニーマート」営業開始
○ 京急三浦海岸グラウンド完成
10.27 横須賀池田分譲地の販売開始
12.21 大師電気鉄道「発祥之地」記念碑を川崎大師駅構内に建立
○ 横浜駅東口～高速道路経由～羽田空港間のワンマンバスの運行を開始

1969（昭和44）年

6.25 運輸省指定区間（品川～堀ノ内駅間）のATS設置完了
6.30 「京急三浦ビーチセンター」オープン
11.17 神武寺駅に第1種継電連動装置設置、これにより全線24か所の継電化完了
11.22 中川幸一が取締役社長に就任
12.9 本線と本線直通運転全区間のATS地上装置完成使用開始

1970（昭和45）年

2.16 （株）ホテルパシフィック東京設立
4.6 京急幼稚園開園
11.12 空港線、大師線でATS地上装置の使用開始（全線、全列車で使用開始）
11.20 休止中の大師線、小島新田～塩浜駅間廃止
12.1 鈴ヶ森～平和島駅間の全線高架化線開通（上り線1月20日開通）

1971（昭和46）年

1.24 休止中の空港線、羽田空港～穴守駅間廃止
2.15 京急レジャーサービス（株）〈現京急サービス（株）〉設立
2.23 鶴見川新橋梁の上り線使用開始
4.ー マルチプルタイタンパー導入
7.1 新造1000形と600形屋上に冷房装置取付け初の冷房車就役
7.27 「ホテルパシフィック東京」開業

10.1 平和島と京浜久里浜両駅に初の乗車券センター営業開始、駅業務のオンライン化始動
12.23 電車に盲導犬の乗車を認める

1972（昭和47）年

3.31 六郷川新橋梁の切り替え完成、使用開始
4.1 京急新橋地下駐車場営業開始
5.26 大森電力司令所完成、変電所の集中制御開始
6.1 新橋地下街「しんちか」オープン
7.1 金沢八景に「八景京急ボウル」オープン

1973（昭和48）年

3.19 大森営業所で低床式バスの使用を開始
10.1 神奈川地区で盲導犬のバス乗車を認める
12.8 （株）平和嶋が長野県青木湖畔に「ホテルブルーレイク」開業（2001年3月清算）
12.15 駅の集中放送装置全線完成、車掌によるワイヤレスマイク使用開始

1974（昭和49）年

1.17 金沢文庫電車基地完成（収容能力272両）、車上進路設定装置使用開始
5.11 京急第2ビル完成
5.26 横浜駅相対式ホームを島式ホームに改良
7.11 （株）京急ツーリスト〈のちの京急観光（株）〉設立
10.1 社員持株制度発足
12.2 朝のラッシュ時に金沢文庫～横浜駅間で民鉄初の特急12両編成運転開始

1975（昭和50）年

4.26 三浦海岸～三崎口駅間開通
5.27 片桐典徳が取締役社長に就任
7.23 南総興業（株）〈現（株）市原京急カントリークラブ〉がグループ会社となる

1976（昭和51）年

3.31 京急レストラン（株）がグループ会社となる
8.1 空港線車輌を大型化
10.15 北品川～青物横丁駅間の高架化工事完成。「北馬場」「南馬場」を統合、「新馬場駅」開業

1977（昭和52）年

11.1 大師線の車両を大型化
12.13 京急土地（株）設立

1978（昭和53）年

6.1 京浜電鉄デ51形・湘南電鉄デ1形を復元し、久里浜工場内に永久保存
6.16 初のバス運賃自動清算装置導入
6.21 都営地下鉄線に8両編成の乗り入れ開始
7.20 「京急富津観光ホテル」開業（2001年8月休止）
12.27 800形を新造

1979（昭和54）年

5.1 「川崎京急スイミングスクール」オープン
7.8 800形が1979年度ローレル賞受賞

10.26 長沢隧道貫通
12. 4 バス横浜シティ・エア・ターミナル（YCAT）～新東京国際空港間（旅客限定）運行開始
12.16 港南丸山台ニュータウン第1回建売住宅の販売開始
12.19 鶴見市場～花月園前駅間下り高架線の使用開始（上り線は3月1日）

1980（昭和55）年

5.23 京浜久里浜駅に初のエスカレーター（昇り）設置
6.27 京急長沢～津久井浜駅間の複線化工事完成
8.24 「市原京急カントリークラブ」オープン
11.11 金沢文庫第1京急ビル（賃貸）完成

1981（昭和56）年

2.1 京急第5ビル（賃貸）完成
3.18 京急第3ビル（賃貸）完成
3.27 港南丸山地区区画整理事業完成
3.30 本社を泉岳寺ビルへ移転統合
3.31 鎌倉小町京急ビル（賃貸）完成
6.22 平日ダイヤを全面改正、朝のラッシュ時に通勤快特を新設、金沢文庫～品川駅間を12両編成で運転
6.25 飯田道雄が取締役社長に就任

1982（昭和57）年

4.1 京急商事（株）設立（2011年3月清算）
5.10 鎌倉御成町京急ビル（賃貸）完成
6.7 品川駅の改良工事が竣工、12両編成列車の発着が可能となる
12.1 「谷津坂」を「能見台」と駅名改称
12.27 2000形を新造

1983（昭和58）年

5.20 「京急ニュータウン金沢能見台」建売住宅販売開始
8.28 2000形が1983年度ブルーリボン賞受賞
11.28 京急第1ビル完成、30日に「ウィング高輪」オープン

1984（昭和59）年

6.13 新社是制定
9.20 ホテル京急（株）〈現（株）観音崎京急ホテル〉設立

1985（昭和60）年

1.9 京急猪苗代リゾート（株）設立
3.2 「京浜逗子」と「逗子海岸」を統合、「新逗子」に駅名改称
3.25 1500形を新造
7.20 「観音崎京急ホテル」開業

1986（昭和61）年

3.16 京急ニュータウン三浦海岸の建売住宅販売開始
7.15 「京急猪苗代リゾートホテル」開業

1987（昭和62）年

4.1 初のフリー乗車券「三浦半島ぐるりっぷ」発売開始
4.25 「ウィング久里浜」オープン
6.1 駅名を改称、冠称「京浜」から「京急」へ
6.26 芹沢守利が取締役社長に就任
12.13 南太田駅の待避設備完成
12.15 京急商事（株）がグループ会社となる（2011年3月清算）

1988（昭和63）年

1.4 創立「90周年シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表
1.11 1500形16両を新造（初のアルミ合金製車体導入）
3.29 京急幼稚園が富岡地区から能見台地区へ移転
5.10 片桐典徳取締役名誉会長が、勲一等瑞宝章を受章
6.2 創立90周年記念式典挙行
7.26 電車の冷房化率100%達成
8.1 逗子にフライホイール式電車線電力蓄勢装置新設
10.14 京浜観音開眼50周年法要挙行
11.11 「京急クアリゾート平和島」オープン
11.13 弘明寺～上大岡駅間の立体交差工事完成
11.20 高速バスの座席予約システム運用開始
11.30 新社歌制定

1989（昭和64・平成元）年

1.15 品川バスターミナルが完成、使用開始
3.31 高輪京急ホテル（京急第7ビル）完成

4.1 大船～江ノ島有料道路を廃止
12.20 （株）京急百貨店設立

1990（平成2）年

3.29 久里浜検車区竣工
7.21 横浜～清里間の高速バスの運行開始（夏季路線）
10.5 1500形初のVVVF車両を新造
12.2 新馬場～大森海岸駅間の立体交差化工事下り線が完成（上り1989年6月25日完成）、これにより新馬場第1踏切道から立会川第3踏切道までの13か所の踏切道廃止
12.14 深夜急行バス、横浜駅～関内駅～京急久里浜駅間の運行開始

1991（平成3）年

3.31 京急線、都営浅草線、京成線、北総・公団線による4線連絡運転開始
4.1 新日本自動車（株）がグループ会社となる（2002年9月清算）
6.24 （株）ホテルパシフィック千葉設立（1995年2月清算）
6.27 平松一朗が取締役社長に就任
11.22 （株）京急流通企画、京急都市開発（株）設立

1992（平成4）年

1.18 品川駅高輪口を皮切りに自動改札機の導入開始
4.16 「京急ウィング号」の運行開始
9.18 大船駅東口「ルミネウィング」オープン
11.28 鎌倉駅～大塔宮間、鎌倉～大仏前間でレトロ調バス「京急りんどう号」運行開始
12.3 （株）京急アドエンタープライズ設立

1993（平成5）年

3.25 横須賀テレコムリサーチパーク設立
3.31 羽田駅周辺利用者のため人道橋「天空橋」を開通
4.1 空港線延伸第1期工事が完成、羽田駅開業（初代羽田空港駅を廃止）
○ 都営浅草線方面からの直通急行列車（6両編成）の空港線への乗り入れ開始
4.24 品川～萩間「萩エクスプレス」号の運行開始
12.8 自動精算機を品川など8駅に順次導入

1994（平成6）年

1.19 （株）京急ステーションサービス設立（2010年7月清算）
3.29 600形を新造
4.1 ストアードフェアシステムを導入、「ルトランカード」を発売
○ 京急グループクレジットカード「NAGISA」を発行
7.29 「京急ハウツ」オープン（サニーマート内）
10.1 バス共通カードの使用開始（大森・横浜営業所）
10.15 鉄道総合司令所完成、運輸司令システム業務開始

1995（平成7）年

2.1 （株）ホテルパシフィック東京が（株）高輪京急ホテルを合併し、商号が（株）ホテル京急となる
3.6 羽田営業所と横浜営業所能見台車庫でハイブリッドバスを各1両使用開始
3.20 大森営業所でリフト付バス1両を使用開始
4.1 特殊乗車券「京急ぐるりっぷ」、三浦半島宿泊パック「ぐるりプラン」発売開始
○ 品川～横浜間で日中と夜間の一部の快特の最高速度120キロ／時に、横浜以南で快特と特急の最高速度110キロ／時にスピードアップ
4.3 （株）京急ショッピングセンター設立
11.1 鉄道総合司令所で、運輸・工務・電気の総合的管理を開始

1996（平成8）年

2.16 「お客様案内係」を品川など8駅に配置
3.22 「京急金沢文庫キッズワールド」オープン
5.7 芹沢守利前会長が、勲一等瑞宝章を受章
7.30 電車車掌に女性社員を登用
9.20 YCATが横浜駅東口（スカイビル）に移転、同所に成田空港・羽田空港行きバス乗り場を移転
10.1 「京急百貨店・ウィング上大岡」グランドオープン

1997（平成9）年

3.31 大師線3線式乗り入れ契約を解除（当社・味の素・神奈川臨海鉄道）
4.27 横須賀中央駅改良工事完成（中央Yデッキと直結）
6.22 上大岡第1・第2踏切道立体交差化事業下り高架橋の使用開始（上り線5月12日）
6.27 小谷昌が取締役社長に就任
10.1 横須賀リサーチパーク（YRPセンター1番館・2番館）竣工
○ 創立「100周年記念シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表
12.19 バス路線、横浜駅～木更津駅間、川崎駅～木更津駅間、羽田空港～木更津駅間の運行開始（東京湾アクアライン経由）

1998（平成10）年

2.25 創立100周年
3.28 2100形を新造
4.1 貸切バス事業を京急観光バス（株）へ事業統合（京浜急行電鉄・川崎鶴見臨港バス、日本観光興業貸切バス事業統合）
4.17 （株）京急トラフィックサービス設立
5.26 創立100周年記念式典挙行
6.1 お台場に「ホテル グランパシフィック メリディアン」開業
7.29 長野県飯綱高原に「長野京急カントリークラブ」オープン
7.31 （有）ピーアンドエス〈現（株）京急メモリアル〉設立
10.10 「京急ファミリー倶楽部（ほっとプラザ）」オープン
11.16 羽田空港駅開業記念式典を挙行
11.18 空港線延伸第2期工事完了に伴い「羽田空港」駅開業、「羽田」を「天空橋」に駅名改称
○ 鉄道ダイヤ改正（日本初の空港間直通電車「エアポート快特」運転開始）

1999（平成11）年

2.1 油壺観光（株）が三崎観光開発（株）を合併
4.1 全改札口の自動化が完了し、乗降確認システムを導入
○ 三崎観光（株）が油壺観光（株）を合併
○ （株）京急システム設立
○ 京急バス（株）設立
4.30 （有）環境ソリューション〈現（株）京急サービス〉設立

2000（平成12）年

3.24 川崎第3京急ビル竣工
5.11 京急電鉄制服および作業服、鉄道会社初の「エコマーク」認定を取得
6. 1 臨港グリーンバス（株）設立（2011年3月清算）
6.27 ホテルパシフィック東京がISO9001を認証取得
8.15 （株）京急ファシリティ設立
9.16 駅係員による構内売店販売業務を開始（新大津・北久里浜・津久井浜）
10.2 高速バス ノクターン号「女性専用車両」運行開始
11.24 駅直結型の「京急キッズランド井土ヶ谷保育園」開園
12.15 （株）京急自動車学校が京急湘南開発（株）を合併
12.20 共通乗車カードシステム「パスネット」導入開始
12.26 横浜京急バス（株）、横須賀京急バス（株）〈のちの湘南京急バス（株）〉設立

2001（平成13）年

3.1 三浦ディーエスダブリュ（株）設立（2010年2月清算）
3.28 久里浜工場がISO14001を認証取得
4.1 臨港交通（株）が川崎臨港ハイヤー（株）を合併
5.16 京急フレッシャーズ（株）設立
6.13 （株）京急流通サービス清算
6.16 （株）京急ステーションサービス〈現（株）京急ステーションコマース〉設立
7.3 弘明寺へ身代地蔵菩薩奉納
9.12 （株）京急百貨店がISO14001を認証取得
9.28 （株）京急ビジネス設立
10.1 京急ロイヤルフーズ（株）が京急房総観光（株）を合併
10.22 私鉄初　品川・羽田空港駅ほかでISO9001：2000を認証取得

2002（平成14）年

2.1 青物横丁京急ビル竣工
3.1 （株）ホテル京急が京急都市開発（株）を合併
3.18 「京急キッズランド上大岡保育園」開園
4.1 （株）京急ハウツ設立
○ 京急管財（株）設立
6.1 運輸司令所、電力司令所、車両センター、工務保安センターを総合司令所に統合
7.11 YRPが政府関係機関初のPFI事業者に選定される
7.24 「BIG FUN平和島」オープン
9.10 青物横丁駅改良工事が完成
9.17 京浜急行電鉄（株）が（株）葉山マリーナーの株式を取得
10.28 平和島温泉クアハウスがISO9001を認証取得
11.1 （株）京急ビルテック平和島、平和島サービス（株）設立
11.28 大鳥居第1京急ビル、大鳥居東口改札口開業
12.21 無線LAN倶楽部サービス提供開始
12.25 （株）京急百貨店がニュージャパンモーター（株）を合併

2003（平成15）年

3.1 「ウィング新橋」オープン
3.3 （株）京急フレッシュワン平和島設立
3.10 「京急メモリアルサービス久里浜」営業開始
3.31 （株）京急マリーンフーズ設立
4.10 京浜急行バス（株）設立
5.1 京急線全駅で全面禁煙を実施
5.23 大鳥居第2京急ビル開業
6.24 海洋深層水風呂「みうら湯」弘明寺店オープン
9.11 障がいのある方の雇用のための特例子会社（株）京急ウィズ設立
10.1 会社分割により自動車事業を京浜急行バス（株）に承継

2004（平成16）年

1.29 「京急安浦」を「県立大学」に駅名改称
3.1 京急建設（株）がISO14001を認証取得
4.1 「京急キッズランド上大岡保育園」が認可保育園として新たに開園
4.15 （株）ホテル京急が障がい者雇用特例認定される
7.1 （株）楼蘭設立
10.1 （株）京急ライフクリエイト設立
11.1 「京急グループポイントサービス」開始
11.8 新潟県中越地震による上越新幹線の復旧作業に軌道検測車（EM30）をJR東日本へ貸与
12.1 羽田空港第2旅客ターミナル開業
○ 羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置
○ 品川駅高架下にフードテーマパーク「品達ラーメン麺達七人衆」オープン
12.17 京急サービス（株）がISO9001を認証取得
12.21 金沢文庫第2京急ビル竣工
12.24 （株）ホテル京急がISO14001を認証取得
○ （株）楼蘭がISO14001を認証取得

2005（平成17）年

1.7 （株）京急システムがISO9001を認証取得
1.26 ホテルパシフィック東京が宿泊のお客さまから善意として寄せられた155万6893円を（財）日本ユニセフ協会に寄贈

3.14 600形「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」運行開始

4.1 「京急カード」発行
5.9 「女性専用車両」試験運転開始
5.12 (株)ホテルグランパシフィック設立
5.16 鉄道本部内に「安全対策担当」を新設
6.19 観音崎京急ホテルにビューティー&リラクゼーションスパ「SPASSO」オープン
6.29 石渡恒夫が取締役社長に就任
10.3 臨港エステート(株)設立
10.7 久里浜線延伸区間「三崎口～油壺(仮称)間」の免許一旦取り下げ
11.1 京急線全駅および京急グループ各店舗、合計150か所に「こども110番」設置
11.21 (株)京急ウィズが「クリーニング工場」営業開始

2006(平成18)年

1.17 京急電気工事(株)設立
2.28 京急百貨店100か月連続前年同月実積超えを達成
6.16 主要駅に「AED(自動体外式除細動器)」を設置
8.1 総合司令所に気象庁が配信する緊急地震速報を活用した「緊急地震速報システム」を設置
○ 京浜急行電鉄(株)が(株)京急ストアを完全子会社化
9.12 お客さまご案内窓口「京急ご案内センター」開設
10.1 京浜急行電鉄(株)が川崎鶴見臨港バス(株)を完全子会社化
○ 鉄道安全管理規程制定

2007(平成19)年

1.20 「湘南佐島なぎさの丘」販売開始
3.1 (株)京急アド交通メディアワーク設立
3.16 施設部の現業部門を分社化して京急鉄道施設(株)が営業開始
3.18 ICカード乗車券「PASMO」導入
3.31 新1000形6次車両を新造(京急初のステンレス車両導入)
4.1 京急サービス(株)による認可保育園「京急キッズランド上永谷保育園」が開園
○ (株)京急ファシリティが京急管財(株)を合併し、(株)京急ビルマネジメントに商号変更
5.1 (株)ホテル京急が(株)楼蘭を合併
5.8 平松一朗取締役相談役が、旭日大綬章を受章
7.2 (株)京急イーエックスイン設立
7.28 品川駅に外貨自動両替機設置
9.15 台場に「Verre et Cour(ヴェルエクール)」オープン
11.11 「京急ＥＸイン 大森海岸駅前」開業

2008(平成20)年

2.25 創立110周年を記念して駅係員、乗務員の制服を更新
4.2 ホテルパシフィック東京に「シンガポール・シーフード・リパブリック」オープン
4.19 京急開発(株)、「横浜イーストスクエア」竣工
5.30 ウィング高輪WESTに秋田県アンテナショップ「あきた美彩館」オープン
6.1 「ホテルパシフィック東京」、「ホテル グランパシフィック メリディアン」が新たに「パシフィックホテルズ」としてブランド展開開始
○ 「ホテル グランパシフィック メリディアン」を「ホテル グランパシフィック LE DAIBA」に改称
8.8 「京急ＥＸイン 新馬場駅北口」開業
10.1 ユニオネックス(株)の全株式を取得し、連結対象子会社に
○ 神武寺駅にて米軍専用改札を運用開始
11.18 駅メロディの導入開始

2009(平成21)年

2.14 高機能ATSを全線で運用開始
4.1 (株)京急ショッピングセンターが京急新橋地下駐車場(株)を合併
8.1 「みさきまぐろきっぷ」発売開始
9.30 駅全売店をセブン-イレブン展開することで業務提携

2010(平成22)年

3.18 「よこすかグルメきっぷ」発売開始
4.16 「京急ＥＸイン 浅草橋駅前」開業
5.16 鉄道ダイヤ改正(エアポート快特、エアポート急行の新設など)
6.28 1000形車両引退
9.14 「京急ＥＸイン 横浜駅東口」開業
9.30 「ホテルパシフィック東京」営業休止
10.14 「京急ＥＸイン 蒲田」開業
10.21 「羽田空港国際線ターミナル」駅開業、「羽田空港」を「羽田空港国内線ターミナル」に駅名改称
○ 羽田空港国際線ターミナルへバス乗り入れ開始
○ 京急線全駅にて駅ナンバリングを導入
○ 社名略称を「京急電鉄」に、英文会社名を「Keikyu Corporation」に変更
11.1 京急開発(株)が(株)京急ジョイフルを合併

2011(平成23)年

4.29 「SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)」、「京急ＥＸイン 品川駅前」開業

7.30 トリプルタワーマンション「リヴァリエ」販売開始
10.1 「京急グループポイントサービス」が「京急プレミアポイント」にリニューアル
11.6 京急グッズショップ「おとどけいきゅう鮫洲店」開店
11.11 「京急ＥＸイン 高輪」開業

2012(平成24)年

3.31 京急タクシーグループが、全車両にPASMO電子マネーの導入を完了
5.23 京急線全駅にて定期乗車券の払い戻し取り扱い開始
10.1 京急百貨店オンラインショップ「吉日屋」開設
10.21 京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間の上下線高架化完了
○ 鉄道ダイヤ改正(品川～羽田、横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)

2013(平成25)年

3.23 交通系ICカード全国相互利用サービス開始
4.1 (株)京急ストアがユニオネックス(株)を合併
○ 「京急キッズランド港町駅前保育園」、「京急キッズランド黄金町保育園」開園
6.27 原田一之が取締役社長に就任
7.18 梅屋敷駅にて京急初の副駅名称「東邦大学前」を導入

副駅名称の入った駅看板

7.26 京急百貨店が百貨店初のエコマーク認定「小売店舗」を取得
11.3 小谷昌取締役相談役が旭日大綬章を受章
11.19 「高架下新スタジオ(Site-A～Dおよびかいだん広場)」が「第57回神奈川建築コンクール一般建築部門」にて優秀賞を受賞

2014(平成26)年

2.19 横浜市金沢区と「津波発生時における施設等の提供協力に関する協定」を締結
2.— 車両内にて公衆無線LANサービス提供開始
3.1 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス開始
3.19 大師線港町駅が「第20回川崎市景観形成協力者表彰」を受賞
4.2 神奈川新町駅前に商業施設「新町第1京急ビル」「新町第2京急ビル」開業
5.1 新1000形「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」運行開始
7.18 葉山マリーナ開業50周年
スイス・モントルーマリーナと姉妹クラブ提携
7.19 「みさきまぐろきっぷ」優待施設を追加
7.23 横浜市金沢区他7者と「環境未来都市 横浜“かなざわ八携(はっけい)協定”」締結
8.16 IR施設運営を見据えた新規事業プロジェクトチーム発足
11.8 鉄道ダイヤ改正
(品川～羽田空港国際線ターミナル駅間を「エアポート快特」11分で運行)
11.10 京急ストア「かながわ彩り弁当」がフード・アクション・ニッポンアワード2014「販売促進・消費促進部門」優秀賞受賞
11.13 京急ストア、神奈川県と「連携と協力に関する包括協定」締結
11.17 「ザ・タワー横須賀中央」入居開始
12.5 京急開発(株)、「平和島物流センタ」竣工

2015(平成27)年

2.26 台湾鉄路管理局と「友好鉄道協定」締結
4.1 「ウィング高輪 EAST」リニューアルオープン
○ 京浜急行電鉄(株)が京急鉄道施設(株)を吸収合併
4.25 「京急ツーリストインフォメーションセンター(京急TIC)コンシェルジュ」品川駅での案内開始
5.28 「ミシュラン・グリーンライナー」羽田空港～東京駅線で運行開始
6.26 「品川開発推進室」新設
7.— (株)京急リブコ設立
10.14 日本鉄道賞表彰選考委員会による「高度な安定輸送実現」特別賞を受賞

10.21 羽田空港国際線ターミナル駅に「ウィングエアポート羽田」開業
12.4 タイ空港鉄道・SRTETと「友好鉄道協定」締結
12.7 「モーニング・ウィング号」運行開始
12.11 京急蒲田駅高架下に「ウィングキッチン京急蒲田」開業

2016（平成28）年

3.16 久里浜線延伸（三崎口～油壺（仮称）駅間）事業および延伸区間における三浦市三戸・小網代地区の大規模宅地開発事業凍結を発表

3.24 「京急ＥＸイン 秋葉原」開業

3.28 横浜への本社移転を発表

4.1 京急鶴見駅前に「京急お忘れものセンター」開設

4.25 ウィングエアポート羽田に「品達 羽田」開業

4.27 「京急川崎駅前ビル」開業

○ 「京急ＥＸイン 京急川崎駅前」、「ウィング川崎」オープン

5.11 京急グループ総合経営計画を発表

5.20 （株）ホテルグランパシフィックを譲渡

6.23 「京急ＥＸイン 品川・泉岳寺駅前」開業

6.29 「新規事業企画室」新設

8.25 「京急ＥＸイン 東銀座」開業

10.24 三浦海岸駅で「どこでもドア®（マルチドア対応ホームドア）」実証実験開始

2017（平成29）年

1.23 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス「KEIKYU FREE Wi-Fi」サービス開始

○ 「京急ＥＸイン 横須賀リサーチパーク」リブランド開業

2.4 「葉山女子旅きっぷ」が「かながわ観光大賞」受賞

3.7 「プライムコネクト 金沢文庫」竣工

3.17 「京急川崎駅前ビル」が「第23回 川崎市都市景観形成協力者表彰」を受賞

3.28 座席指定券購入サイト「KQuick」サービス開始

○ 「京急線アプリ」配信スタート

4.1 「おとどけいきゅうプラス横浜港大さん橋店」開店

4.4 川崎市と「包括連携協定」締結

5.1 「モーニング・ウィング号」と下り「ウィング号」を座席指定制列車に変更

5.27 京浜急行バス、油壺行系統を「京急油壺マリンパーク」まで路線延長

6.9 観音崎京急ホテルに「snow peak glamping 京急観音崎」オープン

6.23 川崎港町トリプルタワーズシティ「リヴァリエ」プロジェクトが完了

7.14 京急鶴見駅に「ウィングキッチン京急鶴見」開業

10.1 京浜急行電鉄（株）が（株）京急ステーションサービスを合併

10.25 「京急EXイン 羽田」開業

11.19 川崎鶴見臨港バスが創立80周年を記念し「運賃無料デー」を実施

2018（平成30）年

2.25 創立120周年記念式典を実施

○ 京急線の優待乗車証（電車全線片道1回）を2枚配布

3.1 京急観光（株）の一部事業を（株）日本旅行に事業譲渡

3.14 （株）Ｒバンクの株式取得（子会社化）

3.28 2000形車両引退

4.1 京浜急行バス（株）が子会社3社を吸収合併

4.25 「京急ツーリストインフォメーションセンター 品川駅」新設

4.28 京急油壺マリンパーク開館50周年記念式典を実施

○ 日ノ出町～黄金町駅間の高架下スペースに「Tinys Yokohama Hinodecho」オープン

4.29 石渡恒夫取締役会長が旭日大綬章を受章

6.21 京急線×都営交通相互直通50周年

交通事業
不動産事業
レジャー・サービス事業
流通事業
その他の事業
CSR・その他
京急電鉄会社概要
京急グループ決算・会社概要
資料

民鉄16社比較

鉄道事業単体

（2017年度）

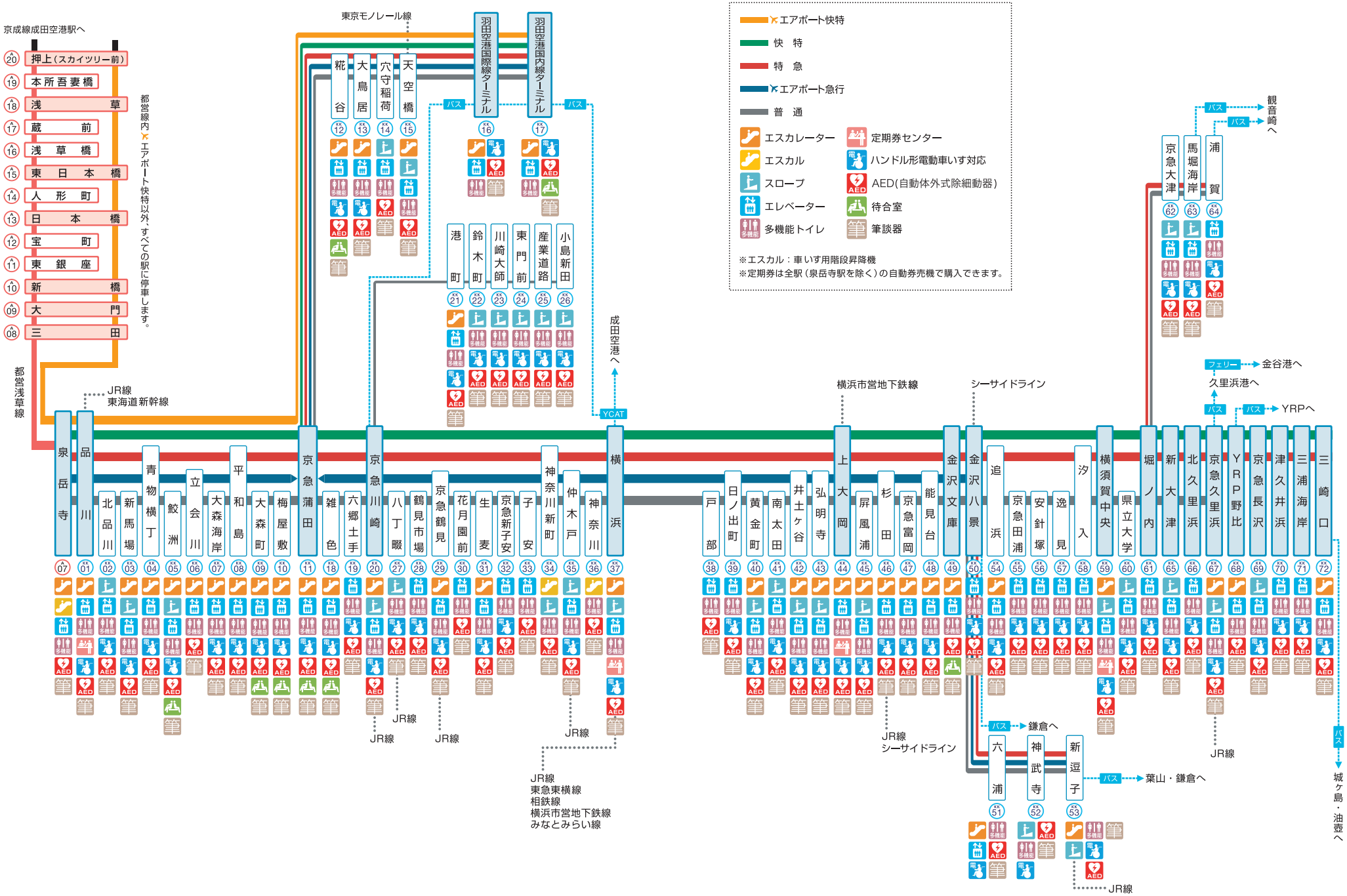
項目 / 社名	資本金（百万円）	従業員数（人）	営業キロ（km）	客車車両数（両）	旅客運輸収入（百万円）	客車走行キロ（千km）	輸送人員（千人）	延人キロ（百万人キロ）
京急	43,738	2,753	87.0	790	81,620	116,643	476,856	6,542
東武	102,135	3,477	463.3	1,916	148,308	274,780	920,482	12,645
西武	21,665	3,611	176.6	1,276	99,348	174,298	658,650	8,872
京成	36,803	1,641	152.3	598	63,227	97,911	286,929	4,093
京王	59,023	2,518	84.7	881	82,534	128,418	670,242	7,861
小田急	60,359	3,726	120.5	1,083	117,322	183,332	755,328	11,710
東急	121,724	4,535	104.9	1,238	140,239	149,150	1,178,659	11,230
東京メトロ	58,100	9,574	195.1	2,728	341,550	290,407	2,709,064	21,715
相鉄	100	1,067	35.9	398	31,396	48,156	231,738	2,586
名鉄	95,148	5,072	444.2	1,072	88,423	189,497	386,864	7,126
近鉄	100	7,468	501.1	1,905	149,949	286,981	578,374	10,937
南海	72,983	2,615	154.8	688	57,953	95,493	238,479	3,971
京阪	100	1,356	91.1	706	51,820	89,257	294,409	4,175
阪急	100	3,152	143.6	1,295	96,335	170,670	654,946	9,248
阪神	29,384	1,435	48.9	358	33,436	45,004	241,641	2,286
西鉄	26,157	4,553	106.1	316	20,261	39,841	103,426	1,556

グループ連結

（2017年度）

項目 / 社名	従業員数（人）	営業収益（百万円）	親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）
京急	8,891	315,685	16,155
東武	19,171	569,519	36,025
西武	23,564	530,631	42,908
京成	8,903	255,028	34,811
京王	13,040	434,697	23,897
小田急	13,834	524,660	29,328
東急	22,985	1,138,612	70,095
東京メトロ	11,419	425,821	60,370
相鉄	5,182	260,562	18,227
名鉄	29,904	604,804	28,691
近鉄	30,597	1,222,779	29,614
南海	9,158	227,874	14,719
京阪	6,862	322,276	22,712
阪急	22,152	760,252	66,361
阪神			
西鉄	19,102	375,153	11,562

路線図／駅施設


京成線成田空港駅へ
押上（スカイツリー前）
本所吾妻橋
浅草
蔵前
浅草橋
東日本橋
人形町
日本橋
宝町
東銀座
新橋
大門
三田
都営浅草線
都営線内 エアポート快特以外、すべての駅に停車します。
東京モノレール線
羽田空港国際線ターミナル
羽田空港国内線ターミナル
糀谷
大鳥居
穴守稲荷
天空橋
港町
鈴木町
川崎大師
東門前
産業道路
小島新田
成田空港へ
YCAT
JR線
東海道新幹線
泉岳寺
品川
北品川
新馬場
青物横丁
鮫洲
立会川
大森海岸
平和島
大森町
梅屋敷
京急蒲田
雑色
六郷土手
京急川崎
八丁畷
鶴見市場
京急鶴見
花月園前
生麦
京急新子安
子安
神奈川新町
仲木戸
神奈川
横浜
JR線
東急東横線
相鉄線
横浜市営地下鉄線
みなとみらい線
横浜市営地下鉄線
戸部
日ノ出町
黄金町
南太田
井土ヶ谷
弘明寺
上大岡
屏風浦
杉田
京急富岡
能見台
金沢文庫
シーサイドライン
金沢八景
追浜
京急田浦
安針塚
逸見
汐入
横須賀中央
県立大学
堀ノ内
新大津
北久里浜
京急久里浜
YRP野比
京急長沢
津久井浜
三浦海岸
三崎口
京急大津
馬堀海岸
浦賀
観音崎へ
フェリー
金谷港へ
久里浜港へ
YRPへ
城ヶ島・油壺へ
鎌倉へ
六浦
神武寺
新逗子
葉山・鎌倉へ
エアポート快特
快特
特急
エアポート急行
普通
エスカレーター
エスカル
スロープ
エレベーター
多機能トイレ
定期券センター
ハンドル形電動車いす対応
AED(自動体外式除細動器)
待合室
筆談器
※エスカル：車いす用階段昇降機
※定期券は全駅（泉岳寺駅を除く）の自動券売機で購入できます。

KEIKYU HAND BOOK

京急グループ会社要覧

2018-2019

京急電鉄
www.keikyu.co.jp

京急

検索

京急ご案内センター
TEL 03-5789-8686（ハローハロー）／045-441-0999
平日9:00～19:00 土・日・祝日9:00～17:00
※営業時間は変更になる場合がございます。

KEIKYU
京急グループ

※本書は特別の記載のない限り、2018年6月29日現在の資料による。 ※禁無断転載複製
発行：京浜急行電鉄株式会社 広報部